

令和3年度 第1回四街道市指定管理者選定評価委員会
福祉施設等合議体会議 次第

令和3年8月6日(金) 9時～
四街道市本館3階 第二委員会室

- 1 委嘱状交付
- 2 市長あいさつ
- 3 開会
- 4 会長及び副会長の選出
- 5 会長あいさつ
- 6 諮問
- 7 議事録署名人の選出
- 8 議題
 - (1) 令和2年度に実施された指定管理者による施設管理状況の評価
 - ①四街道市国民保養センター鹿島荘
 - ②四街道市総合福祉センター及び四街道市南部総合福祉センターわろうべの里
 - ③四街道市福祉作業所
- 9 答申
- 10 その他
- 11 閉会

四街道市指定管理者評価審査資料
(四街道市国民保養センター鹿島荘)

令和3年8月6日(金)

四街道市指定管理者選定評価委員会

(福祉施設等合議体)

指定管理者評価審査資料目次

1 評価審査資料	1
・ 1－利用状況過年度比較表	3
・ 2－管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表	4
・ 3－指定管理業務の執行状況	6
・ 事業報告書（写）	11
2 参考資料	29
・ モニタリングチェックシート	31
・ 業務計画書（写）	39

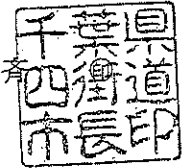
様式第5号(第11条第1項)

社 第 196号
令和3年 6月 23日

四街道市指定管理者選定評価委員会
福祉施設等合議体

会 長 様

四街道市長 佐 渡



指定管理者評価依頼書

四街道市指定管理者選定評価委員会運営要綱第11条第1項の規定により次のとおり公の施設の指定管理者の評価に係る審査を依頼します。

1 公の施設の名称

四街道市国民保養センター鹿島荘

2 指定管理者の名称等

団 体 の 所 在 四街道市大日396番地 四街道市文化センター内

団 体 の 名 称 公益社団法人 四街道市地域振興財団

代表者等の氏名 小川 治秀

3 添付書類

指定管理者評価審査資料

モニタリングチェックシート(2年度分)の写し

事業報告書(2年度)の写し

業務計画書(2年度)の写し

決算書(2年度)の写し

4 施設所管担当部課名

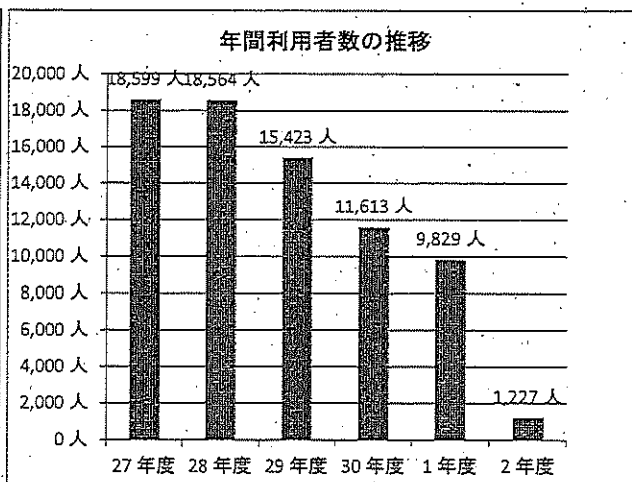
福祉サービス部社会福祉課

1 評 価 審 査 資 料

1 令和2年度四街道市国民保養センター鹿島荘利用状況過年度比較表

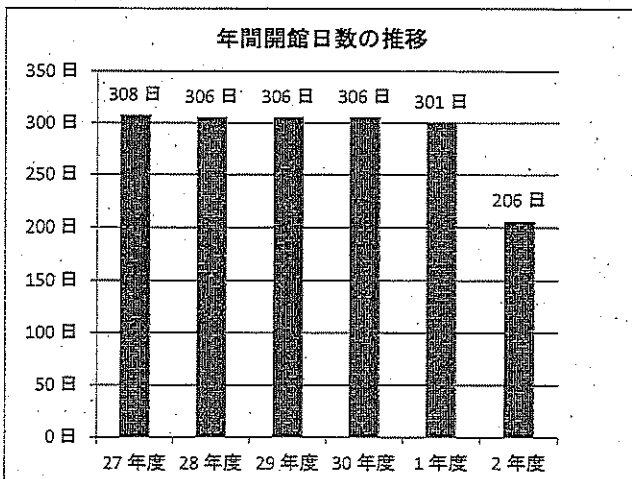
■ 利用者数

	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	1,671人	1,694人	1,200人	1,127人	0人
5月	1,421人	1,484人	906人	851人	0人
6月	1,445人	1,409人	822人	863人	56人
7月	1,585人	1,507人	970人	954人	215人
8月	1,472人	1,532人	1,095人	940人	52人
9月	1,619人	1,494人	945人	792人	78人
10月	1,525人	1,439人	957人	887人	229人
11月	1,659人	1,141人	1,037人	949人	203人
12月	1,394人	908人	863人	829人	203人
1月	1,650人	1,033人	1,088人	887人	173人
2月	1,516人	871人	885人	750人	0人
3月	1,607人	911人	845人	0人	18人
計	18,564人	15,423人	11,613人	9,829人	1,227人
対前年度	△ 35人	△ 3,141人	△ 3,810人	△ 1,784人	△ 8,602人



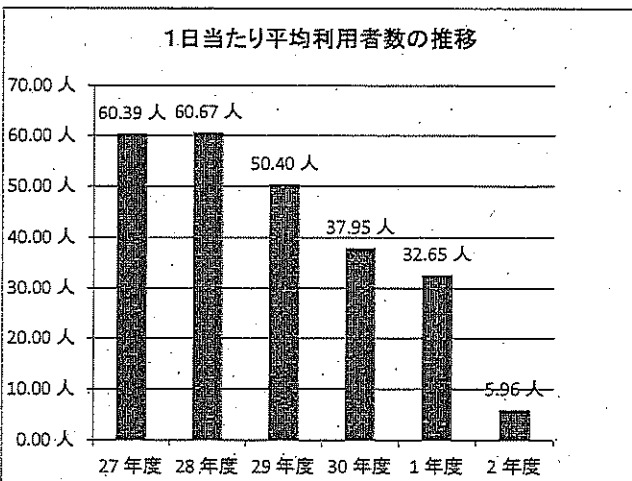
■ 開館日数

	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	26日	26日	26日	25日	0日
5月	26日	26日	26日	27日	0日
6月	26日	26日	26日	26日	19日
7月	27日	26日	26日	26日	27日
8月	26日	27日	27日	27日	26日
9月	26日	26日	26日	22日	26日
10月	26日	26日	26日	25日	27日
11月	26日	26日	26日	26日	25日
12月	23日	23日	23日	23日	24日
1月	23日	23日	23日	23日	24日
2月	24日	24日	24日	25日	0日
3月	27日	27日	27日	26日	8日
計	306日	306日	306日	301日	206日
対前年度	△ 2日	+ 0日	+ 0日	△ 5日	△ 95日



■ 1日当たり平均利用者数

	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	64.27人	65.15人	46.15人	45.08人	0.00人
5月	54.65人	57.08人	34.85人	31.52人	0.00人
6月	55.58人	54.19人	31.62人	33.19人	2.95人
7月	58.70人	57.96人	37.31人	36.69人	7.96人
8月	56.62人	56.74人	40.56人	34.81人	2.00人
9月	62.27人	57.46人	36.35人	36.00人	3.00人
10月	58.65人	55.35人	36.81人	35.48人	8.48人
11月	63.81人	43.88人	39.88人	36.50人	8.12人
12月	60.61人	39.48人	37.52人	36.04人	8.46人
1月	71.74人	44.91人	47.30人	38.57人	7.21人
2月	63.17人	36.29人	36.88人	30.00人	0.00人
3月	59.52人	33.74人	31.30人	0.00人	2.25人
計	60.67人	50.40人	37.95人	32.65人	5.96人
対前年度	+0.28人	△ 10.26人	△ 12.45人	△ 5.30人	△ 26.70人



■ 備考 (目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。)

新型コロナウイルス感染症対策の為、2年4月1日～6月8日、3年2月1日～3月22日の期間が臨時休館となりました。さらに大広間の利用制限によるカラオケの使用禁止、ストレッチヨガ教室の定員削減及び開催回数の減少もあり、利用者数は前年度約9割減となってしまいました。

2 令和2年度四街道市国民保養センター鹿島荘管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
指定管理料	13,452,000円	13,303,000円	13,303,000円	12,580,000円	12,086,537円	11,571,654円
自主事業収入	484,544円	622,372円	734,640円	775,616円	715,582円	145,493円
雑収入						34,992円
計	13,936,544円	13,925,372円	14,037,640円	13,355,616円	12,802,119円	11,752,139円

■ 支出の部

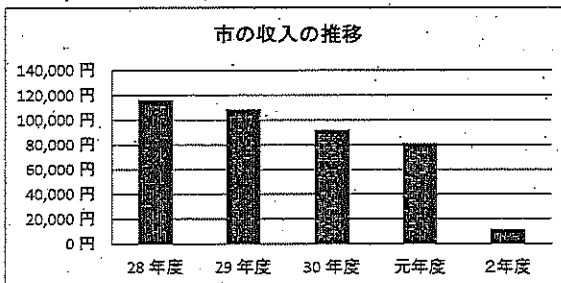
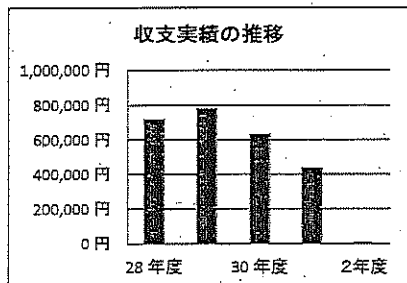
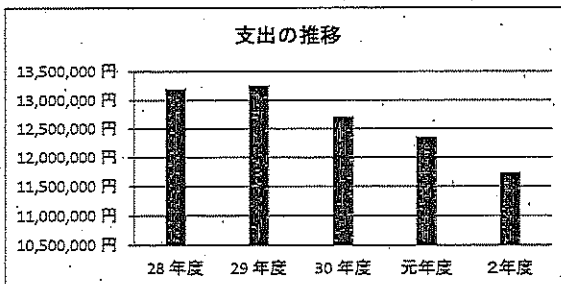
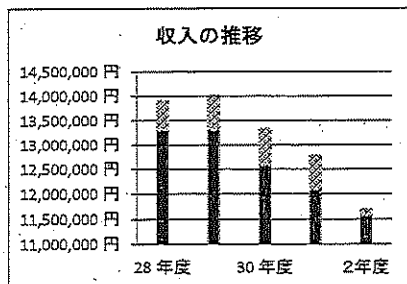
科目	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
人件費	6,833,541円	6,299,511円	6,378,019円	6,451,890円	7,164,160円	7,158,653円
需用費	3,535,724円	3,151,107円	3,234,456円	2,679,934円	2,291,260円	1,848,888円
役務費	232,912円	172,475円	170,487円	156,538円	150,137円	154,423円
委託料	682,560円	677,760円	528,720円	461,760円	453,110円	385,880円
使用料及び賃借料	119,521円	119,521円	119,521円	119,521円	119,521円	112,555円
備品購入費	21,384円	0円	0円	0円	35,035円	126,876円
自主事業支出	305,842円	369,028円	409,741円	437,807円	412,519円	134,717円
諸経費	2,052,000円	2,413,000円	2,413,000円	2,413,000円	1,092,000円	1,103,000円
消費税					643,308円	716,371円
計	13,783,484円	13,202,402円	13,253,944円	12,720,450円	12,361,050円	11,741,363円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
差引金額	153,060円	722,970円	783,696円	635,166円	441,069円	10,776円

■ 市の収入

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
施設使用料	113,630円	111,740円	104,390円	88,120円	77,700円	8,460円
行政財産使用料(自動販売機)	4,916円	4,658円	4,397円	4,145円	3,891円	3,716円
雑入(公衆電話利用料)	990円	430円	340円	360円	160円	30円
計	119,536円	116,828円	109,127円	92,625円	81,751円	12,206円



■ 備考（目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。）

施設の使用料収入も利用者数同様、新型コロナウイルス感染症対策の為、二回の臨時休館と大広間の利用制限によるカラオケの使用中止、ストレッチヨガ教室の定員削減及び開催回数の減少等の要因により収入減となりました。諸経費と委託費の詳細については下記のとおり。

○令和2年度 保養センター委託費支出内訳

委託先		金額	選定方法	内容
19委託費支出		385,880		
機械整備委託	セコム株式会社	66,000	1社随意契約	単年度
害虫駆除	千葉グローブシップ	84,700	1社随意契約	単年度
空調設備点検	千葉グローブシップ	176,000	1社随意契約	単年度
消防設備点検	防災技術センター株式会社	59,180	1社随意契約	単年度

3 令和2年度四街道市国民保養センター鹿島荘に係る指定管理業務の執行状況

確認項目	評価者	判定	判定理由・コメント
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われたか。	指定管理者	B	当該施設の管理運営に関し豊富な経験を有する常勤(正規及び嘱託)職員・臨時職員を適切に配置し、施設の効率的な運営に努めました。
	施設所管課	B	水準どおりの人員配置がされていると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われたか。	指定管理者	B	常勤職員全員を対象に日本赤十字社救急法救急員の資格を取得させています。また、接遇に関するOJTを実施しました。
	施設所管課	B	水準どおりの教育が行われていると認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はなかったか、また、安全面に配慮していたか。	指定管理者	A	法定点検に加えて、始業前の日常点検及び定期点検等による事故の未然防止に努めました。また、危険が想定できる個所については、所管課への報告の上、危険因子の除去及び利用者への配慮を行いました。
	施設所管課	B	水準どおりの安全管理がなされていたと認められている。なお、竣工から40年以上が経過し、老朽化が進んでいる中で、事故の未然防止に努めた安全管理については評価できる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えがあったか。	指定管理者	B	緊急連絡網を作成の上、屋外への緊急避難時に備えて、防寒・保温シートを50セット常備するとともに、自動販売機(緊急用・災害用)を配備しています。また、熱中症対策用品の一つである経口補水液(OS-1)を常備しています。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。また、高齢の利用者が多いため、体調不良への備えがあることは評価できる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されていたか。	指定管理者	B	「個人情報保護法」、「四街道市個人情報保護条例」、「四街道市個人情報保護条例施行規則」及び財団規程「個人情報保護規程」に基づき、個人情報を適切に管理するなどその取扱いに努めました。
	施設所管課	B	個人情報に関する規定が設けられているなど、水準どおりと認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されていたか。	指定管理者	B	地方自治法第244条第2項及び第3項の規定、ならびに四街道市国民保養センター鹿島荘の設置及び管理に関する条例、同規則、四街道市使用料条例等を踏まえ、利用の公平性を遵守しました。
	施設所管課	B	水準どおりの業務と認められる。また、利用の公平性に関する苦情等は受けていない。
業務体制に関する総括評価			
指定管理者	B	長年の施設の管理経験に基づき、常勤職員については豊富な経験年数を有するスタッフを適切に配置し、施設の安定的な管理運営に努めました。また、窓口案内や受付業務等を担当するベテランの非常勤職員についてもOJTによる実践的な教育を行い、正確かつ迅速な利用者対応を心掛けました。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	

2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上したか。	指定管理者	B	総利用人数は、前年度比約9割減の1,227人となりました。また、スポーツ事業のストレッチヨガ教室は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としましたが、11、12、1月の3ヶ月間対策に気をつけながら開催しました。延べ参加人数は前年度の約4分の1の253人となりましたが、参加申込率は約9割となり依然として高い人気が見えます。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少したが、不可抗力によるものであり、中でも開館していた時期には一定の利用者数があったことが認められる。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はなかったか。	指定管理者	B	利用者はリピーターが多いこともあり、アットホームな施設づくりを心掛けています。日常的な挨拶を基本とし、丁寧な接客を行うことを施設の職員全員が共有しています。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応したか。	指定管理者	B	緊急事態宣言中の休館や解除後の利用制限等、利用者からの問合せに対して丁寧に行いました。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいたか。	指定管理者	B	新型コロナウイルス感染対策を施し、安心して利用できるよう努めました。また、継続して開催しているストレッチヨガ教室を可能な限り実施することで、施設の利用促進に貢献しました。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症対策の制限の範囲内で事業を行うために参加人数を制限するなど工夫がされていると認められる。
利用促進に関する総括評価			
指定管理者	B	ホームページでの利用案内や行事予定表のストレッチヨガ教室のお知らせ等、施設の利用促進を図りました。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われたか。	指定管理者	B	仕様書に基づいた施設の保守点検を実施している他、老朽化に伴う修繕箇所が多く発生しており、係る経費も増大傾向にあるため、管理費のなかでも大きな負担となりつつあります。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれていたか。	指定管理者	B	日常清掃における開館前清掃をはじめとして、開館中に毎時点検清掃2回を実施し、衛生環境の維持に努めました。特にトイレは、チェック表を活用して1日2回(午前・午後)に点検しています。また、定期清掃を実施し、必要に応じて草刈・低木剪定等を実施し、施設の内外美観の維持に努めました。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われたか。	指定管理者	B	保守・巡回等で発見した不良箇所のなかで簡易的な修繕は職員にて実施し経費縮減に努めました。発注した修繕については、仕様書に基づいて適切な執行を行いました。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうだったか。	指定管理者	B	2階男子トイレの和式用トイレを洋式用に改修しました。
	施設所管課	B	高齢の利用者が多い施設で利用者のニーズに沿った管理がなされている。
施設管理に関する総括評価			
指定管理者	B	仕様書に基づく点検及び修繕を行い、適切な施設の維持管理に努めました。また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、開館前や利用者退館後にはトイレや階段手すり、諸室等のアルコール消毒清掃を励行しました。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されたか。	指定管理者	B	老朽化が著しい施設であるが、日常・定期点検等、施設の安全管理に努め、安心して施設利用できるような運営に取り組みました。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されたか。	指定管理者	B	スポーツ振興事業として、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ストレッチヨガ教室は定員削減及び開催回数の減少等の要因により大きく減少しました。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、自主事業の開催日数が減少したが、不可抗力によるものであり、ストレッチヨガ教室参加申込率は8割を超えており、人気は変わらずにあるといえる。
施設運営に関する総括評価			
指定管理者	B	市民のスポーツ、コミュニティの場として健康増進に寄与できるよう、より地域と密着した施設を目指し、可能な限りスポーツ振興事業等の開催を通じて利用の振興を図りました。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はなかったか。	指定管理者	B	帳簿管理は、監事の監査により帳簿並びに関係書類を照合のうえ適正に処理されている旨の監査報告書が提出されています。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はなかったか。	指定管理者	A	市民のために市に設置いただいた法人として、スポーツ事業を通じて地域社会に貢献する公益目的をもって活動し、安定した収支状況を確保しています。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
経理状況に関する総括評価			
指定管理者	B	公益財団法人として会計基準に準拠した適切な会計処理と適正なガバナンス体制により法人を運営しています。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	

総合評価			
指定管理者	B	施設は経年劣化による老朽化が進んでいるが、指定管理者として利用者へのサービスの向上及び適切な施設管理を行いました。	
施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、例年どおりの運営が困難だったことがうかがえるがその都度、適切な対応がなされたと認められる。また、老朽化の進む建物の適切な点検が行われたと認められる。	

その他報告事項			
指定管理者	四街道市国民保養センター鹿島荘に関する事業計画に記載した基本方針のとおり、利用される方々にとって、清潔な環境の中で安全かつ安心してくつろげる施設の提供に努めました。また、市民のスポーツ、コミュニティの場として健康増進に寄与するためのストレッチヨガ教室を開催し、利用率の向上に貢献しました。		
施設所管課			

《判定基準》

- 「A」… 協定書等の基準に照らして、その水準を上回る内容である。
- 「B」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおりである。
- 「C」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

《総括評価基準》

- 「A」… 優 良(判定結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)
- 「B」… 良 好(判定結果がすべて「B」である。)
- 「C」… 要改善(判定結果に「C」がある。)

《総合評価基準》

- 「A」… 優 良(総括評価結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)
- 「B」… 良 好(総括評価結果がすべて「B」である。)
- 「C」… 要改善(総括評価結果に「C」がある。)

四街道市長 佐 渡 齊 様

所在地 千葉県四街道市大日396番地
名称 公益財団法人四街道市地域振興財団
代表者氏名 理事長 小川 治 秀

指定管理者事業報告書

四街道市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例第10条の規定により、
次のとおり指定管理者事業報告書を提出します。

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1. 公の施設の名称 | 四街道市国民保養センター鹿島荘 |
| 2. 指定管理の年度 | 令和2年度 |
| 3. 指定管理の期間 | 令和元年度から令和3年9月までの2年6カ月間 |
| 4. 当該公の施設の管理業務
の実施状況及び利用状況 | 別添報告書のとおり |
| 5. 当該公の施設に係る収入
の実績 | 別添報告書のとおり |
| 6. 当該公の施設に係る経費
の収支状況 | 別添報告書のとおり |
| 7. その他協定書に基づく
報告事項 | 別添報告書のとおり |



令和2年度

四街道市国民保養センター-鹿島荘

事業報告書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

公益財団法人四街道市地域振興財団

目 次

1 利用状況		
	(1) 総括表	P-1
	(2) 分析	P-2 ~P-3
	(3) 使用料	P-4
2 収支決算		P-5
3 管理状況		
	(1) 修繕状況	P-6
	(2) 清掃状況	P-6
	(3) 保守管理	P-7
	(4) 利用者推移	P-8
4 スポーツ事業		
	(1) ストレッチ・ヨガ教室参加状況	P-9
	(2) ストレッチ・ヨガ教室収支	P-10
5 物品販売事業		
	(1) 自販機収支	P-10
6 その他		
	(1) サービスの向上への取組	P-11
	(2) 経費の縮減	P-11
	(3) 危機管理	P-11

1 利用状況

(1) 総括表

1 利用状況報告

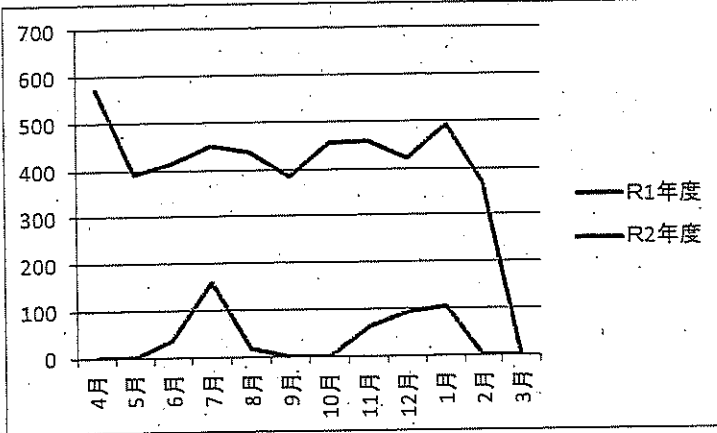
令和2年度四街道市国民保養センター鹿島荘年間利用状況表

月	無料者(人)						有料者(人)						団体数	開館日数	使用料収入		雑収入					
	大人			小人			計	大人		小人		計			市内	市外		使用料	公衆電話			
	男性	教室	女性	教室	男性	女性		男性	市外	市外	女性									市外	女性	市外
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
6	38	0	17	0	0	55	0	1	0	0	0	0	0	1	55	1	8	19	610	0		
7	128	0	85	0	0	213	0	2	0	0	0	0	0	2	213	2	31	27	610	0		
8	46	0	6	0	0	52	0	0	0	0	0	0	0	0	52	0	10	26	0	0		
9	74	0	4	0	0	78	0	0	0	0	0	0	0	0	78	0	18	26	610	0		
10	214	0	14	0	0	228	0	1	0	0	0	0	0	1	228	1	21	27	610	0		
11	131	4	11	52	0	198	0	1	4	0	0	0	0	1	202	1	19	25	610	0		
12	99	8	10	79	0	196	0	1	6	0	0	0	0	1	202	1	20	24	1,810	0		
1	72	7	1	87	0	167	0	0	6	0	0	0	0	0	173	0	14	24	1,800	0		
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,800	0		
3	18	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	2	8	0	30		
合計	820	19	148	218	0	1,205	0	6	16	0	0	0	0	6	1,221	6	143	206	8,460	30		

(2) 分析及び前年対比

大広間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	572	389	412	451	436	382	455	459	422	490	369	0	4,837
R2年度	0	0	34	158	18	0	0	60	93	104	0	0	467
増減	-572	-389	-378	-293	-418	-382	-455	-399	-329	-386	-369	0	-4,370



3月までの合計

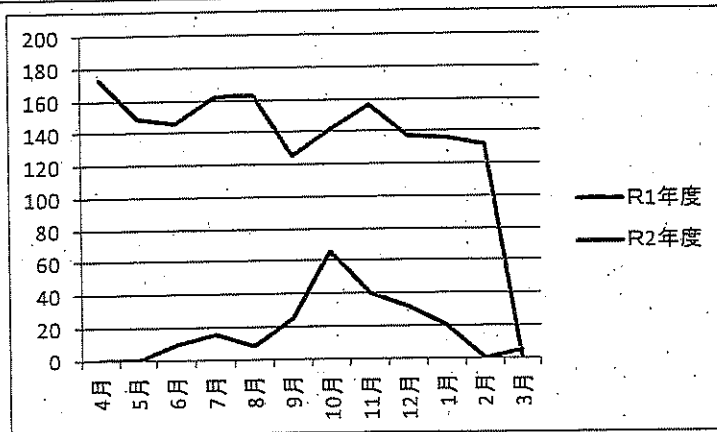
R1年度	4,837
R2年度	467
増減	-4,370

分析・課題

前年比約9割減
新型コロナウイルス感染症対策の為、カラオケの使用が7月1日～8月5日を除き禁止となり利用者が大幅に減少した。

松

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	173	149	146	162	163	126	142	156	137	136	132	0	1,622
R2年度	0	0	9	15	8	25	66	40	32	20	0	5	220
増減	-173	-149	-137	-147	-155	-101	-76	-116	-105	-116	-132	5	-1,402



3月までの合計

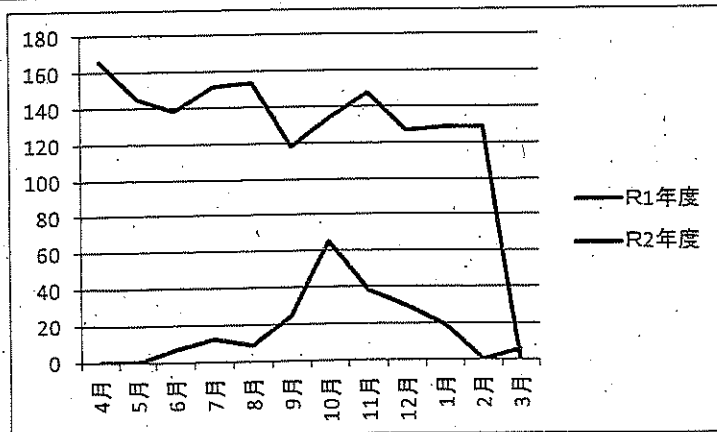
R1年度	1,622
R2年度	220
増減	-1,402

分析・課題

前年比約9割減
主に囲碁同好会の利用によるものだが、利用回数が週1回程度に減少した事と、参加人数自体の減少が要因となった。

竹

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	166	145	138	151	153	118	133	148	126	128	128	0	1,534
R2年度	0	0	6	12	8	25	65	38	29	19	0	5	207
増減	-166	-145	-132	-139	-145	-93	-68	-110	-97	-109	-128	5	-1,327



3月までの合計

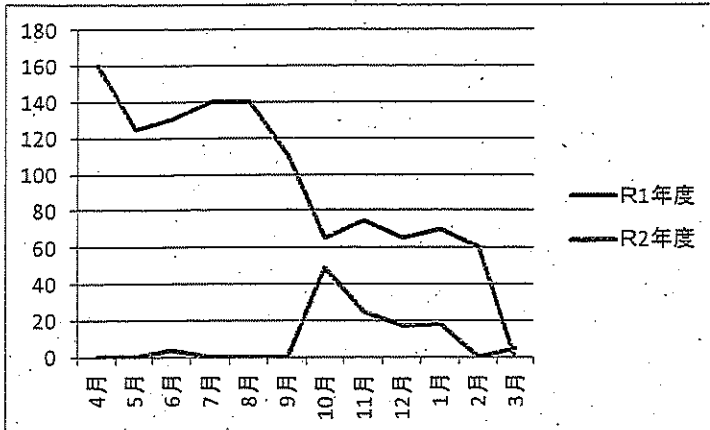
R1年度	1,534
R2年度	207
増減	-1,327

分析・課題

前年比約9割減
松の間と同じ理由による。

梅

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	160	125	130	140	140	110	65	75	65	70	60	0	1,140
R2年度	0	0	3	0	0	0	49	25	17	18	0	4	116
増減	-160	-125	-127	-140	-140	-110	-16	-50	-48	-52	-60	4	-1,024



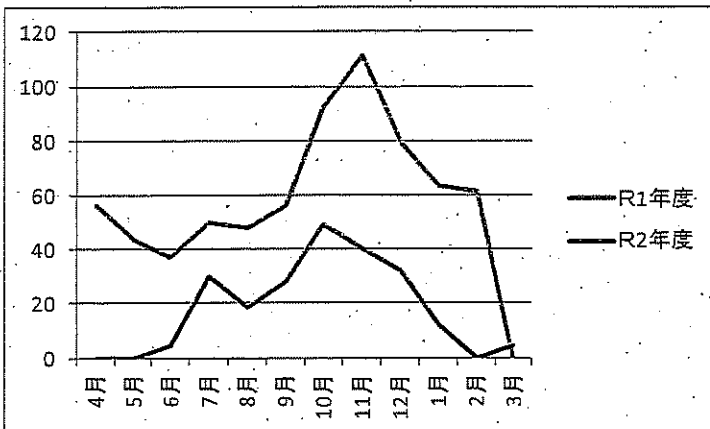
3月までの合計

R1年度	1,140
R2年度	116
増減	-1,024

分析・課題
前年比約9割減
松の間、竹の間と同じ理由による。

食堂

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	56	43	37	50	48	56	92	111	79	63	61	0	696
R2年度	0	0	4	30	18	28	49	40	32	12	0	4	217
増減	-56	-43	-33	-20	-30	-28	-43	-71	-47	-51	-61	4	-479



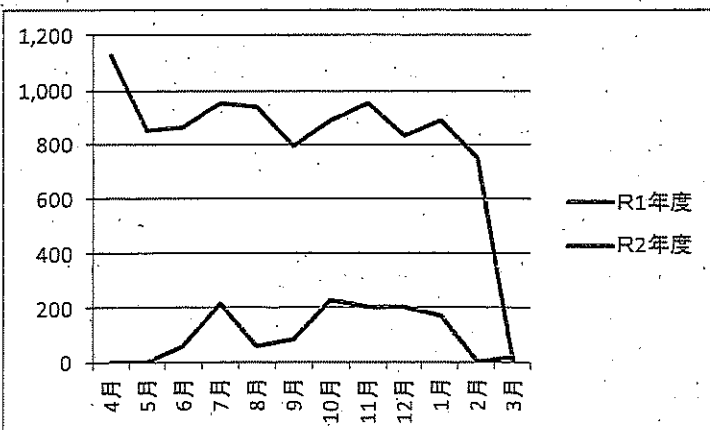
3月までの合計

R1年度	696
R2年度	217
増減	-479

分析・課題
前年比約7割減
利用団体、人数の減少が主な要因となった。

総利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1年度	1,127	851	863	954	940	792	887	949	829	887	750	0	9,829
R2年度	0	0	56	215	52	78	229	203	203	173	0	18	1,227
増減	-1,127	-851	-807	-739	-888	-714	-658	-746	-626	-714	-750	18	-8,602



3月までの合計

R1年度	9,829
R2年度	1,227
増減	-8,602

分析・課題
前年比約9割減
新型コロナウイルス感染症対策の為、2年4月1日～6月8日、3年2月1日～3月22日の期間が休館となった。さらにカラオケの使用禁止、ストレッチヨガ教室の開催減等もあり利用者が激減してしまった。

(3) 使用料

施設使用料・雑収入内訳表(2年度)

(単位:円)

	施設使用料
4 月	0
5 月	0
6 月	610
7 月	610
8 月	0
9 月	610
10 月	610
11 月	610
12 月	1,810
1 月	1,800
2 月	1,800
3 月	0
合 計	8,460

公衆電話 使用料
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0
30
30

2 収支決算

○令和2年度 四街道市保養センターの管理に関する収支決算書

収入の部

科 目	指定管理 決算額	スポーツ事業・雑収入 物品販売事業決算額	説 明
指定管理料収入	11,571,654		四街道市との協定書に基づく指定管理料収入
スポーツ事業 物品販売事業収入		145,493	スポーツ事業・自動販売機物品販売事業
雑収入	34,992		著作権使用料戻入
合 計	11,606,646	145,493	

支出の部

科 目	指定管理 決算額	スポーツ事業 物品販売事業決算額	説 明
指定管理事業費支出	9,787,275		
人件費支出	2,497,000		給料手当支出・福利厚生費支出・退職給付支出
賃金支出	4,661,653		臨時職員
消耗品費支出	95,365		施設管理用消耗品
燃料費支出	2,960		大広間用暖房器具用
光熱水料費支出	1,443,663		施設用
修繕費支出	306,900		施設等の修理
通信運搬費支出	92,073		電話料金他
手数料支出	4,500		ごみ処理手数料他
保険料支出	57,850		指定管理者賠償責任保険料
委託費支出	385,880		各設備保守点検委託他
賃借料支出	112,555		著作権使用料他
消耗器具備品費支出	126,876		大広間用暖房器具
諸経費	1,819,371		
合 計	11,606,646	134,717	

収支差額	0	10,776	
------	---	--------	--

3 管理状況

(1) 修繕状況

職員の自主点検(日常点検を含む)を適切に実施し、異常個所の早期発見を心がけ、要修繕箇所を早期に発見し、設備の機能維持を図り施設運営に支障が生じないよう修繕対応に努めました。

修繕状況一覧(令和2年度)

	件名	実施日	金額(円)	内容
1	消防用設備修繕	12月10日	39,600円	誘導灯バッテリー、非常ベル交換
2	トイレ交換修繕	3月9日～ 13日	267,300円	2階男子トイレ、和式から洋式に交換
計			306,900円	

(2) 清掃状況

清掃計画に基づいて施設の清掃は職員が行い、施設の清潔の保持に努めるとともに、清掃経費の縮減に努めました。

	件名	頻度	内容
職員実施	トイレ清掃	日常清掃(1回/日)	開館前、閉館後に清掃(汚れが目立つ場合には、随時清掃)床はモップブラシによる水掛清掃・便器はブラシを使用し中性洗剤を使用
	建物内床清掃	日常清掃(1回/日)	廊下・各部屋等を掃除機掛けによる清掃、正面玄関は箒による払い掃き清掃
	建物内床清掃	定期清掃(4回/年)	更衣室木製床・玄関・調理室を除去後、ワックス掛け
	来館者用スリッパ清掃	定期清掃(1回/月)	来館者用のスリッパ清拭き
	建物外周	随時	施設裏手の清掃・除草作業を実施
	その他	日常業務	灰皿の処理・茶器の消毒・トイレトペーパーの補充・発生したゴミの収集処理・台所清掃・駐車場払い掃き
	ガラス清掃	定期清掃(6回/年)	ガラス面に希釈した薬剤を塗布し汚れを除去後、スクイジーで汚水を取り除き、雑巾等で拭取り(窓枠を含む。)

(3) 保守管理

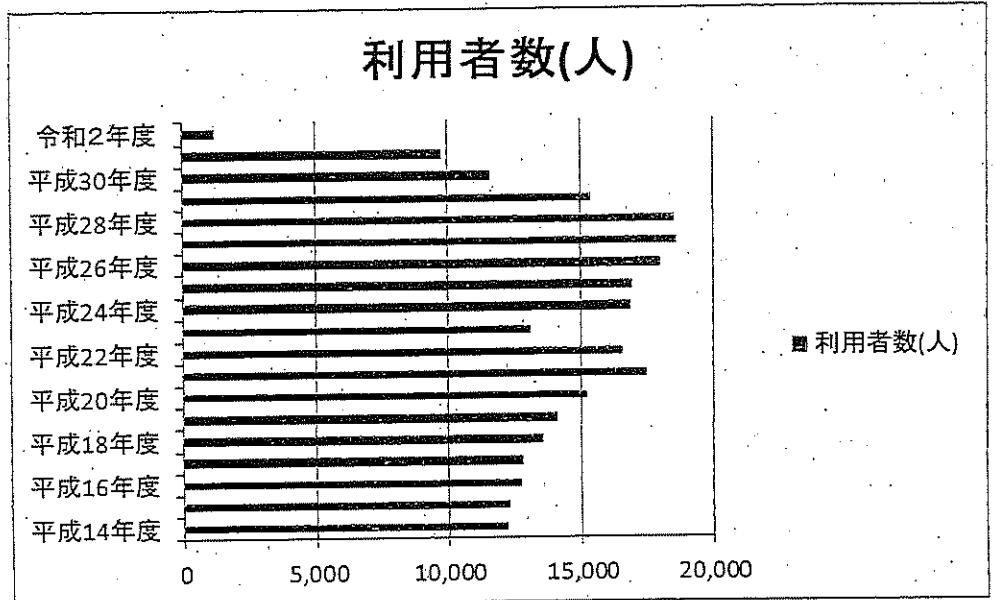
施設の機能を長期にわたり維持し円滑な運営を達成するため、確実な日常点検及び定期点検による施設の予防保全（プリメンテナンス）に努めてまいりました。専門業者による定期点検を適切に実施し利用者の安全確保にとどまらず、建物・機器の日々の変化を実感し、異常箇所の早期発見に努めました。

	件名	検査日・頻度	内容	結果
1	機械警備業務委託	通年	夜間無人時における建物侵入の警戒及び異常事態の早期対応	
2	害虫駆除業務委託	令和2年6月・8月・ 12月・3年2月	館内消毒（対象：ノミ・シラミ・ダニ・ゴキブリ等）	
3	空調設備点検業務委託	令和2年5月・11月	大広間とロビーの空調機冷暖房切り替え及び点検	室外機、室内機とも経年劣化が著しく更新工事が必要
4	消防用設備点検業務委託	令和2年9月・3年3月	消防法に基づく外観・機能点検	地下室非常ベル、玄関誘導灯バッテリー用交換の指摘有り（交換済）

(4) 利用者推移

四街道市国民保養センター鹿島荘利用者推移

年度	利用者数(人)
平成14年度	12,232
平成15年度	12,332
平成16年度	12,760
平成17年度	12,839
平成18年度	13,617
平成19年度	14,127
平成20年度	15,223
平成21年度	17,508
平成22年度	16,613
平成23年度	13,116
平成24年度	16,925
平成25年度	16,965
平成26年度	18,047
平成27年度	18,599
平成28年度	18,564
平成29年度	15,423
平成30年度	11,613
令和元年度	9,829
令和2年度	1,227



※利用状況

・自主事業の実施。「ストレッチ・ヨガ教室」

25年度は、28日間の7教室開催、延べ参加者 762名

27年度は、28日間の7教室開催、延べ参加者 735名

29年度は、40日間の11教室開催、延べ参加者1,159名

元年度は、39日間の10教室開催、延べ参加者1,164名(台風による1日中止、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月教室中止)

2年度は、16日間の3教室開催、延べ参加者253名(新型コロナウイルス感染拡大防止のため11、12、1月教室以外中止)

26年度は、28日間の7教室開催、延べ参加者 759名

28年度は、36日間の9教室開催、延べ参加者 970名

30年度は、43日間の11教室開催、延べ参加者 1,270名

4 スポーツ事業

(1) ストレッチ・ヨガ教室参加状況

事業名	ストレッチ・ヨガ教室
概要	市民の健康増進に資することを目的としてヨガとストレッチを組み合わせた健康体操教室を開催。
場所	四街道市国民保養センター鹿島荘(大広間)
対象者	健康上問題のない方。(18歳以上の方で、高校生を除く)
内容	募集人数(1教室35名)のところ人数を半減とし、(1教室20名2コース、または3コース)に分けて開催した。 日時 下表のとおり
参加費	1,000円(1コース2日間)、一人2コースまで

令和2年度 ストレッチ・ヨガ教室 開催状況

No.	教室名	開催期日	開催日数	時間	定員	申込人数	申込率	有料者数	有料者率	参加延べ人数	うち有料者延べ数	出席率
1	4月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
2	5月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
3	6月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
4	7月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
5	8月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
6	9月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
7	10月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
8	11月教室	6・12・19・26	4	10:00~11:30	40名	32名	80%	2	6%	60	4	94%
9	12月教室	1・3・4・15・18・24	6	10:00~11:30	60名	49名	82%	3	6%	93	6	95%
10	1月教室	5・8・14・19・21・28	6	10:00~11:30	60名	58名	97%	3	5%	100	6	86%
11	2月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
12	3月教室	※中止	0	10:00~11:30	0名	0名	0%	0	0%	0	0	0%
	合計		16		160名	139名	87%	8	6%	253	16	

※定員数はコース全体を合わせたもの

参加料内訳

(単位:円)

11月	12月	1月	合計
32,000	49,000	58,000	139,000
32名	49名	58名	139名

(2) ストレッチ・ヨガ教室収支

収入の部

事業収入	
スポーツ事業費収入	
参加料収入	139,000円
収入計	139,000円

支出の部

事業支出	
スポーツ事業費支出	
諸謝金(講師謝礼)	117,920円
消耗品費	1,281円
保険料	7,000円
賃借料	4,800円
支出計	131,001円

収支差額

収入	139,000円
支出	131,001円
差額計	7,999円

5 物品販売事業

(1) 自販機収支

収入の部

自動販売機販売手数料収入	
手数料収入	6,493円
収入計	6,493円

支出の部

物品販売事業支出	
賃借料支出	3,716円
支出計	3,716円

収支差額

収入	6,493円
支出	3,716円
差額計	2,777円

6 その他

(1) サービスの向上への取組

内 容	バス運行申込受付を実施。
状 況	バスの運行については、変更等が多く発生し、搭乗時の人数変更等の状況把握
結 果	利用一ヶ月前に再度確認をし、漏れ等の発生防止に努めている

(2) 経費の縮減

内 容	空調機の稼働を時間調整し、電気量負担の軽減を実施中
状 況	主な電気使用量は空調機の稼働が占めているので、適切に稼働させています。
結 果	照明器具の点灯は、勤務者が実施し、節減の一環と位置付けています。

(3) 危機管理

内 容	熱中症対策として、水分補給を促し、ロビーにおいて白湯を用意した。 また、経口補水液を常備した。
状 況	施設利用者が熱中症にならない対策として周知
結 果	発症者は出なかった

1. 諸経費額	文化センター	保養センター	温水プール	駐車場	都市公園	総合公園	ふれあい	四街道	旭	千代田	合計
指定管理料	68,794,816	11,571,654	48,290,416	49,059,982	150,874,463	76,747,408	13,471,993	25,225,275	23,935,873	22,690,483	490,661,362
うち諸経費 (消費税含)	12,592,998	1,819,371	6,491,507	6,914,204	20,781,892	12,456,912	1,957,776	3,146,689	3,088,232	3,029,512	72,280,093

2. 管理運営費	各事業中諸経費合計	管理運営費	差異
	72,280,093	△ 76,638,896	△ 4,358,803

3. 管理運営費内訳	目	R2決算額
収入の部	収入の部	609,092
	基本財産運用収入	1,002
	特定資産運用収入	5,035
	自主事業収入	603,055
	物品販売事業収入	603,055
	物品販売等収入	282,598
	その他雑収入	320,457
	よつぱくグッズ(窓口販売及びプリントセルカバ)販売収入	
	未払法人税取崩	

支出の部	目	R2決算額
管理費	管理費	77,247,988
	人件費	72,890,039
	雑費	41,819,757
	7. 旅費交通費	31,070,282
	8. 交際費	5,280
	9. 消耗品費支出	81,240
	10. 燃料費支出	1,082,483
	11. 会議費	7,140
	12. 印刷製本費支出	3,557
	14. 修繕費支出	213,400
	16. 通信運搬費支出	105,615
	17. 手数料支出	
	18. 保険料	55,040
	19. 委託費支出	1,076,097
	20. 借入金	1,370,741
	23. 有価証券	677,595
	24. 租税公課支出	25,978,800
	25. 消耗什器備品費支出	277,662
	26. 雑支出	125,832
	28. 広告宣伝費支出	10,000
	目	860,916
	主事業費支出	656,668
	消耗品費支出	16,429
	印刷製本費支出	219,450
	委託費支出	420,789
	物品販売事業費支出	204,248
	酒類品費支出	204,248
	減価償却引当金支出	592,533
	固定資産取得支出	592,533
	法人税、住民税及び事業税	2,904,500

2 参 考 資 料

令和2年度四街道市国民保養センター鹿島荘モニタリングチェックシート(4月～6月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症を考慮してカラオケ機器の利用を制限するなど、安全面において水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時の連絡網が整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報保護規定が整備されている。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用許可等に関する苦情はない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	-	新型コロナウイルス感染症の対策で7月1日～8月5日の期間を除いてカラオケ機器の利用を禁止した。さらにストレッチヨガ教室の開催も中止し利用者が減少したが、不可抗力によるものであるため評価不能とする。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	職員の対応に利用者からの苦情はなく、接客対応は水準どおりと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	適切な対応がなされていると認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	熱中症対策として白湯や経口補水液を用意した。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおり行われていると認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者からの苦情はなく、清掃等は適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	-	市バスの運行手配を行うなど水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	-	新型コロナウイルス感染症対策によりストレッチヨガ教室の開催を中止したため、評価不能とする。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。

その他報告事項
<p>新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月1日～6月8日、令和3年2月1日～3月22日の期間を休館とした。 令和2年7月1日～8月5日を除く期間はカラオケ機器の利用を禁止とした。 自主事業の「ストレッチヨガ教室」の開催を令和2年4月～10月、令和3年2月、3月は中止、令和2年11月～令和3年1月は規模を縮小して開催した。</p>

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市国民保養センター鹿島荘モニタリングチェックシート(7月～9月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症を考慮してカラオケ機器の利用を制限するなど、安全面において水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時の連絡網が整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報保護規定が整備されている。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用許可等に関する苦情はない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	-	新型コロナウイルス感染症の対策で7月1日～8月5日の期間を除いてカラオケ機器の利用を禁止した。さらにストレッチヨガ教室の開催も中止し利用者が減少したが、不可抗力によるものであるため評価不能とする。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	職員の対応に苦情はなく接客対応は水準どおりと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	適切な対応がなされていると認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	熱中症対策として白湯や経口補水液を用意した。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおり行われていると認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者からの苦情はなく、清掃等は適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	-	市バスの運行手配を行うなど水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	-	新型コロナウイルス感染症対策によりストレッチヨガ教室の開催を中止したため、評価不能とする。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。

その他報告事項
<p>新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月1日～6月8日、令和3年2月1日～3月22日の期間を休館とした。 令和2年7月1日～8月5日を除く期間はカラオケ機器の利用を禁止とした。 自主事業の「ストレッチヨガ教室」の開催を令和2年4月～10月、令和3年2月、3月は中止、令和2年11月～令和3年1月は規模を縮小して開催した。</p>

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市国民保養センター鹿島荘モニタリングチェックシート(10月～12月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症を考慮してカラオケ機器の利用を制限するなど、安全面において水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時の連絡網が整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報保護規定が整備されている。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用許可等に関する苦情はない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症の対策で7月1日～8月5日の期間を除いてカラオケ機器の利用を禁止した。さらにストレッチヨガ教室の開催も中止し利用者が減少したが、不可抗力によるものであり、事業を開催した際の応募率は8割を常時超えていたので水準どおりと認められる。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	職員の対応に苦情はなく接客対応は水準どおりと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	適切な対応がなされていると認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	熱中症対策として白湯や経口補水液を用意した。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおり行われていると認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者からの苦情はなく、清掃等は適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	-	市バスの運行手配を行うなど水準どおりと認められる。

4 施設運営				
(1) 必須事業				
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。	
(2) 自主事業				
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	ストレッチヨガ教室の参加人数を制限しての開催となったが、申込率は8割を超えており評価できる。	
5 経理状況				
(1) 施設収支状況				
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。	
(2) 指定管理者経営状況				
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。	

その他報告事項				
<p>新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月1日～6月8日、令和3年2月1日～3月22日の期間を休館とした。 令和2年7月1日～8月5日を除く期間はカラオケ機器の利用を禁止とした。 自主事業の「ストレッチヨガ教室」の開催を令和2年4月～10月、令和3年2月、3月は中止、令和2年11月～令和3年1月は規模を縮小して開催した。</p>				

《適否欄について》

「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。

「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。

「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市国民保養センター鹿島荘モニタリングチェックシート(1月～3月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症を考慮してカラオケ機器の利用を制限するなど、安全面において水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時の連絡網が整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報保護規定が整備されている。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用許可等に関する苦情はない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	-	新型コロナウイルス感染症の対策で2月1日～3月22日の期間を休館とし、さらにカラオケの利用禁止、ストレッチヨガ教室の開催中止により利用者数は9割減少したが、不可抗力によるものであり評価不能とする。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	職員の対応に苦情はなく接客対応は水準どおりと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	適切な対応がなされていると認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	熱中症対策として白湯や経口補水液を用意した。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおり行われていると認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者からの苦情はなく、清掃等は適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	-	市バスの運行手配を行うなど水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	ストレッチヨガ教室の参加人数を制限しての開催となったが、申込率は8割を超えており評価できる。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。

その他報告事項			
<p>新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月1日～6月8日、令和3年2月1日～3月22日の期間を休館とした。 令和2年7月1日～8月5日を除く期間はカラオケ機器の利用を禁止とした。 自主事業の「ストレッチヨガ教室」の開催を令和2年4月～10月、令和3年2月、3月は中止、令和2年11月～令和3年1月は規模を縮小して開催した。</p>			

《適否欄について》

「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。

「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。

「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度

四街道市国民保養センター鹿島荘

業 務 計 画 書

公益財団法人四街道市地域振興財団

- 1 基本方針
- 2 重点取組事項
- 3 組織体制
- 4 施設の運営及び管理事業に関する基本的な考え方
 - (1) 施設の運營業務計画
 - ① 利用者サービス
 - ② 職員の研修計画
 - ③ 地域社会への取り組み
 - (2) 施設管理業務計画
 - ① 警備、清掃その他の施設維持管理の方策
 - ② 施設の安全性の確保
 - ③ 業務委託の業務内容
- 5 経費の縮減に関する基本的な考え方
- 6 施設に関する基本目標
 - (1) 利用者数 ※部屋別
 - (2) スポーツ事業等参加者数
 - (3) 使用料金収入
 - (4) スポーツ事業等収支見込
- 7 令和2年度収支予算

1 基本方針

本施設は、市民の皆様には保健の向上とレクリエーションの健全な育成を図るための便宜を総合的に提供する憩いの場として親しまれているものと認識しています。

従いまして、「鹿島荘」が利用される方々にとって、清潔な環境の中で安全かつ安心してくつろげる「場」となるよう、施設の管理運営をまいります。

2 重点取組事項

当財団は、「四街道市公の施設に係る指定管理者の指定の手続に関する条例第1条」に定める3つの重点項目を念頭に置き、着実に成果をあげられるよう取り組んでまいります。

(1) 「施設の効率的な運営」に対する取り組み

市民の皆様に対して「安心・安全」を通じて「信頼関係」の拡充に努めてまいります。事故防止、法令遵守、公平・平等の担保、可視性の高い運営を行うために、法定点検・日常点検・巡回点検・定期保守点検を着実に実施し、利用者の安全確保を図ります。

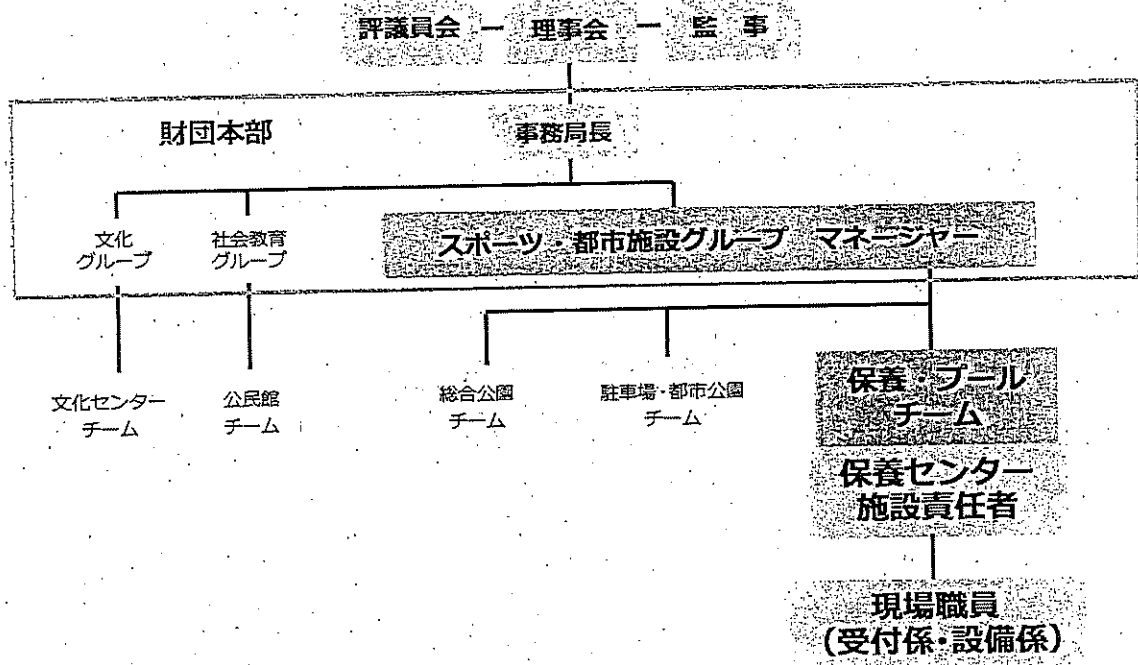
(2) 「利用者に対するサービスの向上」に対する取り組み

保健の向上とレクリエーション活動の健全な育成を図り、もって福祉の増進に資することを目的とし、多くの方に活用されるよう「地域に一層密着した保養施設」を創出します。お客様からお寄せいただいたご意見・ご要望等は範囲で実現可能なものは、改善してまいります。

(3) 「経費の縮減」に対する取り組み

26年度より施設運営面から外部委託業務の見直しや契約の長期化を図りました。また、電力の自由化に伴い、特定規模電気事業者リエス株式会社と契約し、経費縮減効果が実証されており、契約を継続してまいります。

3 組織体制



4 施設の運営及び管理業務に関する基本的な考え方

四街道市国民保養センター鹿島荘の設置及び管理に関する条例、同施行規則を遵守し、お客様の声に常に耳を傾け、改善を進めながら積み上げてきましたサービスについて、その維持に努め、3つの基本方針に基づく管理運営を行います。

- ①安全で安心できる健康づくり活動やレクリエーション活動の環境の整備
- ②施設の利用者や地域の皆様でいつも賑わう雰囲気漂う環境の整備
- ③効率的で良質なサービスの提供

(1) 施設の運営業務計画

施設内での事故やトラブル等の緊急事態に際し、迅速に対応できるようスタッフの危機管理意識の向上に努め、明確な指揮命令系統により、業務全体の効率化と利用者サービスの向上を図ります。

指定管理者として、本施設の管理運営業務を円滑に遂行していくためには、市との連携・協力が不可欠であり、市への連絡・報告・相談を徹底し、報告事項や情報の伝達漏れが無いよう、円滑な施設運営を進めます。

① 利用者サービス

『保健の向上とレクリエーション活動の健全な育成を図り、もって福祉の増進に資することを目的とし、多くの方に活用されるよう「地域に一層密着した保養施設」

を創出します。お客様が、安全・快適に施設をご利用いただける環境の整備に着実に取り組みます。

② 職員の研修計画

当財団においては、臨時職員を含め、これまで培ってきた豊富な経験を持った職員等を当該施設に配置することができるため、再度各項目の確認の意味での研修を行います。

【その他】

財団では、囑託を含む常勤スタッフに対して、日本赤十字社が主催する救急法救急員の取得を義務付けており、全スタッフが取得しております。

また、サービス介助士準2級の資格も取得しております。

非常勤職員においては、消防署で行う、救急法救急員の講習会に参加します。

③ 地域社会への取り組み

市内中学校の職場体験学習の積極的な受け入れや、ペットボトルキャップを回収し、世界へワクチンを送る活動、災害時における募金活動等を引き続き行ってまいります。

(2) 施設の管理業務計画

施設の安全と快適な環境整備を第一に、確実な日常点検や定期点検を実施し、利用者の安全を確保します。

気配り、目配りを大切に、適切な衛生管理を行い、心地よく快適にご利用いただく環境の維持に努めてまいります。ご意見・ご要望の把握に努め、利便性の向上に努めます。

市の関係条例・規則については、その主旨や内容を踏まえ、施設に関係するスタッフが共通の理解と認識を持って、公平・平等な利用を担保できるよう教育を実施し、快適な利用空間を創出してまいります。

① 警備、清掃その他の施設維持管理の方策

施設の維持管理において、利用者の安全性を確保し、施設の長寿命化に繋げることが重要であると考えます。安全かつ快適な施設として機能及び環境を十分に発揮できるよう日常の維持管理を徹底し、継続的にその予防保全に努めます。

【日中警備】

施設内外の巡回を1日に2回以上実施し、不審者・不審物の有無を確認し、安

全・安心な施設運営を実施します。不審者や不審物を発見した場合は、利用者の安全確保を第一とし、早急に温水プールチームスタッフ及び関係機関に通報し対応します。

【夜間警備】 実施回数 通年（365日）「委託」

閉館後の警備体制は委託とします。機械警備による監視体制により、夜間緊急時の初動対応は警備会社に対応し、緊急連絡網により担当スタッフに連絡が入り対応します。

清掃その他の維持管理

施設の維持管理は、専門業者による定期点検の他、スタッフが行う日常的な清掃による快適な環境維持及び点検における不良箇所の把握に努め、早期発見による事故の未然防止が図れます。また、設備機器の長寿命化に繋がる大切な業務です。お客様の安全を第一に快適にご利用いただく空間を提供します。

職員対応の清掃業務

件名	頻度	内容
トイレ点検・清掃	日常清掃（1回/日）	トイレ清掃は、開館前及び閉館後に実施。 床は、モップ水掛清掃 便器は、洗剤を使用しブラシ洗浄
	清掃チェックシートに基づく点検（3回/日）	トイレ点検は、床・便器の汚れや洗面台・鏡の点検、ハンドソープやトイレットペーパーの補充等を行う。 ※点検にて、汚れが発生している場合は随時清掃を実施する。
建物内清掃	日常清掃（1回/日）	廊下・各部屋は、掃除機を使用して清掃 玄関は、箒による清掃
	定期清掃（4回/年）	調理室・玄関のワックス掛け清掃 エアコンフィルター清掃
建物外周清掃	日常清掃（1回/日）	玄関廻り及び駐車場のゴミ拾い・落葉掃き
	随時（必要に応じ）	低木剪定及び除草作業 簡易的な害虫駆除
ガラス清掃	定期清掃（6回/年）	ガラス清掃用モップに希釈した薬剤を塗布しガラス窓等の汚れを拭き取る。 スクイジーで汚水を除去する。

その他	随時（必要に応じ）	灰皿及び発生したゴミ処理 茶器の消毒 台所清掃
	定期清掃（1回/月）	スリッパの清拭き
池の清掃	定期清掃（1回/年）	汚泥除去
AED点検	日常点検（1回/日）	バッテリー点検 パッド等消耗品は定期点検（1回/年）

② 施設の安全性の確保

安全・安心な施設づくりには、施設の適切な維持管理が重要です。

本施設の現状を十分に認識し、経験と実績に基づいた堅実な業務を実行することで施設の安全を提供します。

公共サービス基本法や、労働諸法などの法律と各種関係条例、四街道市の定める規則をはじめ、千葉県や国の定める規則、衛生基準を理解し、準拠します。

「安全管理点検」の実施（2回/日）

地下機械室（受水槽、給排水配管類、モーターポンプ、オイルサービスタンク）
漏洩・破損の有無

全館建物点検（大広間、食堂、台所、ロビー、トイレ、和室、ベランダ等）

ゴミや汚れ、整理整頓、不審物、電灯、空調機の稼働、避難通路確保、消火器、非常口の確認

建物外周（建物裏手、中庭池、駐車場）

不審物や不審者の有無、外壁のひび割れ等落下・崩落の危険の有無

緊急事態に備えての取り組み

・消防訓練の実践（2回/年）

緊急時の対応を的確に行うため、消火・通報・避難誘導訓練を実施します。

・普通救急救命講習会の参加（1回/年）

救急動線の確保、蘇生法手順、AEDの取り扱いを適切に行うため実施
気象状況の変化に伴う事故の防止（事前対応）

・台風・ゲリラ豪雨等の自然現象に対する養生や事前撤去

・積雪が予想される場合の塩カル対応や除雪作業を実施し、転倒事故防止に努めます。

③ 業務委託の業務内容

施設の機能を長期にわたり維持し円滑な運営を達成するため、確実な日常点

検及び定期点検による施設の予防保全（プリメンテナンス）に努めてまいりました。専門業者による定期点検を適切に実施し利用者の安全確保にとどまらず、建物・機器の日々の変化を実感し異常の早期発見に努めます。

業務委託

●消防設備点検

実施内容 消防法に基づく法定検査

実施回数 年間2回

●機械警備

実施内容 機械警備により侵入・防火・防犯その他事故防止上の処置

実施回数 通年（365日）

●空調設備点検

実施内容 空調設備の機能維持を目的とし、冷暖房の切替及び各部の点検調整

実施回数 年間2回

●害虫駆除

実施内容 有害害虫の駆除を目的とし、専用機材による館内薬剤散布

実施回数 年間4回

●植栽等管理

実施内容 施設内の高木剪定（低木については、スタッフが実施）

実施回数 隔年（低木は随時）

委託業務年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委託業務												
消防設備点検					○						○	
機械警備業務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
空調設備点検業務		○						○				
害虫駆除業務			○		○				○		○	
植栽等管理（高木）隔年												
スタッフ業務												
施設定期清掃		○	○			○	○				○	○
日常清掃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
植栽等管理（低木）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

5 経費の縮減に関する基本的な考え方

これまで、温水プールとの一体的管理による効率的かつ効果的な人員配置や事務の効率化、電力の自由化に伴う特定規模電気事業者からの受電、委託業務の契約見直し等を行い、経費の縮減に取り組んできたところです。令和2年度においても、これらを継続し経費縮減に努めます。

6 施設に関する基本目標値

(1) 利用者数 ※部屋別目標値 (単位:人)

年 度	施設別利用者数					
	大広間	松	竹	梅	食堂	合 計
平成 30 年度実績	5,505	1,896	1,905	1,658	649	11,613
令和 2 年度目標	5,600	1,950	2,000	1,750	700	12,000

7 令和2年度収支予算書

○令和2年度 四街道市保養センターの管理に関する当初予算書

収入の部

科 目	指定管理 当初予算額	説 明
指定管理料収入	12,185,000	四街道市との協定書に基づく指定管理料収入
合 計	12,185,000	

支出の部

科 目	指定管理 当初予算額	説 明
施設管理事業費	10,336,000	
人件費支出	2,497,000	給与手当支出・福利厚生費支出・退職給付支出
賃金支出	4,846,000	臨時職員
消耗品費支出	152,000	施設管理用消耗品
光熱水料費支出	1,974,000	施設用
修繕費支出	204,000	施設等の修理
通信運搬費支出	89,000	電話料金
手数料支出	7,000	ゴミ処理手数料等
保険料支出	58,000	指定管理者賠償責任保険料
委託費支出	387,000	各設備保守点検委託他
賃借料支出	122,000	カラオケ著作権使用料
租税公課支出	0	
諸経費	1,849,000	
合 計	12,185,000	
収支差額	0	

2 令和2年度四街道市総合福祉センター管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表

① 施設管理運営費

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料	33,120,828 円	33,295,620 円	33,477,018 円	33,678,571 円	35,954,586 円	36,504,629 円
自主事業収入	108,590 円	116,700 円	77,900 円	105,650 円	109,316 円	19,974 円
計	33,229,418 円	33,412,320 円	33,554,918 円	33,784,221 円	36,063,902 円	36,524,603 円

■ 支出の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
人件費	14,814,556 円	15,893,721 円	14,847,933 円	15,498,923 円	16,494,687 円	16,436,664 円
需用費	1,564,877 円	1,821,264 円	947 円	1,244,579 円	1,087,523 円	1,649,288 円
使用料及び賃借料	0 円	1,400 円	1,400 円	7,950 円	8,680 円	0 円
役務費	447,062 円	445,642 円	529,531 円	552,008 円	552,074 円	779,268 円
委託料	11,467,048 円	11,686,709 円	11,682,911 円	11,756,813 円	14,043,204 円	14,358,970 円
公課費	0 円	1,485,206 円	552,753 円	714,713 円	87,843 円	198,482 円
雑費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
負担金	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
退職共済預け金	271,680 円	280,080 円	291,360 円	303,000 円	315,120 円	327,720 円
自主事業支出	138,416 円	140,532 円	107,985 円	126,799 円	107,689 円	6,850 円
指定管理料返還金支出	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
備品購入費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
計	28,703,639 円	31,754,554 円	28,014,820 円	30,204,785 円	32,696,820 円	33,757,242 円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	4,525,779 円	1,657,766 円	5,540,098 円	3,579,436 円	3,367,082 円	2,767,361 円

0 円

② その他

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
経理区分間繰入金	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円

■ 支出の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理事業経理区分繰入金	4,941,317 円	2,200,000 円	900,000 円	2,627,770 円	3,600,000 円	5,000,000 円

3 円

■ 差引（収入－支出）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	-4,941,317 円	-2,200,000 円	-900,000 円	-2,627,770 円	-3,600,000 円	-5,000,000 円

③ 収支実績

■ 収入の部 (①+②)

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
合計	33,229,418 円	33,412,320 円	33,554,918 円	33,784,221 円	36,063,902 円	36,524,603 円

■ 支出の部 (①+②)

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	33,644,956 円	33,954,554 円	28,914,820 円	32,832,555 円	36,296,820 円	38,757,242 円

■ 差引（収入－支出）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	-415,538 円	-542,234 円	4,640,098 円	951,666 円	-232,918 円	-2,232,639 円

④ 市の収入

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
雑入(公衆電話)	4,790 円	3,030 円	3,050 円	2,010 円	1,620 円	710 円
計	4,790 円	3,030 円	3,050 円	2,010 円	1,620 円	710 円

- 32、34、36、38 各頁 その他報告事項

(誤)4月1日から

(正)4月6日から

四街道市指定管理者評価審査資料

(四街道市総合福祉センター及び南部総合福祉センターわろうべの里)

令和 3 年 8 月 6 日 (金)

四街道市指定管理者選定評価委員会

(福祉施設等合議体)

指定管理者評価審査資料目次

1	評価審査資料	1
	> 総合福祉センター	
	・ 1 - 利用状況過年度比較表	3
	・ 2 - 管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表	4
	・ 3 - 指定管理業務の執行状況	6
	> 南部総合福祉センター わろうべの里	
	・ 1 - 利用状況過年度比較表	11
	・ 2 - 管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表	12
	・ 3 - 指定管理業務の執行状況	16
	・ 事業報告書 (写)	
	> 総合福祉センター	21
	> 南部総合福祉センター わろうべの里	55
2	参考資料	103
	・ モニタリングチェックシート	
	> 総合福祉センター	105
	> 南部総合福祉センター わろうべの里	113
	・ 業務計画書 (写)	121

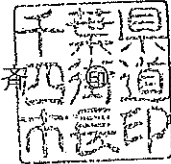
様式第5号(第11条第1項)

社 第 195号
令和3年 6月 23日

四街道市指定管理者選定評価委員会
福祉施設等合議体

会 長 様

四街道市長 佐 渡



指定管理者評価依頼書

四街道市指定管理者選定評価委員会運営要綱第11条第1項の規定により次のとおり公
の施設の指定管理者の評価に係る審査を依頼します。

1 公の施設の名称

四街道市総合福祉センター及び四街道市南部総合福祉センターわろうべの里

2 指定管理者の名称等

団体の所在 四街道市鹿渡無番地

団体の名称 社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

代表者等の氏名 会長 矢口 廣見

3 添付書類

指定管理者評価審査資料

モニタリングチェックシート(2年度分)の写し

事業報告書(2年度)の写し

業務計画書(2年度)の写し

決算書(2年度)の写し

4 施設所管担当部課名

福祉サービス部社会福祉課



様式第5号(第11条第1項)

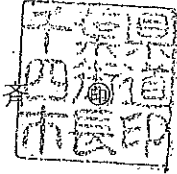
子 第 1 5 1 号

令和3年6月17日

四街道市指定管理者選定評価委員会
福祉施設等合議体

会 長 様

四街道市長 佐 渡



指定管理者評価依頼書

四街道市指定管理者選定評価委員会運営要綱第11条第1項の規定により次のとおり公の施設の指定管理者の評価に係る審査を依頼します。

1 公の施設の名称

四街道市総合福祉センター及び四街道市南部総合福祉センターわろうべの里

2 指定管理者の名称等

団体の所在 四街道市鹿渡無番地

団体の名称 社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

代表者等の氏名 会長 矢口 廣見

3 添付書類

指定管理者評価審査資料

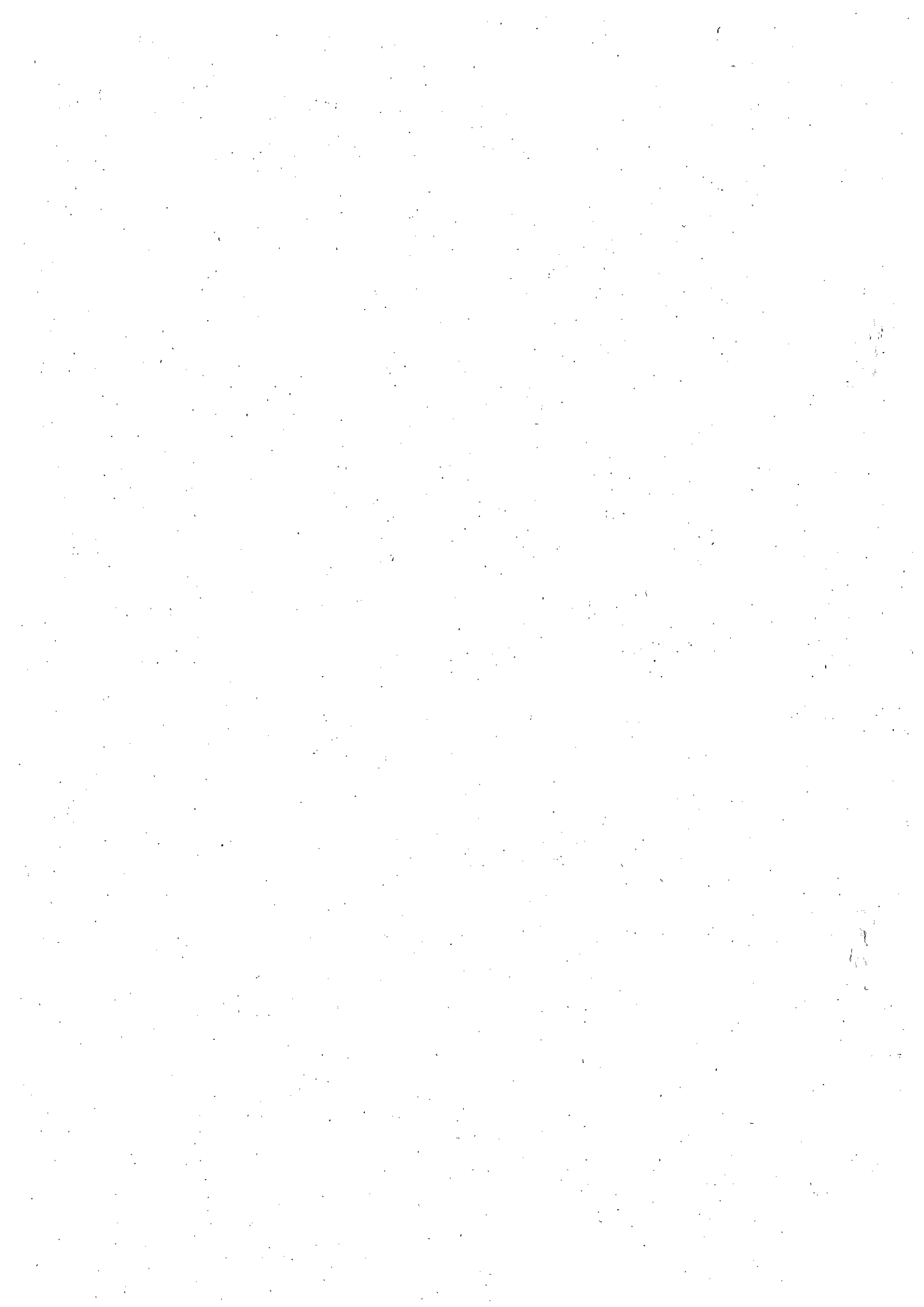
モニタリングチェックシート(令和2年度)の写し

事業報告書(令和2年度)の写し

業務計画書(令和2年度)の写し

4 施設所管担当部課名

健康こども部子育て支援課

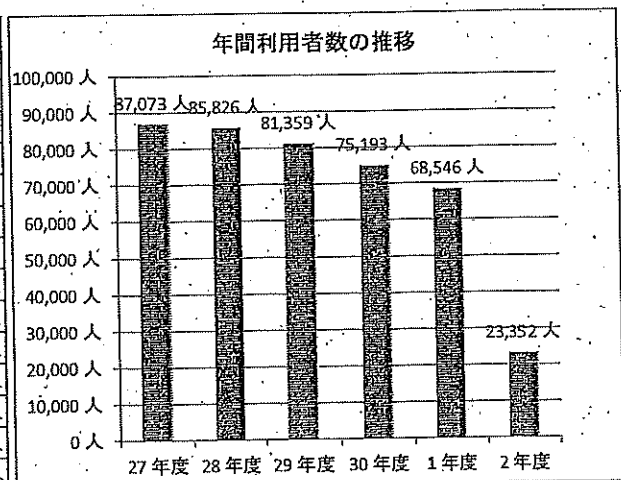


1 評 価 審 査 資 料

1 令和2年度四街道市総合福祉センター利用状況過年度比較表

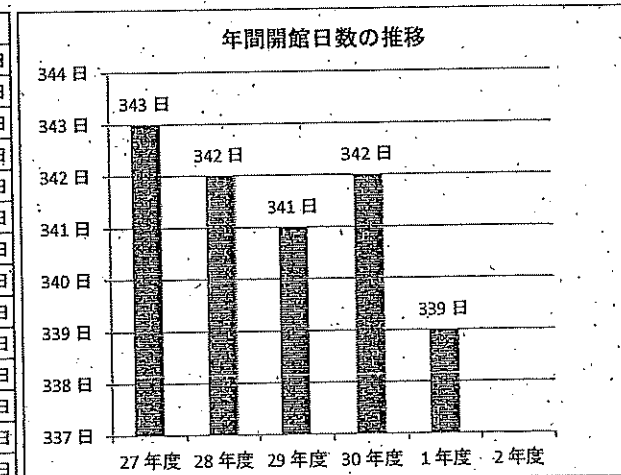
■ 利用者数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	7,419人	7,802人	7,250人	6,957人	6,456人	168人
5月	7,647人	7,721人	7,115人	6,816人	6,639人	0人
6月	7,841人	7,605人	7,400人	5,338人	6,646人	1,355人
7月	8,227人	8,403人	7,609人	5,277人	6,947人	2,949人
8月	6,789人	7,137人	6,903人	6,820人	5,984人	2,584人
9月	7,162人	7,454人	6,750人	6,742人	6,219人	3,089人
10月	6,188人	6,177人	5,732人	5,678人	5,301人	3,398人
11月	6,901人	6,829人	6,586人	6,249人	6,158人	3,555人
12月	6,291人	6,032人	6,045人	5,750人	5,238人	3,192人
1月	6,988人	6,608人	6,443人	6,236人	6,037人	2,115人
2月	7,662人	6,671人	6,221人	6,020人	5,463人	0人
3月	7,958人	7,387人	7,305人	7,310人	1,458人	949人
計	87,073人	85,826人	81,359人	75,193人	68,546人	23,352人
対前年度	-	△1,247人	△4,467人	△6,166人	△6,647人	△45,194人



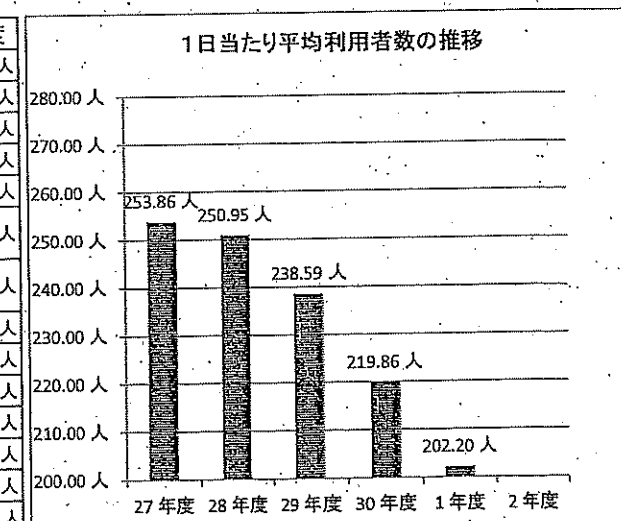
■ 開館日数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	29日	29日	29日	29日	29日	5日
5月	30日	30日	30日	30日	30日	0日
6月	29日	29日	29日	29日	29日	22日
7月	30日	30日	30日	30日	30日	30日
8月	30日	30日	30日	30日	30日	30日
9月	29日	29日	29日	29日	29日	29日
10月	25日	25日	25日	26日	23日	30日
11月	29日	29日	29日	29日	29日	29日
12月	27日	27日	27日	27日	27日	27日
1月	27日	27日	27日	27日	27日	27日
2月	28日	27日	26日	26日	26日	0日
3月	30日	30日	30日	30日	30日	9日
計	343日	342日	341日	342日	339日	238日
対前年度	-	△1日	△1日	+1日	△3日	△101日



■ 1日当たり平均利用者数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	255.83人	269.03人	250.00人	239.90人	222.62人	33.20人
5月	254.90人	257.37人	237.17人	227.20人	221.30人	0.00人
6月	270.38人	262.24人	255.17人	184.07人	229.17人	61.59人
7月	274.23人	280.10人	253.63人	175.90人	231.57人	98.30人
8月	226.30人	237.90人	230.10人	227.33人	199.47人	86.13人
9月	246.97人	257.03人	232.76人	232.48人	214.45人	106.52人
10月	247.52人	247.08人	229.28人	218.38人	230.48人	113.27人
11月	237.97人	235.48人	227.10人	215.48人	212.34人	122.59人
12月	233.00人	223.41人	223.89人	212.96人	194.00人	118.22人
1月	258.81人	244.74人	238.63人	230.96人	223.59人	78.33人
2月	273.64人	247.07人	239.27人	231.54人	210.12人	0.00人
3月	265.27人	246.23人	243.50人	243.67人	48.60人	105.44人
計	253.86人	250.95人	238.59人	219.86人	202.20人	98.12人
対前年度	-	△2.90人	△12.36人	△18.73人	△17.66人	△104.08人



■ 備考 (目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。)

新型コロナウイルス感染症対策として、臨時休館となりました。

令和2年4月6日(月)～6月7日(日) 62日間
 令和3年2月1日(月)～3月22日(月) 50日間
 計112日間

2 令和2年度四街道市総合福祉センター管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表

① 施設管理運営費

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料	33,120,828円	33,295,620円	33,477,018円	33,678,571円	35,954,586円	36,504,628円
自主事業収入	108,590円	116,700円	77,900円	105,650円	109,316円	19,974円
計	33,229,418円	33,412,320円	33,554,918円	33,784,221円	36,063,902円	36,524,603円

■ 支出の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
人件費	14,814,556円	15,893,721円	14,847,933円	15,498,923円	16,494,687円	16,436,664円
需用費	1,564,877円	1,821,264円	1,285,704円	1,244,579円	1,140,153円	1,649,288円
使用料及び賃借料	0円	1,400円	1,400円	7,950円	8,680円	0円
役務費	447,062円	445,642円	529,531円	552,008円	552,074円	779,268円
委託料	11,467,048円	11,686,709円	11,682,911円	11,756,813円	14,043,204円	14,356,970円
公課費	0円	1,485,206円	552,753円	714,713円	87,843円	198,482円
雑費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
負担金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
退職共済預付金	271,680円	280,080円	291,360円	303,000円	315,120円	327,720円
自主事業支出	138,416円	140,532円	107,985円	126,799円	107,689円	6,850円
指定管理料返還金支出	0円	0円	0円	0円	0円	0円
備品購入費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
計	28,703,639円	31,754,554円	29,299,577円	30,204,785円	32,749,450円	33,757,242円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	4,525,779円	1,657,766円	4,255,341円	3,579,436円	3,314,452円	2,767,361円
			0円			

② その他

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
経理区分間繰入金	0円	0円	0円	0円	0円	0円

■ 支出の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料経理区分間繰入金	4,941,317円	2,200,000円	900,000円	2,627,770円	3,600,000円	5,000,000円
						3円

■ 差引（収入－支出）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	-4,941,317円	-2,200,000円	-900,000円	-2,627,770円	-3,600,000円	-5,000,000円

③ 収支実績

■ 収入の部（①＋②）

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	33,229,418円	33,412,320円	33,554,918円	33,784,221円	36,063,902円	36,524,603円

■ 支出の部（①＋②）

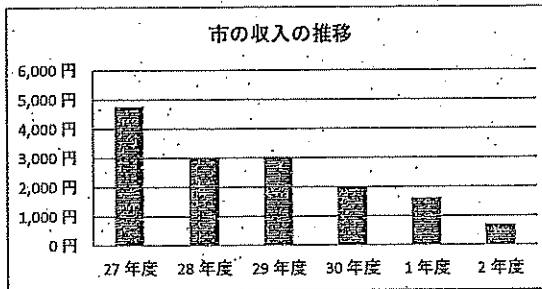
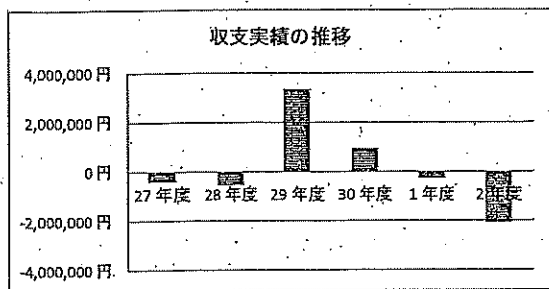
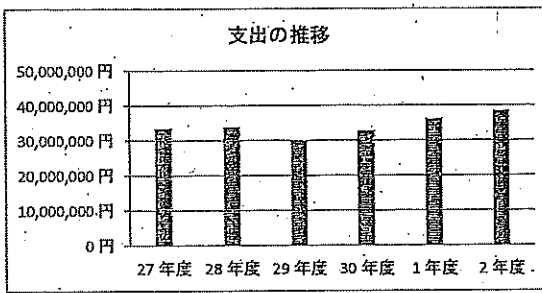
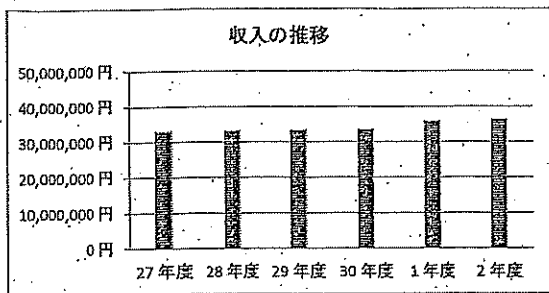
科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	33,644,956円	33,954,554円	30,199,577円	32,832,555円	36,349,450円	38,757,242円

■ 差引（収入－支出）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	-415,538円	-542,234円	3,355,341円	951,666円	-285,548円	-2,232,639円

④ 市の収入

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
雑入（公衆電話）	4,790円	3,030円	3,050円	2,010円	1,620円	710円
計	4,790円	3,030円	3,050円	2,010円	1,620円	710円



■ 備考 (目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。)

新型コロナウイルス感染症対策として、臨時休館となりました。

令和2年4月6日(月)～6月7日(日) 62日間
 令和3年2月1日(月)～3月22日(月) 50日間
 計112日間

委託費の詳細については以下のとおり。

令和2年度 業務再委託等状況(総合福祉センター)

No.	委託業務名	委託業務の内容	契約業者名	契約方法	執行額	特記事項
1	清掃業務委託	施設総合管理	㈱オーテュー千葉支店	指名競争入札	10,487,365	
2	機械警備委託	館内無人時の警備	総合警備保障株式会社 千葉支社	指名競争入札	158,400	
3	エレベーター保守点検委託	エレベーター定期点検	ジャパンエレベーターサービス城南株式会社	指名競争入札	128,040	
4	自動ドア保守点検委託	自動ドア定期点検	エヌケイ産業株式会社	随意契約	146,300	
5	消防設備保守点検業務委託	消防設備定期点検	防災技術センター株式会社	指名競争入札	220,660	
6	防火対象物定期点検	防火対象物点検	防災技術センター株式会社	随意契約	49,500	
7	電話設備点検	電話設備の保守点検	東日本電信電話株式会社	随意契約	19,800	
8	害虫駆除	害虫駆除の薬品散布	ウエストシップサービス株式会社	指名競争入札	83,600	
9	夜間受付業務委託	夜間受付	シルバー人材センター	随意契約	2,860,386	
10	総合福祉センター事業所ごみ収集運搬業務委託(単価契約)	ごみの収集運搬業務	株式会社四街道企業	随意契約	204,919	
合計					14,358,970	

3 令和2年度四街道市総合福祉センターに係る指定管理業務の執行状況

確認項目	評価者	判定	判定理由・コメント
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われたか。	指定管理者	B	事務員、受付、児童厚生員共に仕様書で定められた内容に基づいて配置を行った。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われたか。	指定管理者	B	内部研修、外部研修共に可能な限り参加を行った。また、職員間で研修資料の回覧を行い、情報共有にも努めた。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はなかったか、また、安全面に配慮していたか。	指定管理者	B	修繕が必要な箇所が発生した場合は、職員により確認を行い、軽微な異常については職員にて修繕を迅速に行った。専門的部分については、専門業者に依頼をし早期解決できるよう、務めた。また、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、館内の消毒を定期的に行った。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えがあったか。	指定管理者	B	新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、通常の消防訓練はできなかったが、テキスト等の資料を利用し災害時に対する意識啓発に務めた。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されていたか。	指定管理者	B	個人情報が記載されている文書は、施錠された棚への保管を徹底した。また、個人情報保護規定を定め、職員への周知を図り、パソコンログインパスワード設定、各データフォルダへのアクセス権の管理制限も継続して行った。
	施設所管課	B	個人情報に関する規定を設けるなど、水準どおりと認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されていたか。	指定管理者	A	総合福祉センター条例に基づき、利用の手続きについての資料を作成し、利用団体へ配布を行った。センター利用団体には公平な対応を行い、利用希望の重複があった際は、他の部屋の斡旋や団体同士の交渉の間に入り、調整を行った。
	施設所管課	B	利用者および利用団体との間に利用に関する不公平が生じないような工夫がなされていた。
業務体制に関する総括評価			
指定管理者	B	仕様書に基づいた人員配置を行い、滞りのない管理・運営業務を遂行し、公平公正なサービスを提供した。新型コロナウイルス感染症対策のため、団体へは消毒セットの貸出等を行い、利用者の衛生・安全確保にも務めた。	
施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の衛生面における対策が適切に行われていたなど、水準どおりと認められる。	

2. 利用促進

(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上したか。	指定管理者	B	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館やセンター利用者に対し、活動自粛の要請を行ったため、利用者数や稼働率は減少した。しかし、センター内にて感染者やクラスターは発生せず、できる限りの貸館事業を提供した。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により開館できず、利用者が減少しているが不可抗力によるものであり、開館した時期の利用者数は当時の情勢を踏まえると評価できる数字である。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はなかったか。	指定管理者	B	電話・窓口共に対応は丁寧な努めている。また、相談窓口を探してセンターを訪れた方に対し、行政や福祉団体などの適切な機関への案内を行い、市民サービス向上に努めた。
	施設所管課	B	適切な対応がとられ、水準どおりと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応したか。	指定管理者	B	苦情があった場合は、苦情受付簿を作成し、職員内で情報共有を図り、再発防止を心掛けている。また、職員の判断では、困難な苦情については、専門委員会を招集し、対応できる体制を整えている。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいたか。	指定管理者	B	利用者から意見があった場合、迅速に対応し、回答した。新型コロナウイルス感染症対策とし、足踏み消毒器の設置、各部屋内の備品整理等を行った。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
利用促進に関する総括評価			
指定管理者	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、各団体へ利用促進を促すことが困難であるため、利用する団体が安心して利用できるよう消毒等の対策活動に努めた。また、所管課との連携を意識し、逐一報告を行い、利用に関する情報共有を行った。	
施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により開館日数および、利用者数が減少したが、不可抗力によるものであり、その中でも感染症対策をしたうえで大きな問題なく運営できたことは評価できる。	

3 施設管理

(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われたか。	指定管理者	B	協定書の仕様書に基づいた保守点検を適切に行った。
	施設所管課	B	水準どおりの保守点検が行われたと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれていたか。	指定管理者	B	業務委託による日常清掃だけではなくガラス面やワックス掛けを行うなどの定期清掃を実施し、美観が保持できる様務めた。また、用務担当職員による、敷地内の花壇整備、雑草処理などを行い、美観を保つよう努めた。施設機能についても、日頃の見回りや、センター利用者からのご意見などにより、不具合が発生した場合には、職員や業者により可能な限り迅速に対応している。
	施設所管課	B	定期的な清掃が行われており、水準どおりと認められる。

(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われたか。	指定管理者	B	修繕箇所が発生した場合は、職員により迅速に修繕対応を行った。また、職員による修繕が困難な場合は業者に依頼を行い、適切な修繕を行った。
	施設所管課	B	修繕等は適切に行われていると認められる。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうだったか。	指定管理者	B	利用者の落とし物、忘れ物が発生した場合は保管し、掲示板を利用し周知を行った。また、貴重品の場合は最寄りの交番に届けた。 ポスター掲示依頼を受けた場合は、福祉センターにふさわしい掲示が精査を行った後に掲示をした。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
施設管理に関する総括評価			
指定管理者	B	仕様書に基づいた保守点検を実施し、小破修繕等にも迅速に対応し、利用者が安心して利用できるセンター管理を務めた。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されたか。	指定管理者	B	全館を通じて、新型コロナウイルスの影響により、発声などを伴う事業は所管課と協議を行った上、中止とした。 また、臨時休館の影響により、当初の計画通りの講座開催はできなかったが、コロナ禍で感染対策を徹底したうえで、日程を調整し開催した。 児童センターでは、0歳～2歳児のお子さんとその保護者を対象とした4つの事業を開催した。令和2年度より、0歳児を2クラスに分け、月齢にあったプログラムを展開し、産後ケアの重要性が高まる中、新たに助産師による講話やベビーマッサージのプログラムを実施した。 老人福祉センターでは、気功太極拳、シルバー体操、シニア健康ヨガの3つの事業を開催した。また、単発講座としてチャエヨガ講座を開催し、より多くの市民が事業に参加できるよう務めた。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症により仕様書通りの業務を行うことが困難ではあったが、柔軟な対応によって事業の開催に至ったことは評価できる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されたか。	指定管理者	B	例年社協まつり中に福祉センターまつりを行っていたが、新型コロナウイルスの影響を鑑み、所管課と協議を行った上、中止とした。 感染対策を徹底したうえで、児童センターでは、季節にあった工作などを3回開催。また、新たに就学前(4～6才)の幼児と保護者を対象とした親子向けのイベントを開催した。 老人福祉センターでは、センター内に団体の作品を継続して展示を行い、活動意欲の増進に努めた。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった自主事業もあるが、不可抗力によるものであり、開催できた事業においては、開催するための工夫がみられ評価できる。
施設運営に関する総括評価			
指定管理者	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、講座やイベントを計画通りに開催はできなかったが、内容を吟味し、開催できるものについては、日程変更等の調整や、ウイルス対策を行った上で、実施した。 また、参加者の安全を第一とし、発声等を行う講座は所管課と協議し、中止とした。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。また、利用者の安全を第一に考えて新型コロナウイルス感染症対策を講じたことは評価できる。	

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はなかったか。	指定管理者	B	館内に設置されている公衆電話については、月初に利用料を回収し市へ納入している。また、自主事業の開催の際、受益者負担の観点により、徴収した材料費については、翌営業日までには必ず入金するなど適切な管理に努めた。帳簿に関しては、経理担当職員が作成・処理を行ったものを会計士の監査を受け、施設ができる場所への保管等を行うことにより、適切な管理を行うことができた。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はなかったか。	指定管理者	B	適切な予算執行や経費削減に努めるとともに、必要があれば補正予算を組み対応したため、安定した経営状況になるよう努めた。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
経理状況に関する総括評価			
指定管理者	B	四街道市社会福祉協議会経理規定に則り、適正かつ計画的な予算の執行を行った。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	

総合評価			
指定管理者	B	新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、臨時休館や利用制限が設けられたが、その旨を利用者・団体へ周知を行い、できる限りセンターの利用に関する情報を周知した。センター利用者へは消毒の徹底等を奨励し、誰もが安心して利用できるよう努めた。また、感染対策を徹底したうえで、児童センター、老人福祉センター共にできる範囲で指定事業を開催した。	
施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、例年どおりの運営が行えない時期が続いたが、施設の消毒を徹底したり、利用者へ利用制限の情報を周知したりと、利用者の安全を優先した対応は評価できる。	

その他報告事項	
指定管理者	新型コロナウイルス感染症の影響が収まらないため、来年度も引き続き、対策を行い、利用者の安全確保に務める。
施設所管課	

《判定基準》

- 「A」… 協定書等の基準に照らして、その水準を上回る内容である。
- 「B」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおりである。
- 「C」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

《総括評価基準》

「A」…優 良(判定結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)

「B」…良 好(判定結果がすべて「B」である。)

「C」…要改善(判定結果に「C」がある。)

《総合評価基準》

「A」…優 良(総括評価結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)

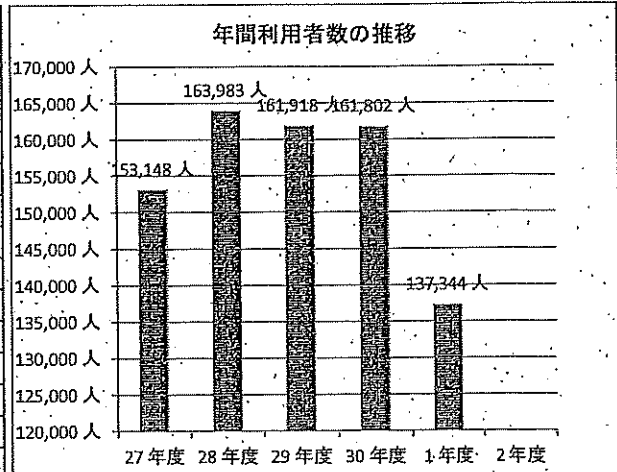
「B」…良 好(総括評価結果がすべて「B」である。)

「C」…要改善(総括評価結果に「C」がある。)

1 令和2年度四街道市南部総合福祉センターわろへの里利用状況過年度比較表

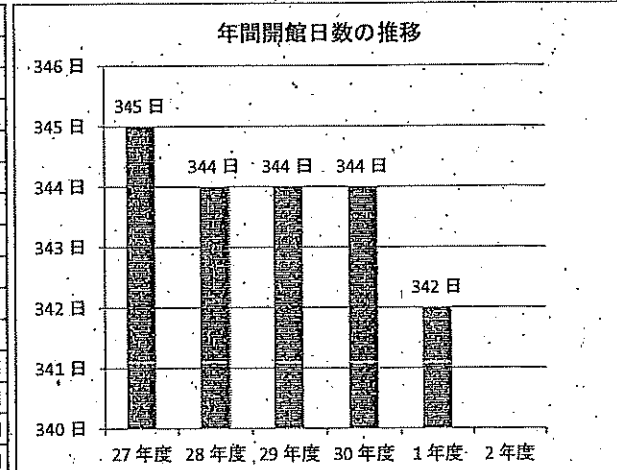
■ 利用者数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	12,421人	13,009人	13,251人	12,905人	11,889人	478人
5月	11,533人	11,947人	12,619人	12,788人	12,133人	0人
6月	12,050人	13,033人	13,535人	13,743人	12,273人	1,374人
7月	15,001人	16,262人	17,309人	15,888人	15,187人	6,092人
8月	14,912人	16,248人	16,020人	15,185人	14,558人	5,555人
9月	11,761人	13,891人	14,214人	13,968人	11,913人	5,693人
10月	12,989人	14,053人	13,150人	14,041人	12,181人	7,568人
11月	10,299人	11,327人	10,549人	11,020人	9,737人	6,756人
12月	11,276人	12,135人	12,161人	12,824人	11,715人	7,157人
1月	11,520人	11,736人	10,847人	11,084人	10,857人	3,729人
2月	12,859人	13,250人	12,403人	11,788人	11,268人	0人
3月	16,527人	17,092人	15,860人	16,568人	3,633人	987人
計	153,148人	163,983人	161,918人	161,802人	137,344人	45,389人
対前年度	-	+10,835人	△2,065人	△116人	△24,458人	△91,955人



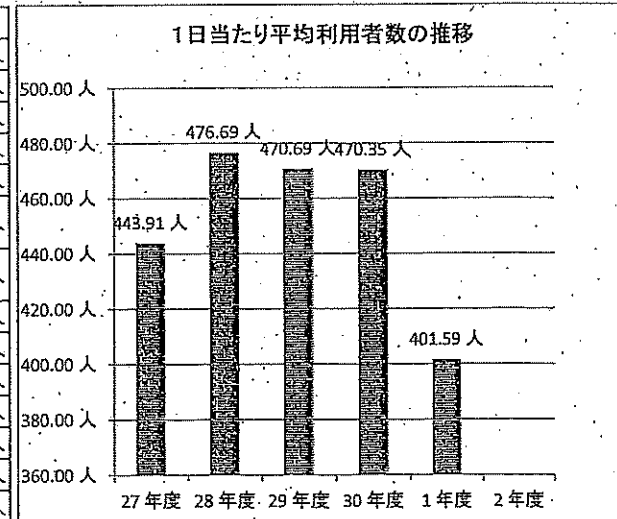
■ 開館日数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	29日	29日	29日	29日	29日	5日
5月	30日	30日	30日	30日	30日	0日
6月	29日	29日	29日	29日	29日	22日
7月	30日	30日	30日	30日	30日	30日
8月	30日	30日	30日	30日	30日	30日
9月	29日	29日	29日	29日	28日	29日
10月	30日	30日	30日	30日	28日	30日
11月	26日	26日	26日	26日	26日	29日
12月	27日	27日	27日	27日	27日	27日
1月	27日	27日	27日	27日	27日	27日
2月	28日	27日	27日	27日	28日	0日
3月	30日	30日	30日	30日	30日	9日
計	345日	344日	344日	344日	342日	238日
対前年度	-	△1日	+0日	+0日	△2日	△104日



■ 1日当たり平均利用者数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	428.31人	448.59人	456.93人	445.00人	409.97人	95.60人
5月	384.43人	398.23人	420.63人	426.27人	404.43人	0.00人
6月	415.52人	449.41人	466.72人	473.90人	423.21人	62.45人
7月	500.03人	542.07人	576.97人	529.60人	506.23人	203.07人
8月	497.07人	541.60人	534.00人	506.17人	485.27人	185.17人
9月	405.55人	479.00人	490.14人	481.66人	425.46人	196.31人
10月	432.97人	468.43人	438.33人	468.03人	435.04人	252.27人
11月	396.12人	435.65人	405.73人	423.85人	374.50人	232.97人
12月	417.63人	449.44人	450.41人	474.96人	433.89人	265.07人
1月	426.67人	434.67人	401.74人	410.52人	402.11人	138.11人
2月	459.25人	490.74人	458.37人	436.59人	402.43人	0.00人
3月	550.90人	569.73人	528.67人	552.27人	121.10人	109.67人
計	443.91人	476.69人	470.69人	470.35人	401.59人	190.71人
対前年度	-	+32.79人	△6.00人	△0.34人	△68.76人	△279.64人



■ 備考 (目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。)

新型コロナウイルス感染症対策として、臨時休館となりました。

令和2年4月6日(月)～6月7日(日) 62日間
 令和3年2月1日(月)～3月22日(月) 50日間
 計112日間

2 令和2年度四街道市南部総合福祉センターわらうべの里管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表

① 施設管理運営費

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料	44,811,709円	44,872,731円	44,892,426円	39,572,358円	39,606,141円	40,369,019円
自主事業収入	344,830円	335,241円	309,980円	388,690円	348,080円	65,680円
計	45,156,539円	45,207,972円	45,202,356円	39,961,048円	39,954,221円	40,434,699円

■ 支出の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
人件費	26,473,810円	27,204,782円	28,010,395円	23,469,237円	25,395,621円	25,356,268円
需用費	3,074,429円	1,802,935円	1,620,866円	2,382,811円	1,662,326円	2,119,935円
使用料及び賃借料	0円	17,280円	17,280円	17,280円	17,600円	0円
役務費	627,990円	682,434円	641,121円	672,042円	617,831円	770,494円
委託料	11,923,137円	42,018,837円	12,149,915円	12,187,202円	9,068,636円	9,226,811円
公課費	34,500円	764,786円	566,273円	257,993円	75,336円	176,179円
雑費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
負担金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
退職共済預け金	538,560円	541,080円	543,240円	297,720円	306,480円	319,720円
自主事業支出	336,465円	464,988円	524,076円	593,013円	604,965円	397,051円
指定管理料運営費支出	0円	0円	0円	0円	0円	0円
備品購入費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
計	43,008,891円	43,497,122円	44,073,166円	39,877,298円	37,748,795円	38,366,458円

■ 差引(収入計-支出計)

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	2,147,648円	1,710,850円	1,129,190円	83,750円	2,205,426円	2,068,241円

② その他

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
経理区分間繰入金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
積立資産取崩収入	0円	0円	0円	0円	0円	3,517,840円

■ 支出の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料経理区分間繰入金	10,461,307円	2,100,000円	0円	0円	154,000円	4,517,840円

■ 差引(収入計-支出計)

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	-10,461,307円	-2,100,000円	0円	0円	-154,000円	-1,000,000円

③ 収支実績

■ 収入の部(①+②)

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	45,156,539円	45,207,972円	45,202,356円	39,961,048円	39,954,221円	43,952,539円

■ 支出の部(①+②)

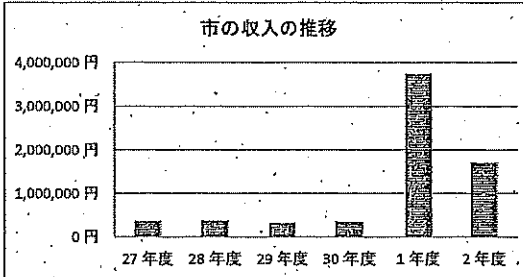
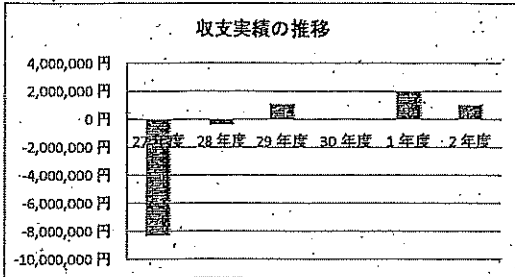
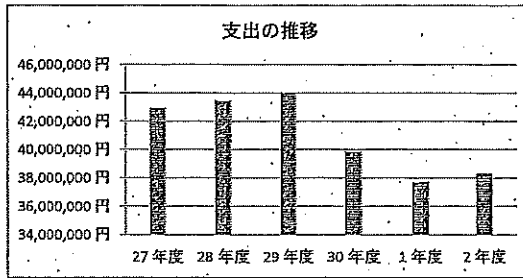
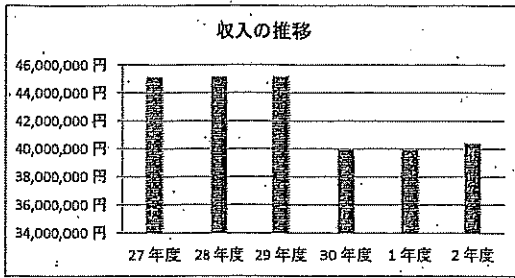
科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	53,470,198円	45,597,122円	44,073,166円	39,877,298円	37,902,795円	42,884,298円

■ 差引(収入計-支出計)

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	-8,313,659円	-389,150円	1,129,190円	83,750円	2,051,426円	1,068,241円

④ 市の収入

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
雑入(公衆電話)	3,630円	5,280円	3,940円	5,400円	4,180円	1,140円
雑入(印刷機)	252,670円	257,950円	204,090円	250,930円	234,010円	122,600円
施設利用料(陶芸窯)	116,000円	125,000円	121,000円	102,000円	3,520,370円	1,604,610円
計	372,300円	388,230円	329,030円	358,330円	3,758,560円	1,728,350円



■ 備考 (目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。)

委託料の詳細については下記のとおり。

新型コロナウイルス感染症対策として、臨時休館となりました。

令和2年4月6日(月)～6月7日(日) 62日間
 令和3年2月1日(月)～3月22日(月) 50日間
 計112日間

令和2年度 業務再委託等状況(南部総合福祉センターわらうべの里)

No.	委託業務名	委託業務の内容	契約業者名	契約方法	執行額	特記事項
1	清掃業務委託	くれよんを含む館内の清掃業務	(株)オーチュート千葉支店	指名競争入札(5社)	5,002,635	総せと合同契約(5ヶ年契約)
2	消防設備点検	消防設備の総合点検及び機器点検をそれぞれ1回ずつ実施	防災技術センター(株)	指名競争入札(5社)	296,340	総せと合同契約(5ヶ年契約)
3	防火対象物定期点検委託	施設内の防火対象物に係る点検を年1回実施	防災技術センター(株)	随意契約	104,200	総せと合同契約3者見積り(5ヶ年契約)
4	害虫駆除委託	施設内(くれよん含む)の害虫駆除に係る業務を年2回実施	ウエストシップサービス(株)	指名競争入札(5社)	96,800	総せと合同契約(5ヶ年契約)
5	機械警備委託	夜間センター施設後、センサーによる機械警備を実施	総合警備保障(株)	指名競争入札(5社)	158,400	総せと合同契約(5ヶ年契約)
6	自動ドア保守点検	正面玄関(くれよん含む)の自動ドアの保守点検を年2回実施	エヌケイ産業(株)	随意契約	81,400	総せと合同契約3者見積り(5ヶ年契約)
8	自家用発電設備保守点検業務委託	館内に設置されている自家用発電機の保守点検を年2回実施	防災技術センター(株)	随意契約	101,200	3者見積り(5ヶ年契約)
9	ピアノ調律委託	館内に設置されているアップライトピアノの調律を年1回実施	(株)河合楽器製作所千葉公教販店	随意契約	12,100	少額のため、1者による随意契約
10	夜間受付業務委託	夜間利用のある場合受付業務を委託している	(公社)四街道市シルバー人材センター	随意契約	2,860,386	高齢者の雇用による地域活性化
11	空調設備保守点検委託	空調設備の保守点検を年1回実施	東海テクノサービス(株)	随意契約	244,750	3者見積り(単年契約)
12	エレベーター保守点検委託	月1回エレベーターの保守点検に係る業務を実施	ジャパンエレベーターサービス(株)	指名競争入札(5社)	128,040	総せと合同契約(5ヶ年契約)
13	クライミングウォール点検委託	児童センターに設置されたクライミングウォールの保守点検を年1回実施	尚ホッチホールド	随意契約	116,600	他業者不明のため、1者による随意契約
14	電話設備点検	館内に設置されている電話設備の保守点検を年2回実施	東日本電信電話(株)千葉事業	随意契約	19,800	特殊設備につき、対応可能業者が1者のため。
15	蜂の巣駆除	センター内にある蜂の巣駆除	シルバー人材センター	-	7,160	特殊設備につき、対応可能業者が1者のため。
合計					9,226,811	

2 令和2年度四街道市総合福祉センター及び南部総合福祉センターわらうべの里管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表（合計）

① 施設管理運営費

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料	77,932,537円	78,168,351円	78,369,444円	73,250,929円	75,560,727円	76,873,648円
自主事業収入	453,420円	451,941円	387,830円	494,340円	457,396円	85,654円
計	78,385,957円	78,620,292円	78,757,274円	73,745,269円	76,018,123円	76,959,302円

■ 支出の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
人件費	41,288,366円	43,098,503円	42,858,328円	38,968,160円	41,890,308円	41,792,932円
需用費	4,639,306円	3,624,199円	2,906,570円	3,627,390円	2,802,479円	3,769,223円
使用料及び賃借料	0円	18,680円	18,680円	25,230円	26,280円	0円
役員費	1,075,052円	1,128,076円	1,170,652円	1,224,050円	1,169,905円	1,549,782円
委託料	23,390,185円	23,705,546円	23,832,826円	23,944,015円	23,111,840円	23,585,781円
公課費	34,500円	2,249,992円	1,119,026円	972,706円	163,179円	375,661円
雑費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
負担金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
退職共済預け金	810,240円	821,160円	834,600円	600,720円	621,600円	646,440円
自主事業支出	474,881円	605,520円	632,061円	719,812円	712,654円	403,901円
指定管理料返還金支出	0円	0円	0円	0円	0円	0円
備品購入費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
計	71,712,530円	75,251,676円	73,372,743円	70,082,083円	70,498,245円	72,123,700円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	6,673,427円	3,368,616円	5,384,531円	3,663,186円	5,519,878円	4,835,602円

② その他

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
経理区分間繰入金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
積立資産取崩収入	0円	0円	0円	0円	0円	3,517,840円

■ 支出の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
経理区分間繰入金	15,402,624円	4,300,000円	900,000円	2,627,770円	3,754,000円	9,517,840円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	-15,402,624円	-4,300,000円	-900,000円	-2,627,770円	-3,754,000円	-6,000,000円

③ 収支実績

■ 収入の部（①＋②）

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	78,385,957円	78,620,292円	78,757,274円	73,745,269円	76,018,123円	80,477,142円

■ 支出の部（①＋②）

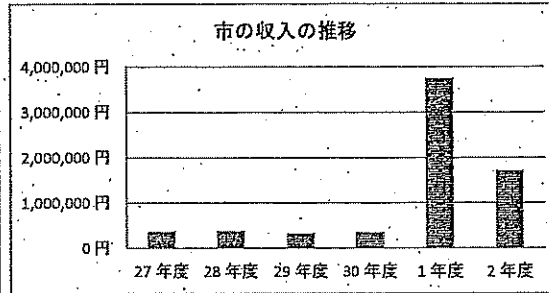
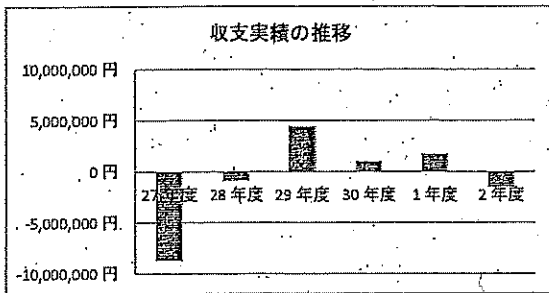
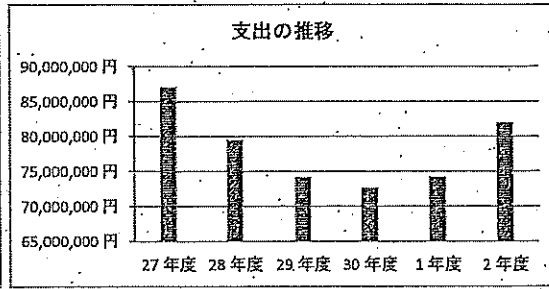
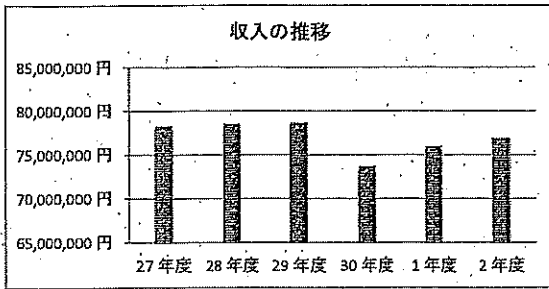
科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
合計	87,115,154円	79,551,676円	74,272,743円	72,709,853円	74,252,245円	81,641,540円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	-8,729,197円	-931,384円	4,484,531円	1,035,416円	1,765,878円	-1,164,398円

④ 市の収入

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
雑入（公衆電話）	8,420円	8,310円	6,990円	7,410円	5,800円	1,850円
雑入（印刷機）	252,670円	257,950円	204,090円	250,930円	234,010円	122,600円
施設利用料（陶芸窯）	116,000円	125,000円	121,000円	102,000円	3,520,370円	1,604,610円
計	377,090円	391,260円	332,080円	360,340円	3,760,180円	1,729,060円



■ 備考 (目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。)

3 令和2年度南部総合福祉センターわろうべの里に係る指定管理業務の執行状況

確認項目	評価者	判定	判定理由・コメント
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われたか。	指定管理者	B	仕様書に基づき、受付業務や児童センター業務、保守点検業務、施設管理運営上において、適切な人員配置を行った。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われたか。	指定管理者	A	仕様書に基づき、施設管理運営に必要な研修への参加を実施した。また、関係外部との交流や勉強会などに参加し情報共有などを行った。参加できなかった職員については、内部職員会議などで、情報の共有や対応の共通理解を図った。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はなかったか、また、安全面に配慮していたか。	指定管理者	B	館内・館外巡視や利用者からの指摘などによって発見された危険箇所については、極力迅速に対応した。また、迅速に対応できない箇所については、啓発用チラシなどを活用し利用者の安全を確保した。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えがあったか。	指定管理者	B	新型コロナウイルス感染症対策のため、8月と2月に職員向けの消防訓練を実施した。職員同士にて、消火器設置場所の再確認や避難経路の確認等を実施し、緊急時に来館者などを迅速に誘導・対応ができるよう努めた。
	施設所管課	B	緊急時を想定した準備がされていると認められる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されていたか。	指定管理者	B	個人情報保護規程を職員に周知を図るとともに、プライバシーポリシーの唱和を行っている。また、個人情報が記載されている文書等は、鍵のかかる書庫・倉庫へ保管するとともに、パソコンのサーバーの強化、パスワードの設定や不必要なメールの削除等職員の意識向上を図った。
	施設所管課	B	個人情報に関する規定を設けるなど水準どおりと認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されていたか。	指定管理者	B	諸室利用や事業の開催については、ホームページやSNS、市政だよりを活用するとともに、館内でのポスター掲示等広く市民に周知できるよう努めた。また、定期利用団体と一般利用団体に向けた利用の手引きを作成し、年1回の定期利用団体代表者会議は新型コロナウイルス感染症対策の為、書面配布にて実施した。その際に、定期利用団体向けにアンケートを実施し、当施設の利用について誰もが公平に利用できるよう努めた。
	施設所管課	B	利用者の安全を第一に考慮しつつ、公平な対応をとったと認められる。
業務体制に関する総括評価			
指定管理者	B		仕様書に基づいた適切な人員配置を行い、管理・運営業務を遂行した。また、常に職員の資質の向上を目指し、危険箇所についても迅速な対応をした。災害・緊急時対応についても、職員内で共通理解を深めるとともに利用者の安全を確保することができた。市民に対しては、偏りのない公平公正なサービスを提供することに努めた。
施設所管課	B		水準どおりと認められる。

2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上したか。	指定管理者	B	新型コロナウイルス感染症対策として、臨時休館をしている期間があり、また自主的に活動を自粛する傾向なども見られ、利用者数や稼働率は減少している。館内利用者に向け、新型コロナウイルス感染症対策(マスク着用、消毒や利用券カードの記入など)をしっかりと実施し、安心・安全に継続して利用していただけるよう努めた。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により開館できず、利用者が減少しているが不可抗力によるものであり、開館した時期の利用者数は当時の情勢を考慮すると評価できる数字である。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はなかったか。	指定管理者	B	四街道市職員接遇マニュアルを職員で共通理解を深めることにより、来館者が安心して利用できる環境を提供した。また、新型コロナウイルス感染症対策として、マスク着用をしていることにより、表情や口の動きなどが見えづらくなっていることから、より来館者へ正確な各対応ができるよう、「聴く」ことを大切に、より丁寧な対応にて業務にあたるよう努めた。
	施設所管課	B	適切な対応がとられていると認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応したか。	指定管理者	B	苦情については、口頭や電話など多様化しているため、苦情受付簿を作成し、職員で苦情の情報や対応について共有できるように対応している。また、寄せられた苦情や意見について、張り紙や軽微な修繕などで対応できるものについては、出来るだけ迅速な対応を行った。施設設備や備品等に関しては、社会福祉協議会で対応できるものは出来るだけ迅速に対応し、必要に応じて所管課への報告・連絡・相談を行った。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいたか。	指定管理者	A	新型コロナウイルス感染症対策の対応や、臨時休館や営業再開の日にもなどを、SNSを通じて周知することにより、利用者にもいち早くお知らせを行った。そのことにより、利用者へ館内状況を広く周知できた。また、日常的に剪定や除草作業を行うことにより美観を保ち、気持ちよく利用できる環境設備を行った。高校生や大学生等は、1人でフリースペース利用なども目立っている。1人でも多く利用していただくため、フリースペースのレイアウト等、検討・変更を実施した。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。また、SNSで情報を拡散することによって幅広い世代にも施設の情報を共有したことは評価できる。
利用促進に関する総括評価			
指定管理者	B	利用者に対し、迅速且つ公平に誠実な対応を心掛けた。苦情・意見に対しては全職員に情報を共有するとともに、対応・解決の一本化を目指し、迅速な対応を図った。また、利用者が気持ちよく利用できるよう、日常継続的に美観良好を図った。フリースペースにおいては、1人でも多くの方が利用できるよう、レイアウト等の検討・変更を実施した。	
施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響で利用の促進が難しい中、公平性を保ちつつ運営を行ったことは評価できる。	
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われたか。	指定管理者	B	仕様書に基づき、専門的な技術を要する箇所については業者と契約して保守点検を行った。また、点検以外にも、不具合が発生した際には、業者に点検をお願いし、継続的に安全確保を図った。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。

(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれていたか。	指定管理者	B	仕様書に基づき、業者による日常清掃や定期清掃を行った。また、軽微な清掃や草木の除草・剪定などは、ボランティアの協力を得ながら職員で日常継続的に実施し館内外の美観良好に努めた。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われたか。	指定管理者	B	不具合が発生した場合、軽微な修繕については職員により対応している。また、専門的技術を要する箇所については、業者に依頼し安心・安全な施設となるように努めた。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうだったか。	指定管理者	B	施設内外の見回りを定期的に行い、落し物や忘れ物、危険箇所がないかなど、利用者が利用しやすく、安心・安全に活動ができるように各種管理業務を行った。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
施設管理に関する総括評価			
指定管理者	B	仕様書に基づき、必要な業者による保守点検を行った。また、利用者の安心・安全のため、必要な箇所の修繕や見回りを行い、館内外の美観を良好にすることにより、市民サービスの向上に努めた。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されたか。	指定管理者	B	仕様書に定められている指定事業として、老人福祉センターは体操やヨガ等健康増進を目的とした講座を計画・実施した。児童センターでは、仕様書に基づいた回数の子育て支援事業を計画・実施した。実施する際にはSNSや市政だより、社会福祉協議会の広報ポスター等で、市民に広く周知している。また、定期的にアンケートを実施し利用者ニーズを把握するよう努め、よりよいサービスに努めている。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響で休館した時期があるが、不可抗力によるものであり、それ以外の時期は通常どおり実施されていたと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されたか。	指定管理者	B	児童センターでは、子育て支援を中心とし、季節に関連した事業や例年人気のある事業を引き続き実施した。各センターの事業において、アンケート等を実施し利用者ニーズの把握に努めた。
	施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、自主事業を開催できなかった時期もあるが、不可抗力によるものであり、開催した時期においては通常どおり実施できたことは評価できる。
施設運営に関する総括評価			
指定管理者	B	仕様書に基づいた各種必須事業を実施することができた。その際に、アンケート等を実施することで、市民ニーズ等を把握し、自主事業も生かすことで市民サービスの向上に繋がられた。	
施設所管課	B	新型コロナウイルス感染症の影響で自主事業を計画どおりに実施できない時期もあったが、利用者の安全を第一に考慮した運営をしたことは評価できる。	

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はなかったか。	指定管理者	B	適切な収支となるように努めるとともに、帳簿に関しても施設ができる場所へ保管し、正確な管理に努めた。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はなかったか。	指定管理者	B	安定した経営になるよう、適切な予算執行や経費削減に努めるとともに、必要があれば補正予算を組み対応したため、安定した財政状況であった。
	施設所管課	B	水準どおりと認められる。
経理状況に関する総括評価			
指定管理者	B	四街道市社会福祉協議会経理規定に則り、適正かつ計画的な予算の執行を行った。また、経費削減に努めるとともに、運営上必要経費に対し補正予算などを編成し適切な運営を行った。	
施設所管課	B	水準どおりと認められる。	

総合評価		
指定管理者	B	今年度は、全体的に新型コロナウイルス感染症対策をしっかり実施することに注視した1年であった。 施設管理において、臨時休館の期間を使用し、仕様書に記載されている事項のほかにも施設安全面・利用者の安全面等を第一に、必要箇所の点検や清掃等を行った。また、軽微な修繕箇所については職員で対応し、機器の不具合等専門分野における修繕等においては、所管課と協議しながら対応している。 運営において、臨時休館、活動の制限や利用者の自粛等により、全体的に利用者や稼働率は減少しているが、利用者が安心・安全により利用できるように、利用者ニーズなどをしっかりと把握することで、よりよいサービスを提供し、利用者数や稼働率を少しずつ向上できるよう対応していきたい。また、緊急時の対応についても、職員内で共通理解を行い、有事の際に利用者の安全が確保できるよう努めたい。 財政面においても、内容を吟味・慎重に無理のない予算執行ができていることから堅実な施設の管理運営ができた。
施設所管課	B	水準どおりと認められる。新型コロナウイルス感染症の影響で例年とは大きく異なる対応を迫られたが、館内の徹底した消毒や利用者への情報の周知にSNSを活用するなど柔軟な対応がとられたことは評価できる。

その他報告事項	
指定管理者	当初より設置されている設備や備品等の不具合が多発している。 館内照明についても蛍光灯製造に対しメーカーなどが年々撤退していることから、蛍光灯の価格が高騰している。経費削減の観点からも、館内のLED化について検討が必要である。
施設所管課	

《判定基準》

- 「A」… 協定書等の基準に照らして、その水準を上回る内容である。
- 「B」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおりである。
- 「C」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

《総括評価基準》

- 「A」… 優 良(判定結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)
- 「B」… 良 好(判定結果がすべて「B」である。)
- 「C」… 要改善(判定結果に「C」がある。)

《総合評価基準》

- 「A」… 優 良(総括評価結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)
- 「B」… 良 好(総括評価結果がすべて「B」である。)
- 「C」… 要改善(総括評価結果に「C」がある。)

様式第4号(第8条第1項)

令和3年5月19日

四街道市長 佐渡 斉 様

所在地 四街道市鹿渡無番地
指定管理者 名称 社会福祉法人
四街道市社会福祉協議会
代表者氏名 会長 矢口 廣見

指定管理者事業報告書

四街道市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例第10条の規定により、次のとおり指定管理者事業報告書を提出します。

1. 公の施設の名称
四街道市総合福祉センター
2. 指定管理の年度
令和2年度
3. 指定管理の期間
令和31年4月1日 ～ 令和6年3月31日
4. 当該公の施設の管理業務の実施状況及び利用状況
別紙報告書のとおり
5. 当該公の施設に係る収入の実績
別紙報告書のとおり
6. 当該公の施設に係る経費の収支状況
別紙報告書のとおり
7. その他協定書に基づく報告事項
別紙報告書のとおり



令和 2 年度 四街道市総合福祉センター施設利用状況

月	児童センター			老人福祉センター			地域福祉センター			合 計		
	男性 平均	女性 平均	合計 平均	男性 平均	女性 平均	合計 平均	男性 平均	女性 平均	合計 平均	男性 平均	女性 平均	合計 平均
4月	6	22	28	12	15	27	39	72	111	57	109	166
	2	5	6	3	3	6	8	15	23	12	22	34
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	101	145	246	111	189	300	343	466	809	555	800	1,355
	5	7	12	6	9	14	16	22	37	26	37	62
7月	205	364	569	465	560	1,025	571	784	1,355	1,241	1,708	2,949
	7	13	19	16	19	35	20	27	46	42	57	99
8月	259	427	686	515	388	903	462	533	995	1,236	1,348	2,584
	9	15	23	18	13	31	16	18	34	42	45	87
9月	325	526	851	510	573	1,083	477	678	1,155	1,312	1,777	3,089
	12	19	30	18	20	38	17	24	40	46	62	107
10月	279	470	749	604	694	1,298	497	854	1,351	1,380	2,018	3,398
	10	16	25	21	24	44	17	29	46	46	68	114
11月	263	408	671	717	788	1,505	543	836	1,379	1,523	2,032	3,555
	10	15	24	25	28	52	19	29	48	53	71	123
12月	242	330	572	641	643	1,284	542	794	1,336	1,425	1,767	3,192
	9	13	22	24	24	48	21	30	50	53	66	119
1月	238	320	558	393	295	688	366	503	869	997	1,118	2,115
	9	12	21	15	11	26	14	19	33	37	42	79
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	108	158	266	103	81	184	220	279	499	431	518	949
	12	18	30	12	9	21	25	31	56	48	58	106
総計	2,026	3,170	5,196	4,071	4,226	8,297	4,060	5,799	9,859	10,157	13,195	23,352
	7	11	18	14	15	29	14	20	34	35	45	79

令和2年度 老人福祉センター 利用状況

区分 月	和室1・2	和室3	会議室	工作室	談話室	図書室	一般	主催講座	月別合計 平均
	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	
4月	0	0	0	0	0	0	27	0	27
(5日開館)	0	0	0	0	0	0	6	0	6
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(0日開館)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	60	3	26	146	0	0	65	0	300
(22日開館)	3	1	2	7	0	0	3	0	14
7月	390	141	65	268	5	13	143	0	1,025
(30日開館)	13	5	3	9	1	1	5	0	35
8月	231	194	54	244	0	0	129	51	903
(30日開館)	8	7	2	9	0	0	5	2	31
9月	226	242	105	276	2	0	144	88	1,083
(29日開館)	8	9	4	10	1	0	5	4	38
10月	320	237	111	388	3	0	148	91	1,298
(30日開館)	11	8	4	13	1	0	5	4	44
11月	316	269	116	466	16	0	173	149	1,505
(29日開館)	11	10	4	17	1	0	6	6	52
12月	290	270	131	379	0	26	126	62	1,284
(27日開館)	11	10	5	15	0	1	5	3	48
1月	115	162	67	219	5	0	72	48	688
(27日開館)	5	6	3	9	1	0	3	2	26
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(0日開館)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	19	48	13	45	2	0	15	42	184
(9日開館)	3	6	2	5	1	0	2	5	21
合計	1,967	1,566	688	2,431	33	39	1,042	531	8,297
(238日開館)	7	6	3	9	1	1	4	2	29

令和2年度 地域福祉センター 利用状況

区分 月	会議室1	サークル活動室	視聴覚室	ボランティア活動室	相談室1	相談室2	録音再生室	ボラちく	付設作業室	月別合計 平均
	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	合計 平均	
4月	59	10	0	42	0	0	0	0	0	111
(5日開館)	12	2	0	9	0	0	0	0	0	23
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
(0日開館)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
6月	365	64	121	137	54	4	3	0	61	809
(22日開館)	17	3	6	7	3	1	1	0	3	37
7月	500	139	336	176	120	15	6	2	61	1,355
(30日開館)	17	5	12	6	4	1	1	1	3	46
8月	379	107	185	143	59	20	8	0	94	995
(30日開館)	13	4	7	5	2	1	1	0	4	34
9月	393	119	246	190	85	39	6	3	74	1,155
(29日開館)	14	5	9	7	3	2	1	1	3	40
10月	516	103	282	188	104	34	10	0	114	1,351
(30日開館)	18	4	10	7	4	2	1	0	4	46
11月	516	144	296	203	106	40	6	0	68	1,379
(29日開館)	18	5	11	7	4	2	1	0	3	48
12月	499	121	310	177	112	34	6	4	73	1,336
(27日開館)	19	5	12	7	5	2	1	1	3	50
1月	255	121	152	152	93	30	9	3	54	869
(27日開館)	10	5	6	6	4	2	1	1	2	33
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(0日開館)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	133	63	59	98	41	46	4	10	45	499
(9日開館)	15	7	7	11	5	6	1	2	5	56
合計	3,615	991	1,987	1,506	774	262	58	22	649	9,864
(238日開館)	13	4	7	6	3	1	1	1	3	34

令和 2 年度

四街道市総合福祉センター 稼働率

月	老人福祉センター				地域福祉センター				合計			
	貸出部屋稼働率		合計稼働率		貸出部屋稼働率		合計稼働率		貸出部屋稼働率		合計稼働率	
	夜間除く	夜間含む	夜間除く	夜間含む	夜間除く	夜間含む	夜間除く	夜間含む	夜間除く	夜間含む	夜間除く	夜間含む
4月 (5日開館)	0%	0%	0%	0%	16%	14%	13%	11%	8%	7%	7%	6%
5月 (0日開館)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
6月 (22日開館)	15%	10%	12%	9%	32%	22%	28%	20%	24%	16%	20%	15%
7月 (30日開館)	51%	34%	42%	28%	42%	30%	36%	25%	47%	32%	39%	27%
8月 (30日開館)	45%	31%	38%	26%	34%	24%	30%	21%	40%	28%	34%	24%
9月 (29日開館)	54%	36%	45%	30%	43%	29%	36%	25%	49%	33%	41%	28%
10月 (30日開館)	60%	40%	50%	33%	43%	30%	37%	26%	52%	35%	44%	30%
11月 (29日開館)	62%	42%	52%	35%	45%	31%	38%	26%	54%	37%	45%	31%
12月 (27日開館)	61%	41%	52%	35%	46%	31%	39%	27%	54%	37%	46%	31%
1月 (27日開館)	46%	31%	38%	26%	43%	29%	37%	25%	45%	30%	38%	26%
2月 (0日開館)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
3月 (9日開館)	34%	24%	29%	20%	56%	38%	51%	34%	45%	31%	40%	27%
合計 (238日開館)	43%	29%	36%	24%	40%	28%	35%	24%	42%	29%	35%	25%

※貸出部屋稼働率は図書室・ポラチュクルーム・付設作業室を除く

令和2年度 老人福祉センター 稼働率

区分 月	和室1・2		和室3		会議室		工作室		談話室		図書室		貸出部屋稼働率		合計稼働率	
	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率
4月 (5日開館)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5月 (0日開館)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
6月 (22日開館)	16%	11%	2%	9%	11%	29%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	15%	10%	12%	9%
7月 (30日開館)	67%	44%	63%	20%	28%	44%	67%	44%	28%	19%	2%	1%	51%	34%	42%	28%
8月 (30日開館)	45%	30%	60%	14%	20%	34%	52%	34%	50%	33%	3%	3%	45%	31%	38%	26%
9月 (29日開館)	43%	29%	71%	28%	40%	44%	66%	44%	50%	33%	0%	0%	54%	36%	45%	30%
10月 (30日開館)	57%	38%	72%	30%	43%	50%	75%	50%	53%	35%	0%	0%	60%	40%	50%	33%
11月 (29日開館)	66%	44%	71%	25%	38%	58%	86%	52%	52%	34%	0%	0%	62%	42%	52%	35%
12月 (27日開館)	61%	41%	69%	29%	43%	54%	81%	54%	54%	36%	4%	2%	61%	41%	52%	35%
1月 (27日開館)	30%	20%	65%	20%	31%	36%	54%	36%	50%	33%	0%	0%	46%	31%	38%	26%
2月 (0日開館)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
3月 (9日開館)	22%	15%	61%	11%	11%	22%	33%	44%	29%	29%	0%	0%	34%	24%	29%	20%
合計 (238日開館)	41%	27%	53%	19%	27%	37%	56%	38%	25%	1%	1%	1%	43%	29%	36%	24%

※貸出部屋稼働率は図書室を除く

令和2年度 地域福祉センター 稼働率

区分 月	会議室1		サークル活動室		視聴覚室		ボランティア活動室		相談室1		相談室2		録音再生室		ボラちく		付設作業室		貸出部屋稼働率		合計稼働率		
	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	稼働率(%)	合計稼働率	
4月 (5日開館)	40%	40%	10%	13%	0%	0%	80%	53%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	16%	14%	13%	11%
5月 (0日開館)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
6月 (22日開館)	70%	53%	36%	24%	39%	27%	66%	44%	39%	26%	5%	3%	2%	2%	0%	0%	23%	17%	32%	22%	28%	20%	
7月 (30日開館)	67%	53%	65%	43%	63%	47%	53%	36%	60%	40%	22%	14%	5%	3%	2%	1%	23%	16%	42%	30%	36%	25%	
8月 (30日開館)	58%	46%	48%	32%	42%	29%	63%	42%	40%	27%	18%	12%	3%	2%	0%	0%	23%	17%	34%	24%	30%	21%	
9月 (29日開館)	66%	50%	52%	34%	48%	34%	72%	48%	64%	43%	34%	23%	3%	2%	3%	2%	19%	13%	43%	29%	36%	25%	
10月 (30日開館)	72%	56%	52%	35%	53%	37%	67%	44%	57%	38%	37%	24%	5%	3%	0%	0%	28%	20%	43%	30%	37%	26%	
11月 (29日開館)	72%	53%	64%	44%	55%	37%	64%	42%	59%	39%	43%	29%	5%	3%	0%	0%	17%	13%	45%	31%	38%	26%	
12月 (27日開館)	81%	58%	61%	41%	56%	38%	59%	39%	61%	41%	43%	28%	6%	4%	1%	1%	26%	17%	46%	31%	39%	27%	
1月 (27日開館)	54%	38%	63%	42%	37%	23%	70%	47%	69%	46%	48%	32%	6%	4%	2%	1%	19%	12%	43%	29%	37%	25%	
2月 (0日開館)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
3月 (9日開館)	78%	56%	72%	48%	50%	33%	83%	56%	72%	48%	78%	52%	11%	7%	15%	44%	30%	56%	38%	51%	34%		
合計 (238日開館)	66%	50%	52%	36%	44%	31%	68%	45%	52%	35%	33%	22%	5%	3%	3%	2%	22%	16%	40%	28%	35%	24%	

※貸出部屋稼働率はボラちく・付設作業室を除く

令和2年度 四街道市総合福祉センター収入状況

公 衆 電 話	
4月	30 円
5月	120 円
6月	40 円
7月	50 円
8月	30 円
9月	50 円
10月	50 円
11月	70 円
12月	220 円
1月	10 円
2月	30 円
3月	10 円
合 計	710 円

資金収支明細書

(自) 令和2年04月01日

(至) 令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

事業：社福事業

拠点：総合福祉センター管理経営事業

サ区A：総合福祉センター管理経営事業

サ区B：福祉センター・老人福祉センター

1 / 8

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
寄附金収入	0	0	0	
経常経費寄附金収入	0	0	0	
指定管理料収入	22,248,074	22,248,074	0	
市指定管理料収入	22,248,074	22,248,074	0	
総合福祉センター指定管理料収入	22,248,074	22,248,074	0	
その他の収入	7,000	15,874	△8,874	
雑収入	7,000	15,874	△8,874	
雑収入	7,000	15,874	△8,874	
事業活動収入計(1)	22,255,074	22,263,948	△8,874	
< 支出 >				
人件費支出	6,117,141	4,678,156	1,438,985	
法定福利費支出	277,524	270,941	6,583	
健康保険料支出	90,720	87,272	3,448	
厚生年金保険料支出	138,348	138,348	0	
児童手当拠出金支出	5,904	5,436	468	
労災保険料支出	17,550	14,883	2,667	
雇用保険料支出	25,002	25,002	0	
非常勤職員給与支出	5,839,617	4,407,215	1,432,402	
事業費支出	16,212,388	16,168,149	44,239	
医薬品費支出	2,056	2,056	0	
保健衛生費支出	3,509	3,509	0	
消耗器具備品費支出	425,508	398,005	27,503	
保険料支出	194,000	194,000	0	
諸謝金支出	175,000	168,000	7,000	
印刷製本費支出	48,345	48,345	0	
修繕費支出	568,370	568,370	0	
通信運搬費支出	420,730	418,894	1,836	
業務委託費支出	14,358,970	14,358,970	0	
手数料支出	0	0	0	
租税公課支出	1,900	1,000	900	
研修費支出	7,000	7,000	0	
食糧費支出	7,000	0	7,000	
食糧費支出	7,000	0	7,000	
事務費支出	22,693	22,476	217	
福利厚生費支出	8,100	7,884	216	
健康診断料	7,200	7,169	31	
ストレスチェック費	900	715	185	
事務消耗品費支出	0	0	0	
手数料支出	14,593	14,592	1	
法人税、住民税及び事業税支出	150,102	150,102	0	
事業活動支出計(2)	22,502,324	21,018,883	1,483,441	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△247,250	1,245,065	△1,492,315	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				

資金収支明細書

(自) 令和2年04月01日

(至) 令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

事業：社福事業

拠点：総合福祉センター管理経営事業

サ区A：総合福祉センター管理経営事業

サ区B：福祉センター・老人福祉センター

2 / 8

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	500,000	0	500,000	
財政調整積立資産取崩収入	500,000	0	500,000	
その他の活動収入計(7)	500,000	0	500,000	
< 支出 >				
拠点区分間繰入金支出	1,500,000	1,000,000	500,000	
その他の活動支出計(8)	1,500,000	1,000,000	500,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,000,000	△1,000,000	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,247,250	245,065	△1,492,315	
前期末支払資金残高(12)	3,179,640	3,179,640	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,932,390	3,424,705	△1,492,315	

資金収支明細書

(自) 令和2年04月01日

(至) 令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

事業：社福事業

拠点：総合福祉センター管理経営事業

サ区A：総合福祉センター管理経営事業

サ区B：福祉センター・児童センター

3 / 8

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
指定管理料収入	14,256,555	14,256,555	0	
市指定管理料収入	14,256,555	14,256,555	0	
総合福祉センター指定管理料収入	14,256,555	14,256,555	0	
その他の収入	140,000	4,100	135,900	
雑収入	140,000	4,100	135,900	
雑収入	140,000	4,100	135,900	
事業活動収入計(1)	14,396,555	14,260,655	135,900	
< 支出 >				
人件費支出	12,491,703	11,309,937	1,181,766	
職員給料支出	4,048,717	3,240,010	808,707	
職員賞与支出	1,169,190	1,136,151	33,039	
法定福利費支出	850,316	702,291	148,025	
健康保険料支出	257,473	207,483	49,990	
厚生年金保険料支出	458,341	389,333	69,008	
児童手当拠出金支出	19,536	15,317	4,219	
労災保険料支出	46,670	39,069	7,601	
雇用保険料支出	68,296	51,089	17,207	
非常勤職員給与支出	6,423,480	6,231,485	191,995	
事業費支出	1,470,098	1,026,413	443,685	
保健衛生費支出	6,835	6,835	0	
消耗器具備品費支出	472,052	450,763	21,289	
賃借料支出	1,400	0	1,400	
諸謝金支出	482,187	231,000	251,187	
修繕費支出	190,000	178,255	11,745	
通信運搬費支出	11,424	11,424	0	
手数料支出	116,000	81,950	34,050	
租税公課支出	200	186	14	
研修費支出	100,000	66,000	34,000	
食糧費支出	90,000	0	90,000	
食糧費支出	90,000	0	90,000	
事務費支出	44,600	27,095	17,505	
福利厚生費支出	10,800	10,615	185	
健康診断料	9,900	9,900	0	
ストレスチェック費	900	715	185	
旅費交通費支出	33,800	16,480	17,320	
法人税、住民税及び事業税支出	47,194	47,194	0	
事業活動支出計(2)	14,053,595	12,410,639	1,642,956	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	342,960	1,850,016	△1,507,056	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	

資金収支明細書

(自) 令和2年04月01日

(至) 令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

事業：社福事業

拠点：総合福祉センター管理経営事業

サ区A：総合福祉センター管理経営事業

サ区B：福祉センター・児童センター

4 / 8

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	0	0	0	
財政調整積立資産取崩収入	0	0	0	
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
拠点区分間繰入金支出	4,000,000	4,000,000	0	
その他の活動による支出	342,960	327,720	15,240	
退職手当積立基金預け金支出	342,960	327,720	15,240	
その他の活動支出計(8)	4,342,960	4,327,720	15,240	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△4,342,960	△4,327,720	△15,240	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(9)+(10)	△4,000,000	△2,477,704	△1,522,296	
前期末支払資金残高(12)	6,027,994	6,027,994	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	2,027,994	3,550,290	△1,522,296	

予算執行状況表

事業名：社福事業

サ区A 総合福祉センター一階 運営事業
サ区B 福祉センター二階 老人福祉センター

拠点区分 総合福祉センター管理経営事業 令和2年04月01日から令和3年03月31日まで

科目	当初予算額	補正額	計(1)	流用額	計(2)	執行額	執行残額	執行率
事業活動による収入	22255074	0	22255074	0	22255074	22263948	-8874	100.04
- 寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0.00
- 経常経費寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0.00
- 指定管理料収入	0	0	0	0	0	0	0	0.00
- 市指定管理料収入	22248074	0	22248074	0	22248074	22248074	0	100.00
- 総合福祉センター指定管理料収入	22248074	0	22248074	0	22248074	22248074	0	100.00
- その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0.00
- 雑収入	7000	0	7000	0	7000	15874	-8874	226.77
- 雑収入	7000	0	7000	0	7000	15874	-8874	226.77
事業活動による収入 合計	22255074	0	22255074	0	22255074	22263948	-8874	100.04
事業活動による支出	22255074	247250	22502324	0	22502324	21018883	1483441	93.41
- 人件費支出	6317863	150802	6227061	109920	6117141	4578156	1438935	66.48
- 法定福利費支出	278224	700	279224	0	279224	270941	6583	97.63
- 健康保険料支出	390720	0	390720	0	390720	87272	303448	22.34
- 厚生年金保険料支出	138348	0	138348	0	138348	138348	0	100.00
- 児童手当拠出金支出	5904	0	5904	0	5904	5436	468	92.07
- 労災保険料支出	18649	700	17949	399	17550	14883	2667	84.80
- 雇用保険料支出	24603	0	24603	399	25002	25002	0	100.00
- 非常勤職員給与支出	6096639	150102	5946537	109920	5836617	4407215	1432402	76.47
- 事業費支出	15869114	247950	16117064	195827	16312891	10168149	449899	62.31
- 医薬品費支出	5000	-2944	2056	0	2056	2056	0	100.00
- 保健衛生費支出	0	0	0	3509	3509	3509	0	100.00
- 消耗器具備品費支出	676000	-179870	496130	-72622	423508	398005	27503	93.54
- 印刷製本費支出	194000	0	194000	0	194000	194000	0	100.00
- 借入金支出	434000	-259000	175000	0	175000	168000	7000	96.00
- 印刷製本費支出	170400	0	170400	0	170400	168345	2055	100.00
- 修繕費支出	300000	74050	374050	194920	568970	568970	0	100.00
- 通信運搬費支出	210400	101894	312294	67498	420730	418894	1836	99.56
- 業務委託費支出	1388121	582522	1446643	-104673	1436176	1436897	-721	100.00
- 手数料支出	14800	14850	29650	0	29650	29650	0	100.00
- 租税公課支出	1200	700	1900	0	1900	1900	0	100.00
- 研修費支出	39500	0	39500	7000	46500	46500	0	100.00
- 食糧費支出	39500	32500	72000	7000	79000	79000	0	100.00
- 被服費支出	39500	32500	72000	7000	79000	79000	0	100.00
- 事務費支出	8100	0	8100	14593	22693	2476	217	99.04
- 福利厚生費支出	8100	0	8100	0	8100	7984	116	98.56
- 健康診断料	8100	0	8100	0	8100	7984	116	98.56
- 福利厚生費支出	7200	0	7200	0	7200	7169	31	99.57
- 福利厚生費支出	900	0	900	0	900	865	35	96.11
- 事務消耗品費支出	0	0	0	0	0	0	0	0.00
- 手数料支出	0	0	0	314593	314593	14592	299999	4.64
- 法人税、住民税及び事業税支出	0	150102	150102	0	150102	150102	0	100.00
事業活動による支出 合計	22255074	247250	22502324	0	22502324	21018883	1483441	93.41
増減差額	0	-247250	-247250	0	-247250	-8874	1483441	93.41
その他の活動による収入	1500000	1000000	2500000	0	2500000	2500000	0	100.00
- 積立資産取崩収入	1500000	1000000	2500000	0	2500000	2500000	0	100.00
- 財政調整積立資産取崩収入	1500000	1000000	2500000	0	2500000	2500000	0	100.00

予算執行状況表

事業名：社福事業

サ区A 総合福祉センター・児童センター
サ区B 福祉センター・児童センター

1/ 2

科目	拠点区分		総合福祉センター管理経費事業		令和2年04月01日から令和3年03月31日まで	
	補正額	計(1)	流用額	計(2)	執行額	執行率
事業活動による収入		14396555	0	14396555	14260555	135900
指定管理料収入		14256555	0	14256555	14256555	100.00
市指定管理料収入		14256555	0	14256555	14256555	100.00
総合福祉センター指定管理料収入		14256555	0	14256555	14256555	100.00
その他の収入		140000	0	140000	135900	2.93
雑収入		140000	0	140000	135900	2.93
雑収入		140000	0	140000	135900	2.93
事業活動による収入 合計		14396555	0	14396555	14260555	99.06
事業活動による支出		14053595	0	14053595	12410639	88.31
人件費支出		12491703	0	12491703	11309937	90.54
職員給料支出		4048717	0	4048717	3240010	80.07
職員賞与支出		1169190	0	1169190	1136151	97.17
法定福利費支出		350316	0	350316	702291	148025
健康保険料支出		257473	0	257473	207483	80.58
厚生年金保険料支出		458341	0	458341	389333	84.94
児童手当拠出金支出		19536	0	19536	15517	78.40
労災保険料支出		46570	0	46570	39069	83.71
雇用保険料支出		68296	0	68296	51089	74.81
非常勤職員給与支出		6423480	0	6423480	6231485	97.01
事業費支出		1517092	-46994	1470098	1025413	69.82
保健衛生費支出		2640	0	2640	6335	0
消耗器具備品費支出		472052	0	472052	450763	95.48
賃借料支出		1400	0	1400	1400	100.00
臨時金支出		637906	-47194	590712	231000	38.77
修繕費支出		50000	0	50000	178255	35.65
通信運搬費支出		11424	0	11424	11424	100.00
手数料支出		116000	0	116000	81950	70.65
租税公課支出		200	0	200	185	92.50
研修費支出		100000	0	100000	65000	65.00
食糧費支出		90000	0	90000	90000	100.00
事務費支出		44600	0	44600	27095	60.75
福利厚生費支出		106000	0	106000	10615	1.00
健康診断料		9700	0	9700	9900	102.06
ストレスチェック費		900	0	900	715	79.44
旅費交通費支出		34200	-200	34000	13480	39.65
法人税、住民税及び事業税支出		0	47194	47194	47194	100.00
事業活動による支出 合計		14053595	0	14053595	12410639	88.31
増減差額		342960	0	342960	185015	53.98
その他の活動による収入		2000000	0	2000000	0	0.00
積立資産取崩収入		2000000	0	2000000	0	0.00
財政調整基金取崩収入		2000000	0	2000000	0	0.00
その他の活動による収入 合計		2000000	0	2000000	0	0.00
その他の活動による支出		342960	0	342960	432720	126.18
拠点区分間繰入金支出		2000000	0	2000000	4000000	100.00

予算執行状況表

事業名：社福事業
サ区A
サ区B
総合福祉センター 経営事業
福祉センター 児童センター

2/2

拠点区分 総合福祉センター 管理経営事業 令和2年04月01日から令和3年03月31日まで

科目	拠点区分			計(1)		計(2)		執行率
	当初予算額	修正額	流用額	執行額	執行残額	執行率	執行残額	
その他の活動による支出	342960	0	0	342960	342960	327720	15240	95.56
退職手当積立基金預け金支出	342960	0	0	342960	342960	327720	15240	95.56
その他の活動による支出 合計	342960	0	0	342960	342960	327720	15240	95.56
増減差額	0	0	0	0	0	0	0	0.00
当期資金増減差額	0	0	0	0	0	0	0	0.00
前期末支払基金残高	0	0	0	6027994	6027994	6027994	0	100.00
当期末支払基金残高	0	0	0	2027994	2027994	3550290	-1522996	0.00

総合福祉センター維持管理業務実施状況

業務名	内容	規定数	実施回数	実施状況	備考	委託業者	
施設総合管理	日常清掃	毎日	毎日	日常館内美化の向上			
	定期清掃	床面	4回/年	4回/年	ワックス掛け		
		ガラス	4回/年	4回/年	薬品の塗布による、ガラス面清掃		(株)オーチュー
	定期点検	2回/年	2回/年	冷水水発生器等点検			
	燻じん有害物質測定業務	燻じん1回/年 有害物質2回/年	燻じん1回/年 有害物質2回/年	燻じん測定			
機械整備	館内無人時の整備	常時	常時	24時間体制による整備		総合整備保障(株)	
エレベーター点検	定期点検	1回/月	1回/月	エレベーターの機能点検・メンテナンス		ジャパンエレベーター(株)	
自動ドア点検	定期点検	2回/年	2回/年	自動ドアの機能点検・メンテナンス		エスケイ産業(株)	
消防設備点検	定期点検	2回/年	2回/年	災害時における消防設備作動の確認		防災技術センター(株)	
防火対象物定期点検	定期点検	1回/年	1回/年	消防法に基づき、館内の防火対象物を点検		防災技術センター(株)	
電話設備点検	定期点検	2回/年	2回/年	電話機能の点検		NTT	
害虫駆除	害虫除去	2回/年	2回/年	館内害虫の駆除		ウエストシブサービス(株)	
夜間受付業務委託	夜間受付	毎日	毎日	夜間の受付業務		シルバー人材センター	

業務名	内容	実施日	金額(円)	実施状況	備考
小	シロココファン分解清掃	5月	99,550	談話室の空調の効きが悪いため、業者による清掃を行った。	
	正面玄関自動ドア鍵修繕	8月	93,500	経年劣化により、施錠がしにくい状況だったため、交換修繕を行った。	
破	冷却塔ファンベルト交換修繕	8月	99,000	経年劣化により、冷却塔のファンベルトが故障したため、修繕を行った。	
	瞬間湯沸かし器交換修繕	9月	38,500	経年劣化により、故障していたため、交換修繕を行った。	
	吸収冷温水機点検及び調査	11月	93,500	吸収冷温水機がエラーが発生していたため、業者による点検及び調査を行った。	
修	居宅介護支援事業所エアコン取替修繕	11月	110,000	居宅介護支援事業所のエアコンが故障したため、交換修繕を行った。	
	2F女子トイレ手洗止水栓漏水修繕	1月	34,320	福祉センター内トイレの手洗い場を自動水洗化の工事の際に、水漏れが発生したため、修繕を行った。	
繕	その他館内維持管理	随時			

2.1. 総合福祉センター管理・経営事業

(1) 総合福祉センター

① 児童センター事業

児童に健全な遊びの場を与え、健康と体力の増進を図り、情操を養うことを目的としています。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により休館期間がありましたが、次の事業を実施しました。

- ・1週間の開館日 7日(第4月曜日、年末年始を除く)
- ・開館時間 9時から17時
- ・休館期間 令和2年4月6日～6月7日 / 令和3年2月1日～3月22日

1) 子育て支援事業

- ・びよびよベビー(年3回コース:1コース3回) (10:30～11:30)

(0歳児:概ね3～7か月)

保健師の講話・ベビーヨガ・ベビードダンス・ベビーマッサージ等のプログラムを実施し、産後ケアを大切にしながら、親子が楽しく過ごせる場として開催しました。

新型コロナウイルスの影響により、年2コース全6回の開催となりました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回数	休館	休館	△	3	△	1	2	△	△	中止	休館	△	6
幼児	↓	↓	△	20	△	5	14	△	△	↓	↓	△	39
保護者	↓	↓	△	17	△	5	14	△	△	↓	↓	△	36
計	↓	↓	△	37	休み	10	28	△	△	↓	↓	△	75

- ・バンブルーム(不定期木曜日 10:30～11:30)(0～1歳児:概ね7か月以上)

親子で触れ合いながら、保護者の交流や情報交換の場として開催しました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回数	休館	休館	△	1	△	2	2	3	2	1	休館	中止	11
乳児	↓	↓	△	7	△	14	11	14	11	6	↓	↓	63
保護者	↓	↓	△	7	△	13	10	14	10	4	↓	↓	58
計	↓	↓	△	14	休み	27	21	28	21	10	↓	↓	121

- ・親子ふれあい広場(毎月第1～3金曜日 10:30～11:30)(1～2歳児)

リズム遊びや手遊び、工作、親子キッドボックス等のプログラムを実施し、保護者の友達作りの場として開催しました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回数	休館	休館	△	3	△	3	3	3	2	1	休館	中止	15
乳児	↓	↓	△	24	△	21	18	22	14	6	↓	↓	105
保護者	↓	↓	△	24	△	21	18	19	12	5	↓	↓	99
計	↓	↓	△	48	休み	42	36	41	26	11	↓	↓	204

- ・なかよしおやこ(毎月第1～3回火曜日)(入園前の2～3歳児)

就園前のお子さんの成長を見守り、外部講師による英語、リトミック、体操、工作等のプログラムを楽しみながら、情報交換ができる場として開催しました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回数	休館	休館	△	3	△	4	3	3	3	中止	休館	中止	16
幼児	↓	↓	△	25	△	37	27	28	26	↓	↓	↓	143
保護者	↓	↓	△	17	△	30	19	18	19	↓	↓	↓	103
計	↓	↓	△	42	休み	67	46	46	45	↓	↓	↓	246

2) 手づくりクラブ

季節にあった工作を提供し、子ども達がオリジナル作品づくりをしました。

実施日	内容	参加人数
9月13日(日)	エコクラフト～小物入れをつくろう～	8
11月15日(日)	オリジナルプレートをつくろう	11
12月13日(日)	まつぼっくりサンタをつくろう	11
1月24日(日)	親子で獅子舞いづくり	21
合 計		51

3) その他の事業(多世代交流事業など)

新型コロナウイルスの影響により、不特定多数が参加する事業は全て中止となりました。

4) 児童センター利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11
人 数	28	休館	246	569	686	851	749	671
月	12	1	2	3	計	月平均	日平均	
人 数	572	558	休館	266	5,196	433	21	

② 老人福祉センター事業

高齢者の福祉向上を図るために、健康づくりの場、憩いの場として定着し、親しまれる施設の運営を目的とし、年間8,310人の利用がありました。

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により休館期間がありましたが、次の事業を実施しました。

- ・ 1週間の開設日 7日(第4月曜日、年末年始を除く)
- ・ 開 所 時 間 9時から21時
- ・ 休 館 期 間 令和2年4月6日～6月7日 / 令和3年2月1日～3月22日

1) 主催講座

事業名	内 容	回数	在籍	参加数
気功太極拳	気功を段階的に学び、健康を増進する。	5	33	98
シルバー体操教室	年齢に応じて簡単なマッサージ法や寝床体操を学ぶ。	8	111	101
シニア健康ヨガ	ヨガを段階的に学び、健康を増進する。	9	44	264
音楽教室	歌や朗読を学び、健康を増進する。	中止	136	-
合 計		22	324	463

2) 木曜ふれあい広場等

新型コロナウイルスの影響により、不特定多数が参加する事業は全て中止となりました。

3) その他の事業

新型コロナウイルスの影響により、不特定多数が参加する事業は全て中止となりました。

4) 健康器具の設置

健康器具(スカイウェル)を3台設置して、利用を促進しました。

令和2年度の利用者数は、1,040名でした。

5) 特別主催事業「チェアヨガ講座」

9月8日(火)と11月26日(木)、和室を会場に、老人福祉センター事業として、イスを利用したヨガ、チェアヨガ講座を実施し、それぞれ37名と31名の参加がありました。

③ 地域福祉センター事業

地域福祉向上を図るために、地区社会福祉協議会や福祉団体、ボランティアグループなどの会議やサークル活動の場として、親しまれる施設の運営を目的としています。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により休館期間がありましたが、各種団体に活動の場として提供しました。

- ・ 1週間の開設日 7日(第4月曜日、年末年始を除く)
- ・ 開 所 時 間 9時から21時
- ・ 休 館 期 間 令和2年4月6日～6月7日 / 令和3年2月1日～3月22日

1) 利用状況

月	男 性	女 性	合 計(人)
4	39	72	111
5	休館	休館	休館
6	343	466	809
7	571	784	1,355
8	462	533	995
9	477	678	1,155
10	497	854	1,351
11	543	836	1,379
12	542	794	1,336
1	366	503	869
2	休館	休館	休館
3	220	279	499
合 計	4,060	5,799	9,859

四社協第125号
令和3年5月19日

四街道市長
佐渡 斉 様

所 在 四街道市鹿渡無番地
指定管理者 名 称 社会福祉法人
四街道市社会福祉協議会
代表者氏名 会 長 矢口 廣 貞

指定管理者事業報告書

このことについて、平成31年3月8日付けにて締結した四街道市総合福祉センター及び南部総合福祉センターわろうべの里の管理に関する協定書第18条に係る報告書について、下記のとおり報告します。

記

1. 施設の名称 四街道市南部総合福祉センター わろうべの里
2. 指定管理の年度 令和2年度
3. 指定管理の期間 平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日
4. 本業務の実施状況及び利用状況 別紙のとおり
5. 使用料収入の実績 別紙のとおり
6. 本業務に係る経費の収支状況 別紙のとおり
7. その他報告事項 別紙のとおり



本業務の管理業務の実施状況及び利用状況

No. 1/5

令和2年度 南部総合福祉センターわらわの里【施設利用状況】

月	開館 日数	児童センター			老人福祉センター			ふれあいセンター			合計		
		男性 平均	女性 平均	合計 平均	男性 平均	女性 平均	合計 平均	男性 平均	女性 平均	合計 平均	男性 平均	女性 平均	合計 平均
4月	5	15	12	27	30	30	60	213	178	391	258	220	478
		3	3	6	6	6	12	43	36	79	52	45	97
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	22	112	211	323	95	117	212	277	562	839	484	890	1,374
		6	10	16	5	6	11	13	26	39	24	42	66
7月	30	265	348	613	230	480	710	1,896	2,873	4,769	2,391	3,701	6,092
		9	12	21	8	16	24	64	96	160	81	124	205
8月	30	522	522	1,044	302	512	814	1,690	2,007	3,697	2,514	3,041	5,555
		18	18	36	11	18	29	57	67	124	86	103	189
9月	29	407	746	1,153	263	712	975	1,305	2,260	3,565	1,975	3,718	5,693
		15	26	41	10	25	35	45	78	123	70	129	199
10月	30	529	860	1,389	323	786	1,109	1,944	3,126	5,070	2,796	4,772	7,568
		18	29	47	11	27	38	65	105	170	94	161	255
11月	29	454	781	1,235	296	834	1,130	1,453	2,938	4,391	2,203	4,553	6,756
		16	27	43	11	29	40	51	102	153	78	158	236
12月	27	422	665	1,087	255	764	1,019	1,894	3,157	5,051	2,571	4,586	7,157
		16	25	41	10	29	39	71	117	188	97	171	268
1月	27	247	373	620	139	331	470	953	1,686	2,639	1,339	2,390	3,729
		10	14	24	6	13	19	36	63	99	52	90	142
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	9	150	159	309	46	66	112	201	365	566	397	590	987
		17	18	35	6	8	14	23	41	64	46	67	113
総計	238	3,123	4,677	7,800	1,979	4,632	6,611	11,826	19,152	30,978	16,928	28,461	45,389
		11	15	26	7	15	22	39	61	100	57	91	148

令和2年度 南部総合福祉センターわろわの里 児童センター主催事業 参加者数

1・2トリズム		
月	回数	人数
4月		中止
5月		中止
6月		中止
7月		中止
8月		
9月	4	75
10月	5	95
11月	4	100
12月	3	73
1月	4	42
2月		中止
3月		中止
合計	20	385
月平均	4	77

ミルキーベビー	
月	人数
4月	中止
5月	中止
6月	中止
7月	中止
8月	
9月	16
10月	16
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	中止
合計	32
月平均	16

すくすくベビー	
月	人数
4月	中止
5月	中止
6月	中止
7月	中止
8月	
9月	20
10月	4
11月	18
12月	22
1月	12
2月	中止
3月	中止
合計	76
月平均	15

おしゃべりサロン	
月	人数
4月	中止
5月	中止
6月	中止
7月	中止
8月	
9月	39
10月	37
11月	39
12月	52
1月	14
2月	中止
3月	中止
合計	181
月平均	36

おはなしトント	
月	人数
4月	中止
5月	中止
6月	中止
7月	中止
8月	
9月	20
10月	22
11月	12
12月	16
1月	13
2月	中止
3月	中止
合計	83
月平均	17

わくわくキッズ		
月	回数	人数
4月		中止
5月		中止
6月		中止
7月		中止
8月		/
9月	4	148
10月	4	145
11月	4	142
12月	4	155
1月	1	36
2月		中止
3月		/
合計	17	626
月平均	3	125

木曜クラブ		
月	人数	
4月	中止	
5月	中止	
6月	中止	
7月	中止	
8月	中止	
9月	38	
10月	125	
11月	81	
12月	73	
1月	35	
2月	中止	
3月	中止	
合計	352	
月平均	70	

子育て講座		
月	人数	
4月	/	
5月	中止	
6月	/	
7月	/	
8月	/	
9月	/	
10月	/	
11月	12	
12月	/	
1月	/	
2月	/	
3月	/	
合計	12	
月平均	12	

子どもクッキング		
月	人数	
4月	/	
5月	中止	
6月	/	
7月	/	
8月	/	
9月	/	
10月	12	
11月	/	
12月	/	
1月	/	
2月	中止	
3月	/	
合計	12	
月平均	12	

リサイクル工作・わらわべ工作		
月	人数	
4月	5	
5月	0	
6月	76	
7月	68	
8月	167	
9月	134	
10月	159	
11月	117	
12月	118	
1月	51	
2月	0	
3月	59	
合計	954	
月平均	95	

※リサイクル工作・わらわべ工作の月平均人数は、令和2年5月、令和3年2月は新型コロナウイルスの影響により臨時休館になったため、10ヵ月で計算しております。

令和2年度 南部総合福祉センターわらわの里【老人福祉センター主催事業 参加者数】

回	初めてストレッチ講座			じゅくりストレッチ講座			はつらつ健康体操講座			シニアヨガ講座			シニア笑いのヨガ講座			男	女	計
	開催日	男	女	開催日	男	女	開催日	男	女	開催日	男	女	開催日	男	女			
1	8月4日火	4	6	8月18日火	0	6	8月12日水	1	8	8月14日金	3	5	8月28日金	2	10	12	10	45
2	8月4日火	2	4	8月18日火	0	9	8月12日水	0	8	8月14日金	0	8	8月28日金	0	8	8	2	39
3	9月1日火	4	5	9月15日火	0	9	9月9日水	2	8	9月11日金	2	5	9月25日金	1	7	8	9	43
4	9月1日火	4	5	9月15日火	0	8	9月9日水	1	8	9月11日金	0	6	9月25日金	0	5	5	5	37
5	10月13日火	3	3	10月20日火	0	8	10月14日水	2	7	10月9日金	3	5	10月23日金	0	9	9	8	40
6	10月13日火	2	5	10月20日火	0	10	10月14日水	1	9	10月9日金	0	7	10月23日金	0	5	5	3	39
7	11月10日火	3	5	11月17日火	0	9	11月11日水	2	7	11月13日金	3	5	11月20日金	0	5	5	8	39
8	11月10日火	2	6	11月17日火	0	11	11月11日水	1	9	11月13日金	0	8	11月20日金	0	3	3	3	40
9	12月1日火	3	4	12月15日火	0	9	12月9日水	2	7	12月11日火	2	5	12月25日金	0	6	6	7	38
10	12月1日火	2	5	12月15日火	0	8	12月9日水	1	9	12月11日金	0	7	12月25日金	0	4	4	3	36
計		29	48		0	87		13	80		13	61		3	62	65	58	396

開催内容	原則 第1火曜日 9:00~10:30、11:00~12:30 大広間 全5回(各回2部制) 受講者数 26 (7 19)	原則 第3火曜日 9:00~10:30、11:00~12:30 大広間 全5回(各回2部制) 受講者数 22 (2 20)	原則 第2水曜日 9:00~10:30、11:00~12:30 大広間 全5回(各回2部制) 受講者数 25 (5 20)	原則 第2金曜日 9:00~10:30、11:00~12:30 大広間 全5回(各回2部制) 受講者数 22 (3 19)	原則 第4金曜日 9:00~10:30、11:00~12:30 大広間 全5回(各回2部制) 受講者数 22 (2 20)	講師	武川 文 武川 文 新屋敷 いづみ 内藤 琴絵 内藤 琴絵
------	---	---	---	---	---	----	---

令和2年度 南部総合福祉センターわろへの里 利用状況
【 児童センター 】

		乳児	小学生	中学生	高校生	その他	合計			備考
		利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	男 性	女 性	利用人数	
		平 均	平 均	平 均	平 均	平 均	平 均	平 均	平 均	
4月	5.	5	9	3	0	10	15	12	27	
		1	2	1	0	2	3	3	6	
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	
6月	22	111	76	24	0	112	112	211	323	
		6	4	2	0	6	6	10	16	
7月	30	210	182	14	6	201	265	348	613	
		7	7	1	1	7	9	12	21	
8月	30	208	508	83	36	209	522	522	1,044	
		7	17	3	2	7	18	18	36	
9月	29	437	221	51	7	437	407	746	1,153	
		16	8	2	1	16	15	26	41	
10月	30	428	417	59	27	456	529	860	1,389	
		15	14	2	1	16	18	29	47	
11月	29	463	252	44	27	449	454	781	1,235	
		16	9	2	1	16	16	27	43	
12月	27	380	259	27	61	360	422	665	1,087	
		15	10	1	3	14	16	25	41	
1月	27	200	177	44	16	183	247	373	620	
		8	7	2	1	7	10	14	24	
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	9	75	147	18	8	61	150	159	309	
		9	17	2	1	7	17	18	35	
合計	238	2,517	2,248	367	188	2,478	3,123	4,677	7,800	
		11	10	2	1	11	14	20	34	

令和2年度 南部総合福祉センターわろうべの里 利用状況
【老人センター】

		大広間	茶室	一般利用	月別合計	備 考
		利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	
		平均	平均	平均	平均	
4月	5	6	0	54	60	
		2	0	11	13	
5月	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	
6月	22	69	0	143	212	
		4	0	7	11	
7月	30	410	22	278	710	
		14	1	10	25	
8月	30	463	19	332	814	
		16	1	12	29	
9月	29	625	38	312	975	
		22	2	11	35	
10月	30	736	53	320	1,109	
		25	2	11	38	
11月	29	751	51	328	1,130	
		26	2	12	40	
12月	27	672	52	295	1,019	
		25	2	11	38	
1月	27	235	27	208	470	
		9	1	8	18	
2月	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	
3月	9	57	0	55	112	
		7	0	7	14	
合計	238	4,024	262	2,325	6,611	
		17	2	10	29	

令和2年度 南部総合福祉センターわろうべの里 利用状況
【ふれあいセンター】

		多目的ホール	音のスタジオ	創作のスタジオ	食のスタジオ	会議研修室	相談室	陶芸窯	一般利用	月別合計
		利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数
		平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均
4月	5	64	6	13	15	19	5	0	269	391
		13	2	3	3	4	1	0	54	80
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	22	0	21	121	81	89	7	34	486	839
		0	1	6	4	5	1	2	23	42
7月	30	949	167	320	334	185	33	52	2,729	4,769
		32	6	11	12	7	2	2	91	163
8月	30	751	110	192	175	144	34	17	2,274	3,697
		26	4	7	6	5	2	1	76	127
9月	29	819	162	337	256	197	40	37	1,717	3,565
		29	6	12	9	7	2	2	60	127
10月	30	1,145	202	314	333	185	77	42	2,772	5,070
		39	7	11	12	7	3	2	93	174
11月	29	1,147	155	296	330	286	110	35	2,032	4,391
		40	6	11	12	10	4	2	71	156
12月	27	1,098	163	290	322	253	94	38	2,793	5,051
		41	7	11	12	10	4	2	104	191
1月	27	792	95	161	126	137	28	29	1,271	2,639
		30	4	6	5	6	2	2	48	103
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	9	148	11	34	25	27	15	0	306	566
		17	2	4	3	3	2	0	34	65
合計	238	6,913	1,092	2,078	1,997	1,522	443	284	16,649	30,978
		30	5	9	9	7	2	2	70	134

令和2年度 南部総合福祉センターわらわの里 老人福祉センター 諸室利用率

月	開館日	大広間		和室		月計	
		使用コマ数	利用率	使用コマ数	利用率	使用コマ数	利用率
4	5	2	6.7	0	0.0	2	3.3
5	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	22	7	5.3	0	0.0	7	2.7
7	30	57	31.7	10	5.6	67	18.6
8	30	66	36.7	10	5.6	76	21.1
9	29	82	47.1	17	9.8	99	28.4
10	30	87	48.3	19	10.6	106	29.4
11	29	90	51.7	18	10.3	108	31.0
12	27	82	50.6	19	11.7	101	31.2
1	27	36	22.2	10	6.2	46	14.2
2	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	9	8	14.8	0	0.0	8	7.4
計	238	517	26.3	103	5.0	620	15.6

令和2年度 南部総合福祉センターわろっべの里 ふれあいセンター 諸室利用率

月	開館日	多目的ホール		音のスタジオ		創作のスタジオ		食のスタジオ		会議研修室		相談室		月計	
		使用コマ数	利用率	使用コマ数	利用率	使用コマ数	利用率	使用コマ数	利用率	使用コマ数	利用率	使用コマ数	利用率	使用コマ数	利用率
4	5	7	23.3	1	3.3	3	10.0	3	10.0	3	10.0	2	6.7	19	10.6
5	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	22	0	0.0	4	3.0	21	15.9	12	9.1	22	16.7	5	3.8	64	8.1
7	30	69	38.3	43	23.9	63	35.0	48	26.7	54	30.0	22	12.2	299	27.7
8	30	63	35.0	30	16.7	34	18.9	28	15.6	39	21.7	16	8.9	210	19.4
9	29	67	38.5	40	23.0	60	34.5	36	20.7	56	32.2	19	10.9	278	26.6
10	30	91	50.6	54	30.0	56	31.1	50	27.8	50	27.8	29	16.1	330	30.6
11	29	84	48.3	38	21.8	48	27.6	51	29.3	76	43.7	45	25.9	342	32.8
12	27	79	48.8	43	26.5	50	30.9	52	32.1	71	43.8	39	24.1	334	34.4
1	27	61	37.7	25	15.4	31	19.1	19	11.7	38	23.5	16	9.9	190	19.5
2	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	9	19	35.2	3	5.6	6	11.1	4	7.4	11	20.4	8	14.8	51	15.7
計	238	540	29.6	281	14.1	372	19.5	303	15.9	420	22.5	201	11.1	2,117	18.8

使用料収入の実績

令和2年度 南部総合福祉センターわろうべの里

(単位:円)

月	項目	公衆電話使用料	印刷機使用料	諸室使用料	計
4月		20	18,320	28,780	47,120
5月		0	0	0	0
6月		20	8,810	70,170	79,000
7月		480	4,860	222,120	227,460
8月		110	4,200	169,560	173,870
9月		160	5,460	219,350	224,970
10月		90	13,630	254,850	268,570
11月		80	9,650	234,410	244,140
12月		120	6,250	213,270	219,640
1月		40	6,830	155,200	162,070
2月		0	0	0	0
3月		20	44,590	36,900	81,510
計		1,140	122,600	1,604,610	1,728,350

4~5月還付分

12,160

6/8 送券分還付分

11,400

12/25 送券分還付分

2,960

計 26,520

資金収支明細書

(自) 令和2年04月01日

(至) 令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

事業：社福事業

拠点：総合福祉センター管理経営事業

サ区A：総合福祉センター管理経営事業

サ区B：わろうべの里・児童センター

8 / 8

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
財政調整積立資産取崩収入	1,500,000	1,500,000	0	
その他の活動収入計(7)	1,500,000	1,500,000	0	
< 支出 >				
拠点区分間繰入金支出	2,500,000	2,500,000	0	
その他の活動支出計(8)	2,500,000	2,500,000	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,000,000	△1,000,000	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,000,000	539,065	△1,539,065	
前期末支払資金残高(12)	3,201,152	3,201,152	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	2,201,152	3,740,217	△1,539,065	

資金収支明細書

(自) 令和2年04月01日
(至) 令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会
 事業：社福事業
 拠点：総合福祉センター管理経営事業
 サ区A：総合福祉センター管理経営事業
 サ区B：わろうべの里・児童センター

7 / 8
(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
指定管理料収入	12,169,223	12,169,223	0	
市指定管理料収入	12,169,223	12,169,223	0	
わろうべの里指定管理料収入	12,169,223	12,169,223	0	
その他の収入	13,800	13,800	0	
雑収入	13,800	13,800	0	
雑収入	13,800	13,800	0	
事業活動収入計(1)	12,183,023	12,183,023	0	
< 支出 >				
人件費支出	11,015,084	9,571,033	1,444,051	
法定福利費支出	471,712	463,813	7,899	
健康保険料支出	144,000	138,530	5,470	
厚生年金保険料支出	219,600	219,600	0	
児童手当拠出金支出	9,360	8,640	720	
労災保険料支出	37,885	36,176	1,709	
雇用保険料支出	60,867	60,867	0	
非常勤職員給与支出	10,543,372	9,107,220	1,436,152	
事業費支出	1,030,748	948,610	82,138	
保健衛生費支出	41,000	40,665	335	
消耗器具備品費支出	500,464	496,607	3,857	
諸謝金支出	222,384	189,000	33,384	
修繕費支出	25,000	0	25,000	
業務委託費支出	116,600	116,600	0	
手数料支出	33,000	32,450	550	
租税公課支出	627	627	0	
研修費支出	69,873	66,000	3,873	
食糧費支出	21,800	6,661	15,139	
食糧費支出	21,800	6,661	15,139	
事務費支出	38,100	25,224	12,876	
福利厚生費支出	8,100	7,884	216	
健康診断料	7,200	7,169	31	
ストレスチェック費	900	715	185	
旅費交通費支出	30,000	17,340	12,660	
法人税、住民税及び事業税支出	99,091	99,091	0	
事業活動支出計(2)	12,183,023	10,643,958	1,539,065	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	1,539,065	△1,539,065	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	1,500,000	1,500,000	0	

資金収支明細書

(自) 令和2年04月01日

(至) 令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

事業：社福事業

拠点：総合福祉センター管理経営事業

サ区A：総合福祉センター管理経営事業

サ区B：わろうべの里・老人ふれあいセンター

6 / 8

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△27,209	847,896	△875,105	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	3,316,961	2,017,840	1,299,121	
財政調整積立資産取崩収入	3,316,961	2,017,840	1,299,121	
その他の活動収入計(7)	3,316,961	2,017,840	1,299,121	
< 支出 >				
拠点区分間繰入金支出	3,316,961	2,017,840	1,299,121	
その他の活動による支出	326,520	318,720	7,800	
退職手当積立基金預け金支出	326,520	318,720	7,800	
その他の活動支出計(8)	3,643,481	2,336,560	1,306,921	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△326,520	△318,720	△7,800	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△353,729	529,176	△882,905	
前期末支払資金残高(12)	1,821,712	1,821,712	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,467,983	2,350,888	△882,905	

資金収支明細書

(自) 令和2年04月01日

(至) 令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

事業：社福事業

拠点：総合福祉センター管理経営事業

サ区A：総合福祉センター管理経営事業

サ区B：わろうべの里・老人ふれあいセンター

5 / 8

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
寄附金収入	0	0	0	
経常経費寄附金収入	0	0	0	
指定管理料収入	28,199,796	28,199,796	0	
市指定管理料収入	28,199,796	28,199,796	0	
わろうべの里指定管理料収入	28,199,796	28,199,796	0	
その他の収入	0	51,880	△51,880	
雑収入	0	51,880	△51,880	
雑収入	0	51,880	△51,880	
事業活動収入計(1)	28,199,796	28,251,676	△51,880	
< 支出 >				
人件費支出	15,706,558	15,197,648	508,910	
職員給料支出	4,225,095	3,967,918	257,177	
職員賞与支出	1,246,244	1,231,317	14,927	
法定福利費支出	1,334,249	1,249,480	84,769	
健康保険料支出	430,105	392,634	37,471	
厚生年金保険料支出	728,912	696,407	32,505	
児童手当拠出金支出	31,069	27,398	3,671	
労災保険料支出	57,929	47,215	10,714	
雇用保険料支出	86,234	85,826	408	
非常勤職員給与支出	8,900,970	8,748,933	152,037	
事業費支出	12,487,189	12,173,075	314,114	
医薬品費支出	8,000	7,915	85	
保健衛生費支出	28,800	28,774	26	
燃料費支出	18,000	16,239	1,761	
消耗器具備品費支出	620,508	620,368	140	
保険料支出	299,830	237,700	62,130	
賃借料支出	17,280	0	17,280	
諸謝金支出	350,000	350,000	0	
印刷製本費支出	329,120	261,778	67,342	
修繕費支出	1,039,725	1,032,024	7,701	
通信運搬費支出	442,451	420,643	21,808	
業務委託費支出	9,244,528	9,110,211	134,317	
手数料支出	15,180	13,701	1,479	
租税公課支出	67,767	67,767	0	
食糧費支出	6,000	5,955	45	
食糧費支出	6,000	5,955	45	
事務費支出	23,564	23,363	201	
福利厚生費支出	18,700	18,499	201	
健康診断料	17,069	17,069	0	
ストレスチェック費	1,631	1,430	201	
事務消耗品費支出	0	0	0	
手数料支出	4,864	4,864	0	
法人税、住民税及び事業税支出	9,694	9,694	0	
事業活動支出計(2)	28,227,005	27,403,780	823,225	

予算執行状況表

事業名：社福事業

サ区A 総合福祉センター(経営事業)
サ区B わらわの里・老人ふれあいセンター

1/ 2

科目	拠点区分				計(2)	執行率
	当初予算額	補正額	計(1)	流用額		
事業活動による収入						
寄附金収入	28199796	0	28199796	0	28199796	100.18
経常経費寄附金収入	0	0	0	0	0	0.00
指定管理料収入	0	0	0	0	0	0.00
市指定管理料収入	28199796	0	28199796	0	28199796	100.00
その他の収入	28199796	0	28199796	0	28199796	100.00
雑収入	0	0	0	0	0	0.00
雑収入	0	0	0	0	0	0.00
事業活動による収入 合計	28199796	0	28199796	0	28199796	100.18
事業活動による支出						
人件費支出	28227005	0	28227005	0	28227005	97.08
職員給料支出	15707558	1000	15706558	0	15706558	96.76
職員手当支出	4225095	0	4225095	0	4225095	98.91
法定福利費支出	1248244	0	1248244	0	1248244	98.80
健康保険料支出	1388249	-1000	1387249	0	1387249	98.65
厚生年金保険料支出	489105	0	489105	0	489105	95.54
児童手当拠出金支出	728912	0	728912	0	728912	88.18
労災保険料支出	31069	0	31069	0	31069	81.50
雇用保険料支出	58929	-1000	57929	0	57929	99.53
非常勤職員給与支出	86234	0	86234	0	86234	85.94
事業費支出	8909970	0	8909970	0	8909970	98.29
医薬品費支出	12500747	-8694	12492053	0	12492053	97.48
医療衛生費支出	8000	0	8000	0	8000	85.98
燃料費支出	8600	0	8600	0	8600	98.94
消耗器具備品費支出	18000	0	18000	0	18000	99.91
保険料支出	520508	100000	620508	0	620508	90.22
賃借料支出	299830	0	299830	0	299830	99.98
諸謝金支出	17280	0	17280	0	17280	79.28
印刷製本費支出	350000	0	350000	0	350000	0.00
修繕費支出	329220	0	329220	0	329220	100.00
通信運搬費支出	550000	400000	950000	83725	1039725	179.54
業務委託費支出	342451	100000	442451	0	442451	77.01
手数料支出	9970078	-630861	9339217	-94589	9244628	96.50
租税公課支出	15180	0	15180	0	15180	13.43
食糧費支出	65500	2867	67767	0	67767	90.26
食糧費支出	6000	0	6000	0	6000	100.00
事務費支出	18700	0	18700	0	18700	45.99
福利厚生費支出	18700	0	18700	0	18700	99.25
健康診断料	16900	0	16900	4864	21764	99.15
ストレッチャー費	1800	0	1800	169	1969	201.98
事務消耗品費支出	0	0	0	169	169	100.00
手数料支出	0	0	0	169	169	14.30
法人税、住民税及び非課税支出	0	0	0	4864	4864	0.00
事業活動による支出 合計	28227005	0	28227005	0	28227005	97.08
増減差額	-27209	0	-27209	0	-27209	0.00
その他の活動による収入	6500000	-3183039	3316961	0	3316961	60.83

予算執行状況表

事業名：社福事業
 サ区A
 サ区B

総合福祉センター 経営事業
 わらうべの里 老人ふれあいセンター

拠点区分 総合福祉センター 管理経営事業 令和2年04月01日から令和3年03月31日まで

科目	当初予算額	補正額	計(1)	流用額	計(2)	執行額	執行率
積立資産取崩収入	650000	-3183039	3316961	0	3316961	2017840	60.83
財政調整積立資産取崩収入	650000	-3183039	3316961	0	3316961	2017840	30.83
その他の活動による収入	650000	-3183039	3316961	0	3316961	2017840	30.83
その他の活動による支出	6826520	-3183039	3643481	0	3643481	2336560	64.13
拠点区分間繰入金支出	650000	-3183039	3316961	0	3316961	2017840	30.83
その他の活動による支出	326520	0	326520	0	326520	318720	97.61
退職手当積立基金預け金支出	326520	0	326520	0	326520	318720	97.61
その他の活動による支出 合計	6826520	-3183039	3643481	0	3643481	2336560	64.13
増減差額	-326520	0	-326520	0	-326520	-318720	-97.61
当期末支払基金残高							
当期末支払基金残高							
当期資金増減差額	-353729	0	-353729	0	-353729	529176	-882905
前期末支払基金残高	353729	0	353729	0	353729	882905	100.00
当期末支払基金残高	0	1467983	1467983	0	1467983	2850888	-882905

予算執行状況表

事業名：社福事業

サ区A
サ区B

総合福祉センターA 経営事業
わろろへの里・児童センター

1 / 2

事業活動による収入	拠点区分		総合福祉センターA 経営事業		令和2年04月01日から令和3年03月31日まで	
	当初予算額	補正額	計(1)	計(2)	執行額	執行残額
指定管理料収入	12339223	-156200	12183023	0	12183023	0
市指定管理料収入	12169223	0	12169223	0	12169223	0
わろろへの里指定管理料収入	12169223	0	12169223	0	12169223	0
その他の収入	170000	-156200	138000	0	138000	0
雑収入	170000	-156200	138000	0	138000	0
事業活動による収入 合計	12339223	-156200	12183023	0	12183023	0
事業活動による支出	12339223	-156200	12183023	0	10543958	1539065
人件費支出	11007059	500	11006559	3525	9571033	144051
法定福利費支出	463687	500	463187	8525	463813	7899
健康保険料支出	144000	0	144000	0	138530	5470
厚生年金保険料支出	219500	0	219500	0	219500	0
労災保険料支出	9360	500	9360	0	7850	1510
雇用保険料支出	33885	500	37885	0	36176	1709
非常勤職員給与支出	52342	0	52342	0	60857	-8615
事業費支出	10543872	0	10543872	0	9107220	1436152
保健衛生費支出	1294064	254791	1039273	8526	948510	82188
消耗品費支出	11000	30000	41000	0	40665	335
消耗品費支出	554464	54000	608464	0	596807	11657
雑費支出	473000	223091	696091	-18525	680000	16091
業務委託費支出	250000	0	250000	0	250000	0
手数料支出	115500	0	115500	0	115500	0
租税公課支出	33000	0	33000	0	33000	0
食糧費支出	60000	527	60527	0	627	9973
食糧費支出	24000	-2200	21800	10000	69873	-48073
事務費支出	240000	-2200	237800	0	218000	19800
福利厚生費支出	38100	0	38100	0	38100	0
健康診断料	8100	0	8100	0	7884	216
出張旅費支出	7200	0	7200	0	7169	31
旅費交通費支出	900	0	900	0	715	185
法人税・住民税及び事業税支出	30000	0	30000	0	17340	12660
増減差額	0	99091	99091	0	99091	0
増減差額	12339223	-156200	12183023	0	10543958	1539065
その他の活動による収入	0	0	0	0	1539065	-1539065
積立資産取崩収入	4500000	-3000000	1500000	0	1500000	0
財政調整積立資産取崩収入	4500000	-3000000	1500000	0	1500000	0
その他の活動による収入 合計	4500000	-3000000	1500000	0	1500000	0
その他の活動による支出	4500000	-3000000	1500000	0	1500000	0
拠点区分間繰入金支出	4500000	-3000000	1500000	0	1500000	0
その他の活動による支出 合計	4500000	-3000000	1500000	0	1500000	0
増減差額	0	-1000000	-1000000	0	-1000000	1000000

その他報告事項

令和2年度 南部総合福祉センターわらわりの里 維持管理業務実施状況

業務委託		内容	規定数	実施回数	実施状況
1	清掃業務委託	日常清掃	毎日	毎日	日常館内美化の向上
		定期清掃	4回/年	4回/年	フックス掛け
2	害虫駆除委託	床面	4回/年	4回/年	薬品の塗布による、ガラス面清掃
		ガラス	4回/年	4回/年	館内害虫を駆除
3	消防設備保守点検委託	害虫除去	2回/年	2回/年	災害時における消防設備作動の確認
4	防火対象物定期点検委託	定期点検	2回/年	2回/年	消防法に基づき、館内の防火対象物を点検
5	自家用発電設備保守点検	定期点検	1回/年	1回/年	災害時における自家用発電設備作動の確認
6	機械警備委託	定期点検	2回/年	2回/年	災害時における自家用発電設備作動の確認
7	自動ドア保守点検委託	館内無人時の警備	常時	常時	24時間体制による警備
8	空調設備保守点検委託	定期点検	2回/年	2回/年	自動ドアの機能点検
9	電話設備保守点検委託	定期点検	1回/年	1回/年	空調の機能点検
10	夜間受付業務委託	定期点検	1回/年	1回/年	電話端末機器の機能点検
11	エレベーター保守点検委託	日常	毎日	毎日	夜間の受付業務
12	ピアノ調律委託	定期点検	1回/月	1回/月	エレベーターの機能点検
		調整点検	必要に応じて		アップライトピアノの調律

令和2年度 南部総合福祉センターわろわりの里 小破修繕実施状況

	工事等の名称	工事等の場所	実施日	金額(円)	内 容
1	センターロビー照明	1階センターロビー	5月29日	88,000	経年劣化による安定器故障のため修理
2	室外機ベルト交換修繕	屋上GHP-5	8月11日	48,389	室外機内部のベルトが切れたため交換修理
3	消防用設備修繕(自家発電蓄電池交換)	キュービクル内(自家発電機)	8月11日	122,100	経年劣化による故障のため修理
4	公用車ステアリングコラム修繕	公用車	9月30日	177,672	経年劣化による老朽化により修繕
5	パーベキューテラス床板修繕	2階パーベキューテラス	10月28日	50,050	経年劣化による老朽化により修繕
6	室外機ベルト交換修繕	屋上GHP-5	11月18日	78,089	室外機内部のベルトが切れたため交換修理
7	監視カメラ修繕	図書コーナー	11月11日	16,500	エレベーター保守点検指摘事項を修繕
8	曇表替	休憩室	1月8日	29,700	経年劣化による老朽化により修繕
9	土留め修繕	大通り側(施設・臨時駐車場)	1月17日	99,000	経年劣化による老朽化により修理
10	曇表替	大広間	2月1日	193,600	経年劣化による老朽化により修繕
11	照明修繕	児童センター	2月6日	49,500	経年劣化による本体故障のため修理
11	その他館内維持管理		随 時		館内の補修作業を随時実施

(2) 南部総合福祉センターわろうべの里

① 児童センター事業

児童に健全な遊びを提供し、健康と体力の増進を図り、情操を養うことを目的としています。令和2年度は、四街道市より5ヶ年の指定管理者の指定を受けた中の2年目となりました。新型コロナウイルス感染症による休館や、感染拡大予防のため実施できない事業があった中、次の事業を実施しました。

- ・ 1週間の開館日 7日（第4月曜日、年末年始を除く）
- ・ 開館時間 9時から17時
- ・ 休館時間 令和2年4月6日～6月7日 / 令和3年2月1日～3月22日

1) 子育て支援事業

- ・ 1・2リズム（毎週木曜日 11:00～11:30）（1～3歳児）

親子で触れ合いながら、楽しくからだづくりをする場として開催しました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回数	中止	中止	中止	中止	△	4	5	4	3	4	中止	中止	20
幼児					△	37	47	50	36	21			191
保護者					△	38	48	50	37	21			194
計	↓	↓	↓	↓	休み	75	95	100	73	42	↓	↓	385

- ・ すくすくベビー（毎月第2金曜日 10:00～11:30）（0歳児）

赤ちゃんを遊ばせながら、ママ同士のおしゃべりや友だちづくり、情報交換できる場として開催しました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	中止	中止	中止	中止	△	10	2	9	11	6	中止	中止	38
保護者					△	10	2	9	11	6			38
計	↓	↓	↓	↓	休み	20	4	18	22	12	↓	↓	76

- ・ おしゃべりサロン（毎月第2火曜日 10:00～11:30）（0～1歳児）

赤ちゃんの計測、季節にあった健康指導及び相談業務を行いました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	中止	中止	中止	中止	△	19	18	19	26	7	中止	中止	89
保護者					△	20	19	20	26	7			92
計	↓	↓	↓	↓	休み	39	37	39	52	14	↓	↓	181

- ・ わくわくキッズ（4月～2月 月3回水曜日）（入園前の2・3歳児）

リズム遊びやお話、工作、集団遊びなどをしながら、友だちづくりをしました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回数	中止	中止	中止	中止	△	4	4	4	4	1	中止	△	13
幼児					△	74	72	71	77	18		△	312
保護者					△	74	73	71	78	18		△	314
計	↓	↓	↓	↓	休み	148	145	142	155	36	↓	△	626

- ・ ミルキーベビー（年4コース）1コース3回（10:30～12:00）（0歳児）

子育てに関する情報交換や悩みなどを気軽に相談できる交流の場として開催しました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加人数	中止	中止	中止	中止	△	16	16	△	△	中止	中止	△	32

・お話トントン (毎月第3月曜日 11:00~11:20) (未就学児)

絵本や紙芝居・パネルシアターやエプロンシアター・ペープサートなどを行いました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加人数	中止	中止	中止	中止		20	22	12	16	13	中止	中止	83

・木曜クラブ (毎週木曜日 15:30~16:30) (小学生)

小学生を対象に工作やチャレンジゲームなど、様々な遊びや体験を提供しました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加人数	中止	中止	中止	中止		38	125	81	73	35	中止	中止	352

・子育て講座 (年間2回実施) (10:30~11:30)

就学前の子育て中の親子を対象に、歯っぴー教室を実施しました。

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加人数		中止						12					12

2) 手づくり事業 (無料工作は毎日・わろうべ工作は年4~5回・夏休み工作は年1回・
こどもクッキングは年3回)

家庭の廃品を利用して気軽にできる工作や、季節にあった工作を提供しました。

また、子どもたちのお小遣いでできるオリジナル作品づくりを行いました。

こどもクッキングではお菓子作りを通して、料理に親しむ場を提供しました。

月	日	内 容	参加人数	月計
4	1~30	小物入れ・こいのぼり	5	5
5	7~31	小物入れ	中止	0
	2	2段BOX	中止	
	31	こどもクッキング	中止	
6	8~30	かえるけんだま	76	76
7	1~31	小物入れ ひまわり	68	68
	18	おもちゃドクターと作る「観覧車」	中止	
8	1~31	スプーンドール・ひまわり・おしゃれメガネ	151	167
	8	着せ替えランプシェード	16	
9	1~30	おしゃれメガネ・ひまわり・さかなつり	117	134
	20	2段BOX	17	
10	1~31	さかなつり・くじゃくがパッ	143	171
	11	こどもクッキング	12	
	25	マイキーホルダー	16	
11	1~30	くじゃくがパッ・ミニこま	117	117
12	1~27	牛乳パックヨーヨー	109	118
	6	まつぼっくりつり	9	
1	4~31	ロケット・ふわもこけん玉	51	51
	31	こどもクッキング	中止	0
3	23~31	けん玉	59	59
合 計				966

3) その他の事業 (単発)

親子で体を動かして遊ぶ場を提供しました。

実施日	事業名	内容	参加人数
4月24日	多世代交流「紙芝居」	紙芝居	中止
5月22日	多世代交流「紙芝居」	紙芝居	中止
6月26日	多世代交流「紙芝居」	紙芝居	中止
11月29日	親子でミニ運動会	ミニ運動会	27
合 計			27

4) 児童センター利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11
人 数	27	0	323	613	1,044	1,153	1,389	1,235
月	12	1	2	3	計		月平均	日平均
人 数	1,087	620	0	309	7,800		650	32

② 老人福祉センター事業

高齢者の福祉向上を図るために、健康づくりの場、憩いの場として親しまれる施設運営を目的としています。

令和2年度は、四街道市より5ヶ年間の指定管理者の指定を受けた中の2年目となりました。

新型コロナウイルス感染症による休館や、感染拡大予防のため実施できない事業があった中、次の事業を実施しました。

- ・ 1週間の開館日 7日(第4月曜日、年末年始を除く)
- ・ 開館時間 9時から21時
- ・ 休館期間 令和2年4月6日～6月7日 / 令和3年2月1日～3月22日

1) 主催講座

新型コロナウイルス感染症の影響により、全講座を5回(2部制)/年に変更し実施しました。

事業名	内 容	回数	在籍	参加数
初めてストレッチ講座(2部)	初心者向けの基礎的なストレッチを学び、健康を増進する。	10	26	77
じっくりストレッチ講座(2部)		10	22	87
はつらつ健康体操講座(2部)	初心者向けに無理のない健康体操を学び、健康を増進する。	10	25	93
シニアヨガ講座(2部)	初心者向けに無理のないヨガを段階的に学び、健康を増進する。	10	22	74
シニア笑いヨガ講座(2部)		10	22	65
合 計		50	117	396

2) 利用状況

体操・踊り・歌・お茶等高齢者を中心とした登録団体に大広間、和室(茶室)の貸し出しを行いました。

月	大広間	和室(茶室)	スカイウェル	計
4月	6	0	54	60
5月	0	0	0	0
6月	69	0	143	212
7月	410	22	278	710

8月	463	19	332	814
9月	625	38	312	975
10月	736	53	320	1,109
11月	751	51	328	1,130
12月	672	52	295	1,019
1月	235	27	208	470
2月	0	0	0	0
3月	57	0	55	112
計	4,024	262	2,315	6,611

3) 健康器具の設置

スカイウェル（電位治療器）を3台設置して、利用を促進しました。

③ ふれあいセンター事業

地域福祉の向上を図るために、地区社会福祉協議会や福祉団体、ボランティアグループなどの会議やサークル活動の場として、親しまれる施設の運営を目的としています。

令和2年度は、四街道市より5ヶ年間の指定管理者の指定を受けた中の2年目となりました。

新型コロナウイルス感染症による休館や、感染拡大予防のため実施できない事業があった中、各種団体に活動の場として提供しました。

- ・ 1週間の開館日 7日（第4月曜日、年末年始を除く）
- ・ 開館時間 9時から21時
- ・ 休館期間 令和2年4月6日～6月7日 / 令和3年2月1日～3月22日

1) 利用状況

月	多目的 ホール	音の スタジオ	創作の スタジオ	食の スタジオ	会議 研修室	相談室	陶芸窯	一般利用	計
4	64	6	13	15	19	5	0	269	391
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	21	121	81	89	7	34	486	839
7	949	167	320	334	185	33	52	2,729	4,769
8	751	110	192	175	144	34	17	2,274	3,697
9	819	162	337	256	197	40	37	1,717	3,565
10	1,145	202	314	333	185	77	42	2,772	5,070
11	1,147	155	296	330	286	110	35	2,032	4,391
12	1,098	163	290	322	253	94	38	2,793	5,051
1	792	95	161	126	137	28	29	1,271	2,639
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	148	11	34	25	27	15	0	306	566
計	6,913	1,092	2,078	1,997	1,522	443	284	16,649	30,978

④ その他

1) 新型コロナウイルスの影響

- ① 令和2年4月6日～令和2年6月7日 臨時休館（63日間）
令和3年2月1日～令和3年3月22日 臨時休館（49日間）
- ② 休館後の開館にあたっては、諸室使用人数、食事禁止などの制限を設けました。
- ③ 第16回わろうべ祭りを中止しました。
- ④ 2月に開催している、代表者会議を書面配布としました。
- ⑤ 年2回実施している、消防訓練は職員のみで実施しました。

2) 陶芸窯の利用

利用団体8団体が1週間ごとの割り当てとし、順番に陶芸窯を利用しました。

3) 一般利用者

娯楽室ふらっと、本のひろば、ボランティアキャンプ、1階・2階のフリースペースの利用者数は、16,649人でした。

年月日	区分	収入済額	摘要
2020/08/25	還付	-12,160	ふれあいセンター使用料 令和2年4月～5月発券分
2020/12/15	還付	-7,140	ふれあいセンター使用料 令和2年6月8日発券分
2021/05/14	還付	-2,460	ふれあいセンター使用料 令和2年12月発券分
合計		-21,760	

2 参 考 资 料

年度四街道市総合福祉センターモニタリングチェックシート(4月～6月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1. 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	適切であると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報を含む文書は鍵付きの棚に保管するなど、水準どおりと認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
2 利用促進			
水準どおりと認められる。			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	-	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館としたため通常通りの運営ができなかったが不可抗力であるので評価不能とする。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	適切な対応がとられていたと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情に対して適切な対応をとったと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	足踏み式の消毒器を設置するなど、サービスの向上が図られている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的な清掃が適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕等は適切に行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	-	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館とし、不可抗力により通常通りの運営ができなかったため評価不能とする。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	-	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館とし、不可抗力により通常通りの運営ができなかったため評価不能とする。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。

その他報告事項			
新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月6日～6月7日、令和3年2月1日～3月22日の期間を休館とした。			

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市総合福祉センターモニタリングチェックシート(7月～9月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	適切であると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報を含む文書は鍵つきの棚に保管するなど、水準どおりと認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症の影響でいくつかの事業を中止および規模縮小したが、不可抗力によるものであり、閉館時の利用者数は当時の情勢を考慮すると評価できる数字である。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	適切な対応がとられていたと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情に対して適切な対応をとったと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	足踏み式の消毒器を設置するなど、サービスの向上が図られている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的な清掃が適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕等は適切に行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症により制限がかかる中、柔軟に対応して運営業務がなされていたと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症の影響によりいくつかの事業を開催できなかったが不可抗力によるものであり、その他の事業については事業書どおり開催していた。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。

その他報告事項			
新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月6日～6月7日、令和3年2月1日～3月22日の期間を休館とした。			

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市総合福祉センターモニタリングチェックシート(10月～12月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	適切であると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報を含む文書は鍵付きの棚に保管するなど、水準どおりと認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症の影響でいくつかの事業を中止および規模縮小したが、不可抗力によるものであり、開館時の利用者数は当時の情勢を考慮すると評価できる数字である。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	適切な対応がとられていたと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情に対して適切な対応をとったと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	足踏み式の消毒器を設置するなど、サービスの向上が図られている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的な清掃が適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕等は適切に行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症により制限がかかる中、柔軟に対応して運営業務がなされていたと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症の影響によりいくつかの事業を開催できなかったが不可抗力によるものであり、その他の事業については事業書どおり開催していた。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
その他報告事項			
新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月6日～6月7日、令和3年2月1日～3月22日の期間を休館とした。			

《適否欄について》

「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。

「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。

「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市総合福祉センターモニタリングチェックシート(1月～3月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1. 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	適切であると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報を含む文書は鍵付きの棚に保管するなど、水準どおりと認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
2. 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	-	新型コロナウイルス感染症対策として2月1日～3月22日の期間を休館としたため通常通りの運営ができなかったが不可抗力であるので評価不能とする。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	適切な対応がとられていたと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情に対して適切な対応をとっていたと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	足踏み式の消毒器を設置するなど、サービスの向上が図られている。
3. 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的な清掃が適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕等は適切に行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運營業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	-	新型コロナウイルス感染症対策として2月1日～3月22日の期間を休館とし通常通りの運営ができなかったが不可抗力によるもののため評価不能とする。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	-	新型コロナウイルス感染症対策として2月1日～3月22日の期間を休館とし通常通りの運営ができなかったが不可抗力によるもののため評価不能とする。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
その他報告事項			
新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月6日～6月7日、令和3年2月1日～3月22日の期間を休館とした。			

《適否欄について》

「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。

「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。

「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市南部総合福祉センターわろうべの里モニタリングチェックシート(4月～6月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	適切であると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急事態宣言が発令され、休館措置を迅速に行ったなど、緊急時を想定していると認められる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報を含む文書は鍵付の棚に保管するなど、水準どおり認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	-	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館としたため通常通りの運営ができなかったが不可抗力であるので評価不能とする。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	適切な対応がとられていたと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情に対して適切な対応をとったと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症における施設の開館日などの情報をSNSで発信するなどサービスの向上に務めていると認められる。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的な清掃が適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕等は適切に行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	-	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館としたため通常通りの運営ができなかったが不可抗力であるので評価不能とする。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	-	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館としたため通常通りの運営ができなかったが不可抗力であるので評価不能とする。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
その他報告事項			
令和2年4月6日～6月7日、令和3年2月1日～3月22日までの期間を新型コロナウイルス感染症対策のため休館とした。			

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市南部総合福祉センターわろうべの里モニタリングチェックシート(7月～9月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	適切であると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。また、消防訓練を行うなど緊急時の想定した対策が取られている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報を含む文書は鍵付の棚に保管するなど、水準どおり認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症の影響でいくつかの事業を中止および規模縮小したが、不可抗力によるものであり、開館時の利用者数は当時の情勢を考慮すると評価できる数字である。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	適切な対応がとられていたと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情に対して適切な対応をとったと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症における施設の開館日などの情報をSNSで発信するなどサービスの向上に務めていると認められる。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的な清掃が適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕等は適切に行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症により制限がかかる中、柔軟に対応して運営業務がなされていたと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、自的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症対策の制限により、「わろっぺ祭り」などの事業を中止せざるを得なかったが、不可抗力によるものであり、それ以外の事業は実施された。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
その他報告事項			
令和2年4月6日～6月7日、令和3年2月1日～3月22日までの期間を新型コロナウイルス感染症対策のため休館とした。			

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市南部総合福祉センターわろうべの里モニタリングチェックシート(10月～12月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	適切であると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急事態宣言が発令され、休館措置を迅速に行ったなど、緊急時を想定していると認められる。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報を含む文書は鍵付の棚に保管するなど、水準どおり認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
2. 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症の影響でいくつかの事業を中止および規模縮小したが、不可抗力によるものであり、開館時の利用者数は当時の情勢を考慮すると評価できる数字である。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	適切な対応がとられていたと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情に対して適切な対応をとったと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症における施設の閉館日などの情報をSNSで発信するなどサービスの向上に務めていると認められる。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的な清掃が適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕等は適切に行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症により制限がかかる中、柔軟に対応して運営業務がなされていたと認められる。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症対策の制限により、「わろうべ祭り」などの事業を中止せざるを得なかったが、不可抗力によるものであり、それ以外の事業は実施された。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
その他報告事項			
令和2年4月6日～6月7日、令和3年2月1日～3月22日までの期間を新型コロナウイルス感染症対策のため休館とした。			

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市南部総合福祉センターわろうべの里モニタリングチェックシート(1月～3月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	適切であると認められる。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。また、消防訓練を行うなど緊急時の想定した対策が取られている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	個人情報を含む文書は鍵付の棚に保管するなど、水準どおり認められる。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	水準どおりと認められる。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	-	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館としたため通常通りの運営ができなかったが不可抗力であるので評価不能とする。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	適切な対応がとられていたと認められる。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情に対して適切な対応をとったと認められる。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	新型コロナウイルス感染症における施設の閉館日などの情報をSNSで発信するなどサービスの向上に務めていると認められる。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的な清掃が適切に行われている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕等は適切に行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	水準どおりと認められる。

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	—	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館としたため通常通りの運営ができなかったが不可抗力であるので評価不能とする。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	—	新型コロナウイルス感染症対策として4月6日～6月7日の期間を休館としたため通常通りの運営ができなかったが不可抗力であるので評価不能とする。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	水準どおりと認められる。
その他報告事項			
令和2年4月6日～6月7日、令和3年2月1日～3月22日までの期間を新型コロナウイルス感染症対策のため休館とした。			

《適否欄について》

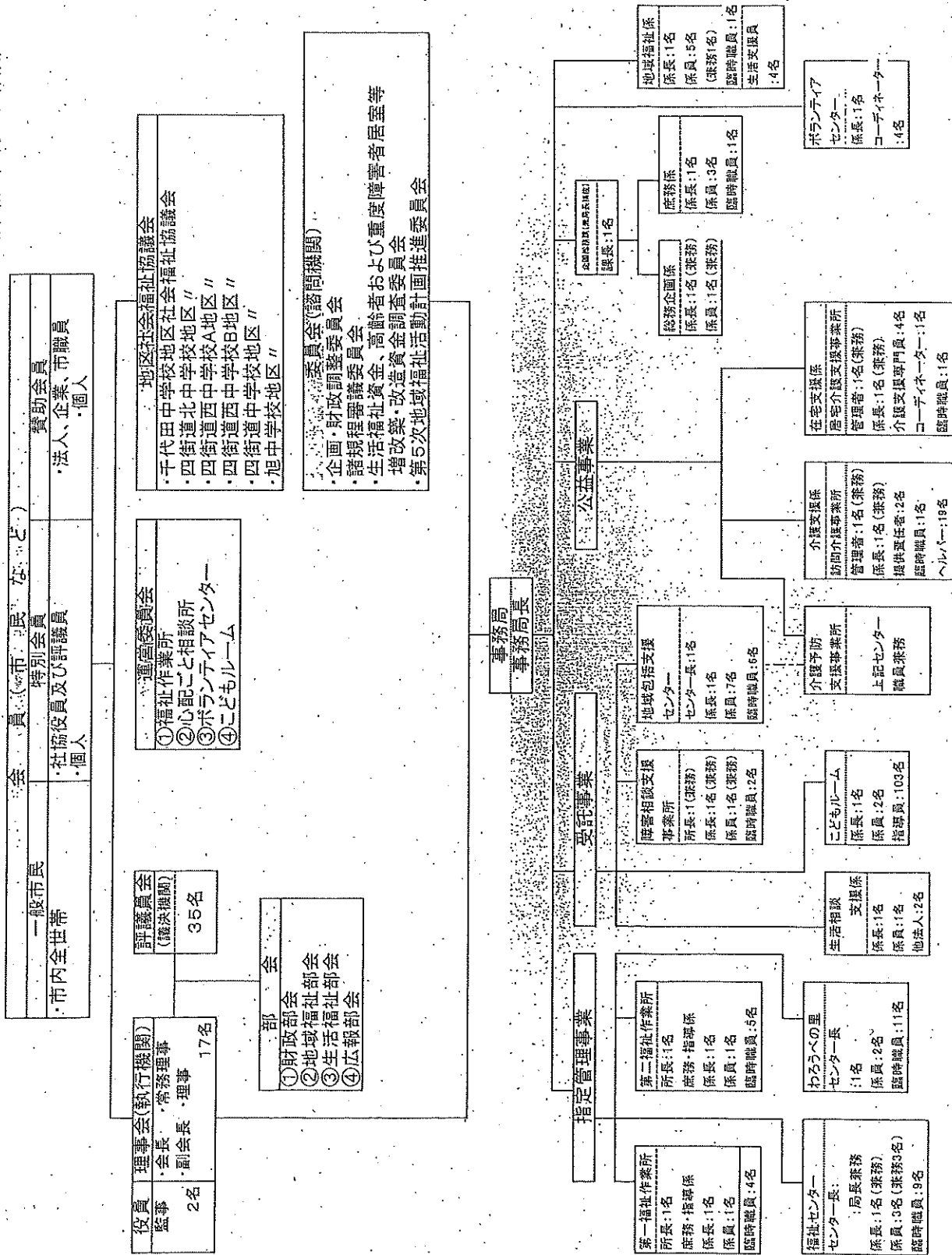
- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度
四街道市総合福祉センター
業務計画書

社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

(1) 管理運営の体制

(令和2年3月31日作成)



職員総数: 216名
他法人: 2名

(2) 業務の実施計画

1. 総合福祉センター

(1) 児童センター事業

児童に健全な遊びの場を与え、健康と体力の増進を図り、情操を養うことを目的とする。

- ・開館日 月曜日から日曜日(第4月曜日を除く)
- ・開館時間 9時から17時
- ・休館日 第4月曜日・年末年始(12月29日から1月3日)

① 子育て支援事業

市内の子育て支援施設の一つとして、アンケート等を通じて、利用者のニーズを捉えつつ、子育て支援事業を幅広く展開する。

また、地域との連携を図り、ボランティア団体や個人ボランティアとの交流の機会を多く作る。

- a. びよびよベビー 対象：0歳児(3～7か月)とその保護者

開催日：第1・2木曜日(学生の長期休み期間は除く)

親子の交流または子育てに関する情報交換の場としての活動を中心に、助産師による産後ケアやベビーマッサージ、ベビヨーガを取り入れる。

- b. バンビルーム 対象：0歳児(7か月～)とその保護者

開催日：第3木曜日(学生の長期休み期間は除く)

同年代のお子様を持つ親子の交流または情報交換の場としての活動を中心に、外部講師による「ベビーダンス」や「親子キッド・ピクス」など体を動かす活動や手遊び、絵本の読み聞かせなどを企画する。

- c. 親子ふれあい広場 対象：1歳児とその保護者

開催日：第1～3金曜日(学生の長期休み期間は除く)

親子の交流または情報交換の場としての活動を中心に、月齢に合わせ工作や運動遊びなどを展開する。

びよびよハウス同様、好評である親子ピクスを展開し、新たに英語でリトミックを実施する。また、保健師による育児指導も取り入れる。

- d. なかよしおやこ 対象：2歳児とその保護者

開催日：第1～3火曜日(学生の長期休み期間は除く)

3歳で、幼稚園に入園する子ども達が増加する中で、集団活動を経験する貴重な場として、年間を通じて展開する。英語、リトミック、体操を中心に季節に応じた遊びや工作、行事にふれることで、情操を養う。

② 手作りクラブ(土曜日または日曜日 9時30分～12時)

原則小学生以上を対象とし、年4回程度、季節に応じた工作や手芸等のイベントを実施する。普段は体験できない活動を取り入れる事で、内容により、申込開始とほぼ同時に定員に達するものもあるため、引き続き内容の充実と、より多くの子ども達が参加できる実施方法を検討しつつ開催する。

対象を子どもだけでなく、その保護者まで広げ、同伴参加でき、親子で協力し、一つの作品を作り上げる事業は大変好評であったため、引き続き継続して開催する。

③ クッキングクラブ (春季休み 年1回 9時30分～12時)

料理やお菓子作りを実施する。手作りをすることで、調理することの楽しさを体験すると共に、会食の機会となっており、毎回、申込とほぼ同時に定員に達するため、さらなる内容の充実、また、保健センターの調理室を借用し、多様な調理を体験できるよう工夫する。

④ その他の事業

現在も関係団体や個人のボランティア等が関わった小中学生・高校生向けの単発事業を実施するイベントを開催しているが、引き続き開催する。

今年度についても、昨年度から引き続き、将棋・囲碁を教えるボランティアに協力を仰ぎ、単発イベントだけでなく、ある程度定期的な将棋・囲碁を子ども達に教える事業を展開する。

a. 体験クラブ (小学生とその保護者)

外部講師に依頼し、親子向けの防災講座や、小学生を対象としたプログラミングイベントを実施する。

b. いご道場 (第1・3土曜日 15時～16時 4歳以上)

ボランティア団体の協力のもと、初心者から経験者まで参加できるいご教室を開催する。

c. 将棋教室 (毎月第2日曜日 14時～15時 小学生～18歳以下)

昨年度に引き続きボランティアの協力を仰ぎ、条件が整い次第、定期的に教室を開催する。また、5月に将棋の大会を実施する。

d. ウルトラトレーナー大会 (幼児 (保護者同伴) ～18歳以下) 随時

時間内に光るボタンをいくつ押せるか競う遊び。

昨年度に引き続き、日常的に参加する子ども達の記録を学年ごとに掲示することにし、同年代で記録を競うことが出来、なおかつ、常に意欲的に参加できるように実施する。

e. 地域との交流の機会の充実 (小・中学生)

子ども達は家庭のみならず地域の中で、様々な人との関わりを通じて育つと考えるため、これまででは市内外の高校生や大学生に日頃の運営やイベントに参加してもらっていたが、今年度も充実した運営が出来るよう、地域との交流ができる機会を増やしていく。

f. 社協まつり

年1回実施される社会福祉協議会主催の社協まつりに参加し、子ども達が楽しめる内容をより充実したものを考えていきたい。これまでどおり、模擬店・手作りコーナーなど、ボランティアの協力を得て実施したい。

g. 世代間交流事業

福祉センター2階及び3階で活動する団体と日頃から遊びにくる子ども達を日常的に結び付けることにより、福祉教育や後の人材育成へと繋がる事業の展開を図る。

h. 夏休み 学習会

福祉センター2階図書室を利用し、子どもたちが学習できる場所を提供し、支援を行う。

i. ミニボラ講座 (第4木曜日 15:30～16:00)

児童センターで様々な体験ができるよう、ボランティアセンター登録団体の協力を得て、手話・点字講座を実施する。

j. 中・高校生タイム

中・高校生の利用を促すため、1・1月～1月の平日16時以降に週1回程度遊戯室を中・高校生のみ自由に活動できるようにする。

(2) 老人福祉センター事業

老人の福祉向上を図るために、老人の健康づくりの場、憩いの場として定着し、親しまれる施設の運営を目的とする。

- ・開館日 月曜日から日曜日（第4月曜日を除く）
- ・開館時間 9時から21時
- ・休館日 第4月曜日・年末年始（12月29日から1月3日）

① 主催講座

高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションを目的として、下記の主催講座を実施する。また、講座に対するアンケートを引き続き実施し、利用者のニーズと社会環境の変化に応じた講座を実施する。

事業名	内 容
気功太極拳	年間を通じた講座で、初心者にも無理のない気功を段階的に学び、健康を増進する。
音楽教室	年間を通じた講座で、初心者にも無理なく、歌や朗読を学び、健康を増進する。
シルバー体操教室	年間を通じた講座で、年齢に応じて、簡単なマッサージ法や寝床体操を学ぶ。
シニア健康ヨガ	年間を通じた講座で、ゆるやかな体の動きと呼吸方法を学び、健康を増進する。

② 木曜ふれあい広場

各種団体が、日頃の成果を発表する場として、木曜ふれあい広場を実施する。

事業名	内 容
木曜ふれあい広場 (カラオケや舞踊、大正琴)	大広間を開放し、サークル活動や各種教室の成果を発表する場として開放し1日楽しめる場を設けている。 また、飛び入りの参加もでき、個人として発表することもできるよう配慮する。 また、従事する世話人が高齢になっており、後継者等運営に関する人材の育成に努める。

③ 貸館事業の実施

各同好会の活動拠点として貸館を行っているが、令和2年度についても新規団体からの利用申請もあり、年々団体数が増加しているため、公平な利用が保てるよう、代表者会議をはじめや日常的に施設利用に関する意見を受け付ける様にしている。

また、各種団体が、施設を利用するだけにとどまらず、施設外でも社会福祉協議会の事業を中心に、日頃の活動を発表する機会の提供を行えるよう、情報の発信及び依頼を引き続きしていく。

④ スカイウェルの利用

スカイウェル（施設用ヘルストロン）の交流高圧電位治療器を利用できることにより、高齢者の健康維持のため活用していただく。

- ・開催日時 開館日の9時から21時
- ・対 象 60歳以上の市内在住者
- ・費 用 無料

⑤ その他

- 年1回実施される社会福祉協議会主催の社協まつりに参加し、利用団体の発表の場などを設ける。

事業名	内容
令和2年度社協まつり (令和2年10月18日予定)	1. 老人作品展 木彫、書道、俳句他
	2. 囲碁大会 同好会主催
	3. お楽しみ広場 舞踊、民謡他
	4. 抹茶で一服 茶道同好会主催

- 老人福祉センター内、2階ロビーへ活動団体の作品の展示
創作活動を行っている老人福祉センター登録団体による、作品展示を行う。
年に一度、展示を行っている団体の意向を確認し、必要に応じて代表者会議を行い作品展示場所を決める。

- チェアヨガ講座
高齢者の健康増進のため、高齢者向けの講座として開催予定。
主催講座に比べ、体に負担が少なく、単発講座のため参加しやすい講座となる。

(3) 地域福祉センター事業

地域福祉向上を図るために、地区社会福祉協議会や福祉団体、ボランティアグループなどの会議やサークル活動の場として、親しまれる施設の運営を目的としている。

- ・ 開館日 月曜日から日曜日(第4月曜日を除く)
- ・ 開館時間 9時から21時
- ・ 休館日 第4月曜日・年末年始(12月29日から1月3日)

① 貸館事業の実施

各種団体の公平な利用のため、代表者会議を実施する。併せて引き続き、福祉センターへの意見箱を設置し、意見の収集に努める。

今年度も、社会福祉協議会が運営するボランティアセンターと連携し、ボランティアの養成につながる環境の整備に努める。

② 社協まつり

ボランティア団体による発表、活動体験や市内の小中学校や高齢者施設、障害者施設等による作品展示の場を設ける。

また、ボランティアセンターにて、ボランティアに関する相談窓口を設けている。

2. 南部総合福祉センターわろうべの里

(1) 児童センター事業

児童に健全な遊びの場を提供し、健康と体力の増進を図り、情操を養うことを目的とする。

- ・開館日 月曜日から日曜日(第4月曜日を除く)
- ・開館時間 9時から17時
- ・休館日 第4月曜日・年末年始(12月29日から1月3日)

① 子育て支援事業

アンケートや参加者の意見を通じて利用者が何を望んでいるのか、常に利用者のニーズを捉えつつ、支援事業を幅広く展開する。

a. おしゃべりサロン(0歳～1歳半児とその保護者) 第2火曜日(8月を除く)

助産師や保育ボランティアの協力を得て、赤ちゃんの身長や体重を測定し、発達状況の確認や育児相談が気軽にできる場として開催する。また、季節に応じたワンポイント講座やふれあい遊びの時間を設け、子育てに役立つ情報を提供していく。

b. ミルキーベビー(0歳児とその保護者) 年4コース(1コース3回)

概ね3か月から6か月の赤ちゃんとその保護者を対象に、友だち作りの場として開催する。一緒に同じ体験をしていただくことで、よりコミュニケーションが取れるよう、「保育士による親子の触れ合い遊び」「助産師によるベビーマッサージ」「ヨガインストラクターによる産後ヨガ」の3回を1コースとする。

c. 1・2トリズム(1歳～3歳児とその保護者) 毎週木曜日(学校休業日を除く)

気軽に参加していただけるよう当日受付とし、体操やゲーム、リズム遊び、触れ合い遊び、パルバルーンなどを、親子で一緒に楽しんでいただく場として開催する。

d. すくすくベビー(0歳児とその保護者) 第2金曜日(8月を除く)

赤ちゃんを遊ばせながら、保護者同士、気軽に交流していただく場として開催する。楽しんでいただけるよう「寝相アート」や「おもちゃ作り」のコーナーを設け、児童厚生員による遊びの提供や、保健師によるワンポイント講座も行う。

e. わくわくキッズ(2歳以上就学前の幼児とその保護者) 水曜日月3回

幼稚園や保育所など集団生活に入る予定の子どもたちが、集団活動を経験する場として登録制で年間を通じて活動を展開している。

季節に応じた遊びや工作、昔から伝わる伝統行事などを取り入れ情操を養っている。また運動会やクリスマス会などのイベントも好評なので、より充実した内容を検討している。

f. 子育て講座(妊婦、0歳～3歳児とその保護者) 年4回実施

歯っぴー教室やプレママ講座、おむつ外し講座を実施する予定である。

g. おはなしトントン(未就学児とその保護者) 第3月曜日(8月を除く)

にこにこ文庫の皆さんに依頼し、絵本・紙芝居などのお話の読み聞かせや、わらべうたの紹介をしていただき、情操を養う講座として引き続き実施する。

h. ハイハイレース(ハイハイができるお子さんとその保護者) 年4回実施

ハイハイレースだけでなく、ふれあい遊びを取り入れたり、赤ちゃんの手形がおせる参加賞を用意したりなど、子育て中の親子に楽しく交流していただける場となることを目的として開催する。

② 手作り事業

市民から提供していただく廃品・身近な素材を利用したの工作や、小学生を対象とした子どもクッキングを、今年度も実施する。

a. リサイクル工作（幼児（保護者同伴）～18歳まで）

リサイクル品を利用した工作を毎月準備し、来館した人が気軽に楽しめるようにしている。市民の方から家庭にある廃品をたくさん提供していただき、費用もかからず子ども達も楽しんでいる。また、夏休みなど長い休みの時は、種類を増加し、より楽しめるようにしている。

b. わろうべ工作（幼児（保護者同伴）～18歳まで）

年5回、季節のプレゼントやオリジナルの作品を手作りする。有料ではあるが、子ども達のお小遣いで出来る範囲のものを準備する。今年度も木の実や貝殻など自然物を使う工作や、電熱ペンやグルーガンなど日頃経験できないことを取り入れ、内容の充実を図っていきたい。

c. 夏休み工作（小学生とその保護者）

毎年おもちゃ病院の皆さんの協力を得て、モーターを使った工作や、木工工作を楽しんできた。親子での参加になるので、日頃なかなか経験できない親子の触れ合いの機会となっている。毎年多くの申込みがあり、作業をすすめている状況はとても微笑ましいものがある。今年度は、観覧車作りを計画しており、おもちゃ病院の皆さんと相談しながら内容の充実を図りたい。

d. 子どもクッキング（小学生）

年3回、軽食やお菓子づくりを実施している。参加することで、料理に興味を持ったり、食べ物を大切にし、感謝する気持ちが育つ良い機会となっている。参加希望者も毎回多いので、より内容の充実を図り、今年度も継続していく。

③ その他の事業

小・中学生向けの事業や、関係団体・ボランティア等が関わった事業を実施する。

a. 木曜クラブ（小学生） 毎週木曜日（学校休業日を除く）

小学校の下校時間が早い木曜日に、子どもたちにとって児童センターが楽しい居場所となることを目指して開催する。様々な遊びや体験を用意し、内容の充実を図る。

b. わろうべまつり

今年度もわろうべまつりに参加する予定である。縁日コーナー・手作りコーナー・ましゅまるショップなど、ボランティアの協力を得ながら、これまでの経験を活かし、より内容の充実を図りたい。

c. 卓球大会（小・中学生）

地元の四街道中卓球部の協力を得て、日頃の練習の成果を発揮する場として、年一回実施している。毎年参加者も多く、小学生は中学生の指示に従い、試合の雰囲気を感じながら、味わい楽しんでいる姿がみられ、また中学生は大会を運営する側に立ち、責任をもって行っている姿などとてもたくましく感じられ、小・中学生が卓球を通じて交流する場として、これからも続けていきたい事業である。

d. 手作りボランティア活動

毎週火曜日の午前中、ボランティアの方に児童センターで使用するものを手作りしていただいている。子ども達が使用する椅子や人形の洋服・工作の準備など幅広く活動し、児童厚生員だけでは準備しきれない部分を助けていただき、より良いものを子ども達に提供できている。

(2) 老人福祉センター事業

高齢者の福祉向上を図るために、健康づくりの場、憩いの場として、親しまれる施設の運営を目的とする。

- ・開館日 月曜日から日曜日（第4月曜日を除く）
- ・開館時間 9時から21時
- ・休館日 第4月曜日・年末年始(12月29日から1月3日)

① 主催講座

高齢者の健康増進、教養の向上を目的として、下記の主催講座を実施する。

令和元年度より、1人1講座から1人2講座までの応募枠拡大を図ったので継続して行う。

また、講座に対するアンケートを引き続き実施し、利用者のニーズと社会環境の変化に応じた講座の内容などを考慮し実施する。

事業名	内 容
初めてストレッチ講座	年間を通じた講座で、初心者の特化し無理のないストレッチ運動をすることにより、健康を増進する。
じっくりストレッチ講座	年間を通じた講座で、無理のないストレッチ運動をすることにより、健康を増進する。
はつらつ健康体操講座	年間を通じた講座で、初心者でもできる健康体操を段階的に学ぶことにより、健康を増進する。
シニアヨガ講座	年間を通じた講座で、無理のないヨガを段階的に学ぶことにより、健康を増進する。
シニア笑いヨガ講座	年間を通じた講座で、笑いヨガを含む無理のないヨガを段階的に学ぶことにより、健康を増進する。

② 貸館事業

高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションを目的として、登録団体へ無料で部屋の貸出を実施する。部屋の利用については、公平性を保てるよう代表者会議を開催し、施設利用に関する意見交換等を実施する。

また、日ごろより笑顔と思いやりを持って市民サービスの向上に努めていく。

③ スカイウエルの利用

スカイウエル（施設用ヘルストロン）の交流高圧電位治療器を利用できることにより、高齢者の健康維持のため活用していただく。

- ・開催日時 開館日の9時から21時
- ・対 象 60歳以上の市内在住者
- ・費 用 無料

(3) ふれあいセンター

地域福祉の向上を図るために、社会福祉協議会や行政の主催事業、福祉団体やボランティアグループの会議や登録団体の活動の場として、親しまれる施設の運営を目的とする。

- ・開館日 月曜日から日曜日（第4月曜日を除く）
- ・開館時間 9時から21時
- ・休館日 第4月曜日・年末年始(12月29日から1月3日)

① 貸館事業

令和元年度より、ふれあいセンターである6部屋を有料化。
登録団体の公平性を保持するよう代表者会議を開催し、施設利用に関する説明及び意見交換を実施する。
また、日ごろより登録団体と交流を図り、施設への要望把握や施設利用に関しての共通理解などに努め、笑顔と思いやりを持って市民サービスを行っていく。

今年度も、社会福祉協議会が運営するボランティアセンターとの連携や、活動拠点としている四街道中学校地区社協とも積極的に連携を図り地域福祉の推進を図ることに努める。

② 陶芸窯の利用

登録団体の陶芸を行う団体に対し、陶芸連絡会を設置しお互いの情報交換や陶芸窯の計画的な使用計画を立て公平な利用に努める。

③ ボランティアキャンプの利用

ボランティア活動を行う団体に対し、部屋の使用を促すとともに活動促進に努める。

平成28年度より約半分を使用して、四街道中学校地区社会福祉協議会の活動拠点としている。毎週月・水・金曜日13時から17時まで活動し、地域福祉の推進を図っている。

④ 本のひろばの利用

平成28年度より四街道市みなみ地域包括支援センターが設立されたため、本のひろばとしてのスペースは減少したが児童向け図書、趣味の図書、一般図書の閲覧及び貸出しをして図書の活用に努める。
また、利用者について読書、学習などに利用できるスペースとしての利用促進に努める。

(4) 世代間交流事業

世代間による交流活動を通じて、お互いの教養や同じ地域社会でともに暮らしているという共通認識を育み、地域社会の連帯感の促進に努める。

(5) 活動促進事業

年1～3回、老人福祉センター及びふれあいセンターの定期利用団体活動を、広く市民に周知を行うため、体験型イベントを開催する。一般の利用者などから、情報収集をおこない、ニーズに沿った内容を検討し実施していく。

(6) わろうべ祭りの開催

老人福祉センター及びふれあいセンターを利用する登録団体の会員が主体となり実行委員会を構成し、わろうべの里を利用している各団体が1年間の活動成果の発表・展示・実演を行っている。多くの市民とふれあうことにより、施設並びに各団体の啓発に努める。

- ・開催日 11月28日(土)・29日(日)実施予定
- ・開催時間 1日目 9:30～16:30 2日目 9:30～14:30 (予定)
- ・事業内容
 - a. 多目的ホールを使用し、発表の部(ダンス・コーラス・楽器演奏等)
 - b. 1階及び2階スペースを使用し、展示の部(手芸・陶芸・地域コミュニティ等)
 - c. 2階食のスタジオを使用し、実演の部(手打ち蕎麦)
 - d. 老人福祉センターを使用し、実演の部(茶道のつどい)
 - e. 児童センターでの各種企画
 - f. その他

(3) 収支予算書 (令和2年度)

1. 総合福祉センター

収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
指定管理料収入	36,504,629	
雑収入	147,000	
合 計	36,651,629	

支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
給料手当・社会保険料及び賃金	18,869,566	
医薬品費	5,000	
保健衛生費	2,640	
健康診断料	16,900	
ストレスチェック費	1,800	
旅費交通費	34,200	
消耗器具備品費	1,150,052	
保険料	194,000	
賃借料	1,400	事業旅行先駐車場代
諸謝金	1,119,000	
修繕費	350,000	
印刷製本費	70,400	
通信運搬費	251,040	
業務委託費	13,881,121	
手数料	130,850	
租税公課	1,200	
研修費	100,000	
食糧費	129,500	
退職積立金	342,960	
合 計	36,651,629	

収支予算書内訳

(総合福祉センター老人福祉センター事業)

収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
指定管理料収入	22,248,074	
雑収入	7,000	
合 計	22,255,074	

支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
給料手当・社会保険料及び賃金	6,377,863	
医薬品費	5,000	
健康診断料	7,200	
ストレスチェック費	900	
消耗器具備品費	678,000	
保険料	194,000	
諸謝金	434,000	
印刷製本費	70,400	
修繕費	300,000	
通信運搬費	251,040	
業務委託費	13,881,121	
手数料	14,850	
租税公課	1,200	
食糧費	39,500	
合 計	22,255,074	

収支予算書内訳

(総合福祉センター児童センター事業)

収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
指定管理料収入	14,256,555	
雑収入	140,000	
合 計	14,396,555	

支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
給料手当・社会保険料及び賃金	12,491,703	
保健衛生費	2,640	
健康診断料	9,700	
ストレスチェック費	900	
旅費交通費	34,200	
消耗器具備品費	472,052	
賃借料	1,400	
諸謝金	685,000	
修繕費	50,000	
手数料	116,000	
研修費	100,000	
食糧費	90,000	
退職積立金	342,960	
合 計	14,396,555	

収支予算書 (令和2年度)

(南部総合福祉センターわろうべの里)

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
指定管理料収入	40,369,019	
前期末繰入金	353,729	
雑収入	170,000	
合 計	40,892,748	

支出の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
給料手当・社会保険料及び賃金	26,714,617	
医薬品費	8,000	
保健衛生費	19,800	
燃料費	18,000	
消耗器具備品費	1,074,972	
保険料	299,830	
賃借料	17,280	
諸謝金	820,000	
印刷製本費	329,120	
修繕費	575,000	
通信運搬費	342,451	
業務委託費	10,086,678	
手数料	48,180	
租税公課	65,500	
研修費	60,000	
食糧費	30,000	
健康診断料	24,100	
ストレスチェック費	2,700	
旅費交通費	30,000	
退職金積立金	326,520	
合 計	40,892,748	

収支予算書 (令和2年度)

(わろうべの里老人ふれあいセンター事業)

収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
指定管理料収入	28,199,796	
前期末繰入金	353,729	
合 計	28,553,525	

支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
給料手当・社会保険料及び賃金	15,707,558	
医薬品費	8,000	
保健衛生費	8,800	
燃料費	18,000	
消耗器具備品費	520,508	
保険料	299,830	
賃借料	17,280	
諸謝金	350,000	
印刷製本費	329,120	
修繕費	550,000	
通信運搬費	342,451	
業務委託費	9,970,078	
手数料	15,180	
租税公課	65,500	
食糧費	6,000	
健康診断料	16,900	
ストレスチェック費	1,800	
退職金積立金	326,520	
合 計	28,553,525	

収支予算書（令和2年度）

（わろうべの里児童センター事業）

収入の部

（単位：円）

科 目	予 算 額	備 考
指定管理料収入	12,169,223	
雑収入	170,000	
合 計	12,339,223	

支出の部

（単位：円）

科 目	予 算 額	備 考
給料手当・社会保険料及び賃金	11,007,059	
保健衛生費	11,000	
消耗器具備品費	554,464	
諸謝金	470,000	
修繕費	25,000	
業務委託費	116,600	
手数料	33,000	
研修費	60,000	
食糧費	24,000	
健康診断料	7,200	
ストレスチェック費	900	
旅費交通費	30,000	
合 計	12,339,223	

四街道市指定管理者評価審査資料
(四街道市福祉作業所)

令和 3 年 8 月 6 日 (金)

四街道市指定管理者選定評価委員会

(福祉施設等合議体)

指定管理者評価審査資料目次

1	評価審査資料	1
• 1	－利用状況過年度比較表	3
• 2	－管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表	5
• 3	－指定管理業務の執行状況	11
•	事業報告書（写）	17
2	参考資料	55
•	モニタリングチェックシート	57

様式第5号(第11条第1項)

障 第 1 6 1 号

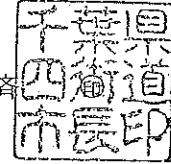
令和3年6月18日

四街道市指定管理者選定評価委員会

福祉施設等合議体

会 長 様

四街道市長 佐 渡 齊



指定管理者評価依頼書

四街道市指定管理者選定評価委員会運営要綱第11条第1項の規定により次のとおり公の施設の指定管理者の評価に係る審査を依頼します。

1 公の施設の名称

四街道市第一福祉作業所

四街道市第二福祉作業所

2 指定管理者の名称等

団 体 の 所 在 四街道市鹿渡無番地

団 体 の 名 称 社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

代表者等の氏名 会長 矢口 廣見

3 添付書類

(1) 指定管理評価審査資料

(2) モニタリングチェックシート

(3) 事業報告書の写し

(4) 業務計画書の写し

4 施設所管担当部課名

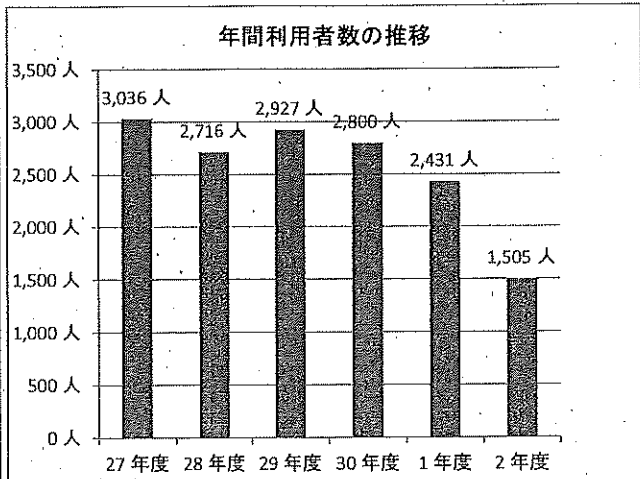
福祉サービス部 障害者支援課

1 評 価 審 査 資 料

1 令和2年度四街道市福祉作業所利用状況過年度比較表（第一福祉作業所）

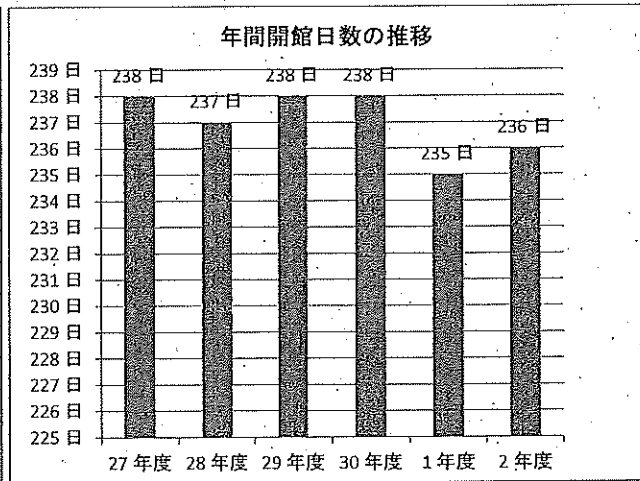
■ 利用者数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	262人	236人	250人	251人	217人	34人
5月	230人	220人	255人	254人	212人	22人
6月	286人	257人	273人	249人	217人	166人
7月	278人	232人	248人	255人	237人	174人
8月	204人	185人	197人	206人	191人	127人
9月	248人	226人	236人	216人	190人	158人
10月	270人	234人	259人	262人	219人	176人
11月	224人	223人	246人	238人	198人	137人
12月	247人	199人	248人	216人	205人	139人
1月	248人	219人	223人	217人	177人	130人
2月	261人	228人	236人	217人	174人	117人
3月	278人	257人	256人	219人	194人	125人
計	3,036人	2,716人	2,927人	2,800人	2,431人	1,505人
対前年度	-	△ 320人	+ 211人	△ 127人	△ 369人	△ 926人



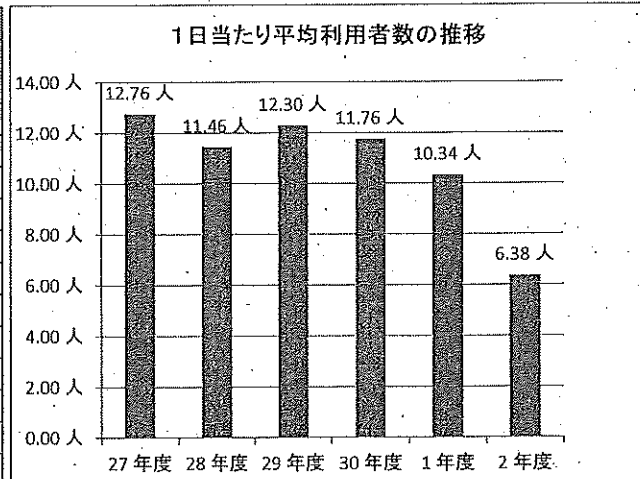
■ 開館日数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	21日	20日	20日	20日	20日	21日
5月	18日	19日	20日	21日	19日	18日
6月	22日	22日	22日	21日	20日	22日
7月	22日	20日	20日	21日	22日	21日
8月	16日	16日	17日	17日	17日	16日
9月	19日	20日	20日	18日	18日	20日
10月	21日	20日	21日	22日	21日	22日
11月	19日	20日	20日	21日	20日	19日
12月	19日	19日	20日	19日	20日	20日
1月	19日	19日	18日	19日	19日	19日
2月	20日	20日	19日	19日	18日	18日
3月	22日	22日	21日	20日	21日	20日
計	238日	237日	238日	238日	235日	236日
対前年度	-	△ 1日	+ 1日	+ 0日	△ 3日	+ 1日



■ 1日当たり平均利用者数

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
4月	12.48人	11.80人	12.50人	12.55人	10.85人	1.62人
5月	12.78人	11.58人	12.75人	12.10人	11.16人	1.22人
6月	13.00人	11.68人	12.41人	11.86人	10.85人	7.55人
7月	12.64人	11.60人	12.40人	12.14人	10.77人	8.29人
8月	12.75人	11.56人	11.59人	12.12人	11.24人	7.94人
9月	13.05人	11.30人	11.80人	12.00人	10.56人	7.90人
10月	12.86人	11.70人	12.33人	11.91人	10.43人	8.00人
11月	11.79人	11.15人	12.30人	11.33人	9.90人	7.21人
12月	13.00人	10.47人	12.40人	11.37人	10.25人	6.95人
1月	13.05人	11.53人	12.39人	11.42人	9.32人	6.84人
2月	13.05人	11.40人	12.42人	11.42人	9.67人	6.50人
3月	12.64人	11.68人	12.19人	10.95人	9.24人	6.25人
計	12.76人	11.46人	12.30人	11.76人	10.34人	6.38人
対前年度	-	△ 1.30人	+ 0.84人	△ 0.53人	△ 1.42人	△ 3.97人



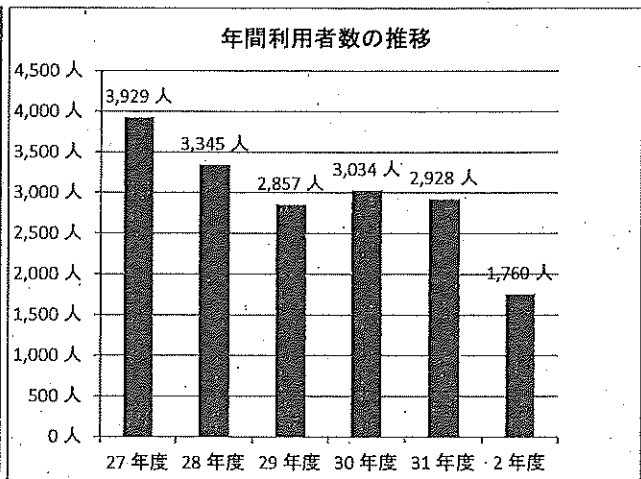
■ 備考（目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。）

利用者数及び1日当たり平均利用者数について、新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が発令されたことにより、休所する利用者が多かったため例年に比べ著しく減少した。
また、年度途中の退所者が7月に1人、3月に2人に対し、入所者はなかった。

1 令和2年度四街道市福祉作業所利用状況過年度比較表（第二福祉作業所）

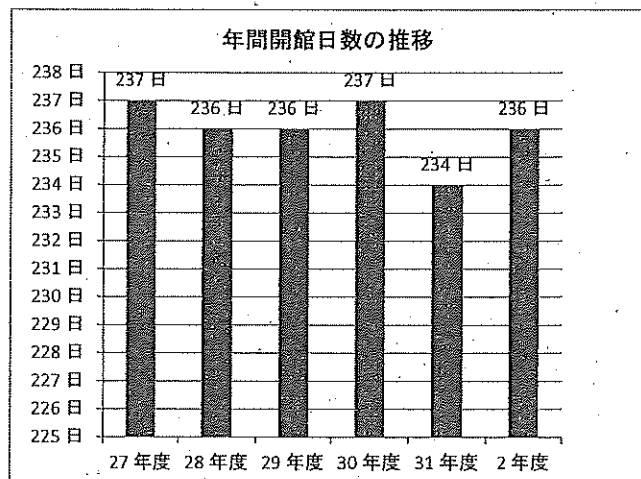
■ 利用者数

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
4月	387人	322人	240人	254人	274人	74人
5月	301人	311人	242人	272人	257人	126人
6月	366人	336人	245人	248人	263人	225人
7月	366人	277人	243人	264人	300人	215人
8月	274人	225人	207人	210人	228人	134人
9月	307人	292人	247人	222人	230人	183人
10月	343人	294人	224人	281人	260人	199人
11月	316人	272人	237人	267人	222人	180人
12月	309人	258人	246人	243人	241人	184人
1月	316人	245人	235人	235人	221人	40人
2月	317人	244人	224人	255人	207人	58人
3月	327人	269人	267人	283人	225人	142人
計	3,929人	3,345人	2,857人	3,034人	2,928人	1,760人
対前年度	-	△ 584人	△ 488人	+ 177人	△ 106人	△ 1,168人



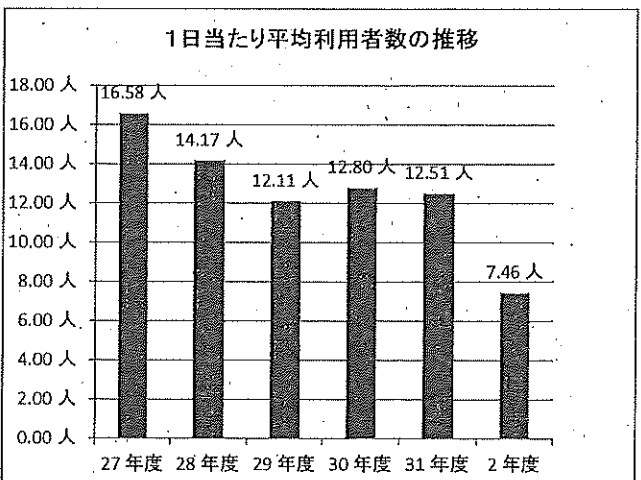
■ 開館日数

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
4月	21日	20日	20日	20日	20日	21日
5月	18日	19日	20日	21日	19日	18日
6月	21日	21日	21日	20日	19日	22日
7月	22日	20日	20日	21日	22日	21日
8月	16日	16日	17日	17日	17日	16日
9月	19日	20日	20日	18日	18日	20日
10月	21日	20日	21日	22日	21日	22日
11月	19日	20日	20日	21日	20日	19日
12月	19日	19日	20日	19日	20日	20日
1月	19日	19日	18日	19日	19日	19日
2月	20日	20日	18日	19日	18日	18日
3月	22日	22日	21日	20日	21日	20日
計	237日	236日	236日	237日	234日	236日
対前年度	-	△ 1日	+ 0日	+ 1日	△ 3日	+ 2日



■ 1日当たり平均利用者数

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
4月	18.43人	16.10人	12.00人	12.70人	13.70人	3.52人
5月	16.72人	16.37人	12.10人	12.95人	13.53人	7.00人
6月	17.43人	16.00人	11.67人	12.40人	13.84人	10.23人
7月	16.64人	13.85人	12.15人	12.57人	13.64人	10.24人
8月	17.13人	14.06人	12.18人	12.35人	13.41人	8.38人
9月	16.16人	14.60人	12.35人	12.33人	12.78人	9.15人
10月	16.33人	14.70人	10.67人	12.77人	12.38人	9.05人
11月	16.63人	13.60人	11.85人	12.71人	11.10人	9.47人
12月	16.26人	13.58人	12.30人	12.79人	12.05人	9.20人
1月	16.63人	12.89人	13.06人	12.37人	11.63人	2.11人
2月	15.85人	12.20人	12.44人	13.42人	11.50人	3.22人
3月	14.86人	12.23人	12.71人	14.15人	10.71人	7.10人
計	16.58人	14.17人	12.11人	12.80人	12.51人	7.46人
対前年度	-	△ 2.40人	△ 2.07人	+ 0.70人	△ 0.29人	△ 5.06人



■ 備考（目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。）

利用者数及び1日当たり平均利用者数について、新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が発令されたことにより、休所する利用者が多かったため例年に比べ著しく減少した。
また、年度途中の退所者が8月に2人、12月に1人に対し、入所者はなかった。

2 令和2年度四街道市福祉作業所管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表（第一福祉作業所）

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料	26,421,000円	25,335,000円	25,588,000円	25,732,000円	25,808,000円	19,620,371円
作業収入	2,646,476円	2,151,430円	2,388,385円	2,311,975円	1,438,718円	931,945円
サービス区分間繰入金	0円	0円	0円	0円	0円	1,377,630円
計	29,067,476円	27,486,430円	27,976,385円	28,043,975円	27,246,718円	21,929,946円

■ 支出の部

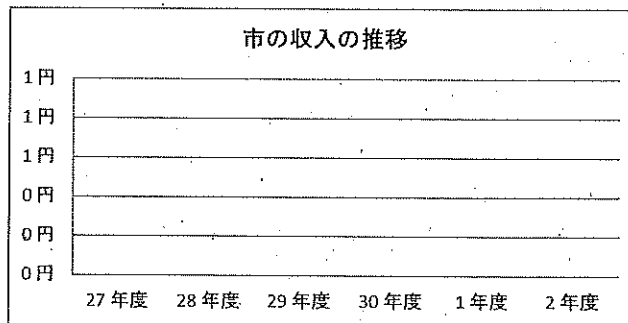
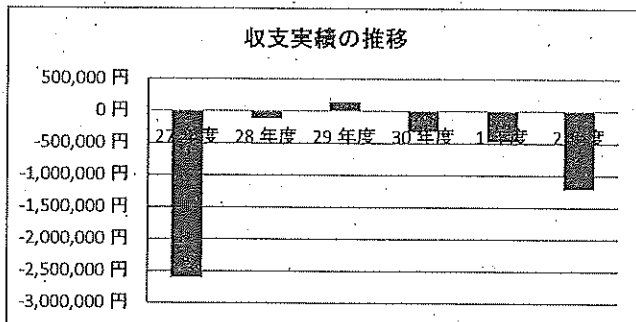
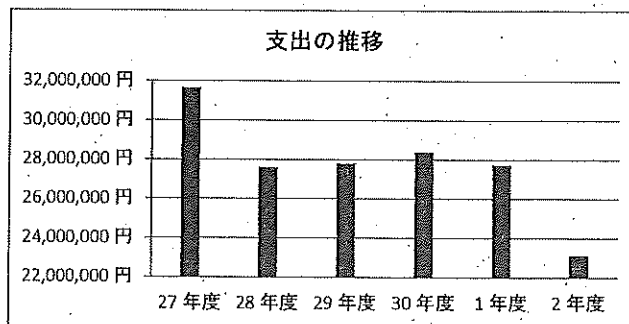
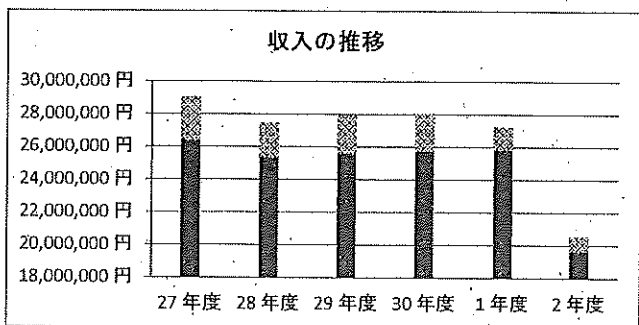
科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
人件費	24,051,983円	23,750,868円	24,474,029円	24,928,774円	24,595,042円	18,358,484円
需用費	1,066,743円	1,078,939円	1,014,554円	1,336,075円	1,215,308円	1,168,432円
役務費	318,013円	332,404円	319,363円	305,211円	294,095円	381,320円
委託料	282,180円	286,848円	280,368円	280,368円	285,296円	288,415円
使用料及び賃借料	156,220円	218,920円	145,800円	280,800円	154,200円	58,320円
公課費	22,700円	680,387円	37,620円	107,501円	44,764円	149,682円
雑費	206,673円	139,706円	165,542円	132,915円	119,098円	10,946円
退職共済預け金	964,320円	973,080円	988,200円	1,000,560円	1,010,880円	454,080円
サービス区分間繰入金	4,608,236円	150,000円	0円	2,256円	0円	2,272,248円
固定資産取得支出	0円	0円	410,400円	0円	0円	0円
備品購入費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
指定管理料返還金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
計	31,677,068円	27,611,152円	27,835,876円	28,374,460円	27,718,683円	23,141,927円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	-2,609,592円	-124,722円	140,509円	-330,485円	-471,965円	-1,211,981円

■ 市の収入

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
該当なし						
計	0円	0円	0円	0円	0円	0円



■ 備考（目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。）

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の発令により休所する利用者が多数出たことで、前年度に比べ、収入のうち「作業収入」が減額になったため、「サービス区分間繰入金」から収入にした。また、支出のうち「使用料及び賃借料」と「雑費」がそれぞれ減額になり、その分を「サービス区分間繰入金」に支出した。
 なお、収入の「指定管理料」について、前年度から減額になった理由は職員体制の変更によるものである。

2 令和2年度四街道市福祉作業所管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表（第二福祉作業所）

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料	31,698,000円	26,614,000円	27,483,000円	28,014,000円	28,481,000円	29,124,000円
作業収入	1,986,284円	1,916,860円	2,157,730円	1,644,930円	1,542,306円	1,003,580円
サービス区分間繰入金	0円	0円	0円	0円	0円	2,272,248円
計	33,684,284円	28,530,860円	29,640,730円	29,658,930円	30,023,306円	32,399,828円

■ 支出の部

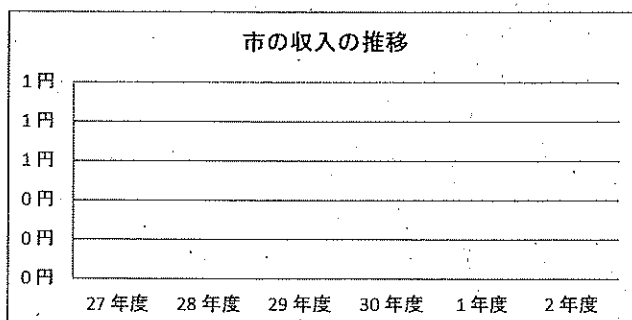
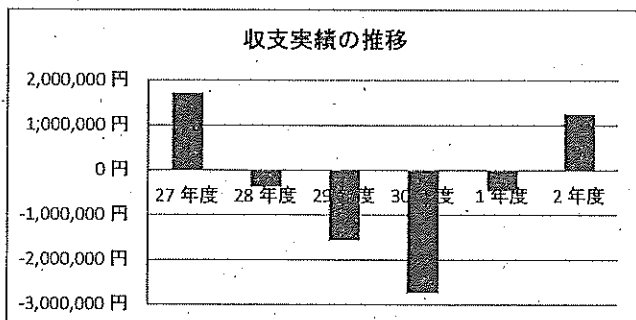
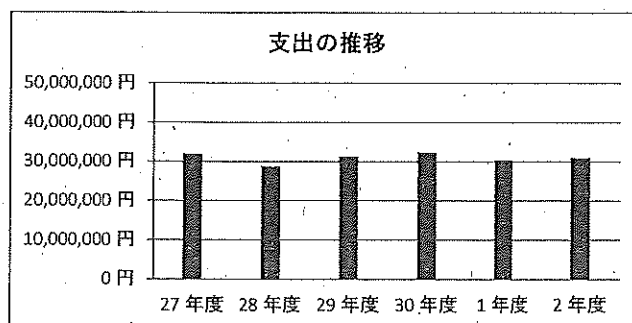
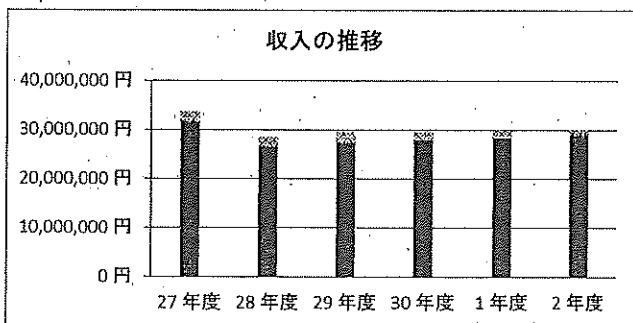
科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
人件費	21,152,796円	21,801,137円	22,421,129円	23,531,826円	24,618,798円	24,435,603円
需用費	1,633,685円	1,764,128円	1,642,836円	1,865,042円	1,744,432円	1,503,179円
役務費	318,829円	326,022円	314,489円	281,511円	277,643円	245,357円
委託料	337,944円	372,600円	398,520円	363,960円	342,005円	352,220円
使用料及び賃借料	156,220円	288,350円	429,600円	438,320円	517,220円	58,320円
公課費	21,736円	3,041,860円	92,955円	904,275円	46,843円	344,765円
雑費	148,210円	155,110円	179,940円	178,640円	145,640円	0円
退職共済預け金	700,440円	714,000円	736,200円	776,880円	801,720円	833,640円
拠点・サービス区分間繰入金	7,484,070円	314,817円	5,000,000円	4,063,428円	2,000,000円	3,377,630円
固定資産取得支出	0円	0円	0円	0円	0円	0円
備品購入費	0円	136,048円	0円	0円	0円	0円
指定管理料返還金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
計	31,953,930円	28,914,072円	31,215,669円	32,403,882円	30,494,301円	31,150,714円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	1,730,354円	-383,212円	-1,574,939円	-2,744,952円	-470,995円	1,249,114円

■ 市の収入

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
該当なし						
計	0円	0円	0円	0円	0円	0円



■ 備考 (目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。)

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の発令により休所する利用者が多数出たことで、前年度に比べ、収入のうち「作業収入」が減額になったため、「サービス区分間繰入金」から収入にした。また、支出のうち「使用料及び賃借料」と「雑費」がそれぞれ減額になり、その分を「サービス区分間繰入金」に支出した。

2 令和2年度四街道市福祉作業所管理運営事業に係る指定管理者の収支状況過年度比較表（合計）

■ 収入の部

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
指定管理料	58,119,000円	51,949,000円	53,071,000円	53,746,000円	54,289,000円	48,744,371円
作業収入	4,632,760円	4,068,290円	4,546,115円	3,956,905円	2,981,024円	1,935,525円
サービス区分間繰入金	0円	0円	0円	0円	0円	3,649,878円
計	62,751,760円	56,017,290円	57,617,115円	57,702,905円	57,270,024円	54,329,774円

■ 支出の部

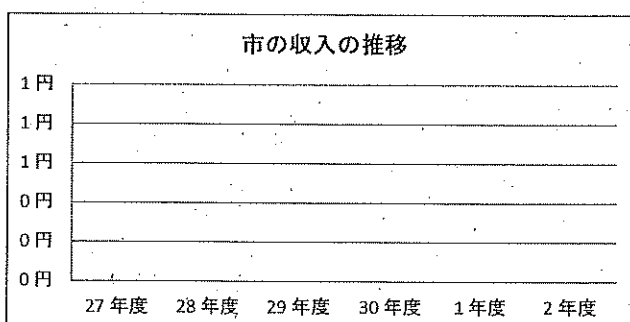
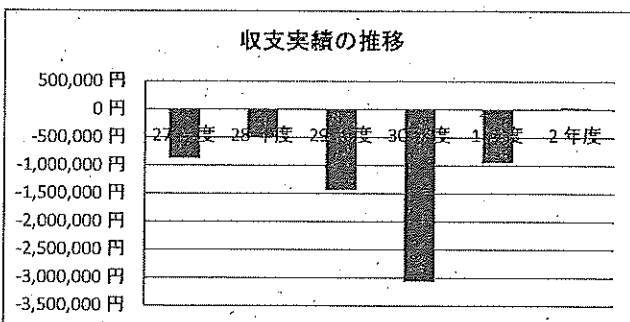
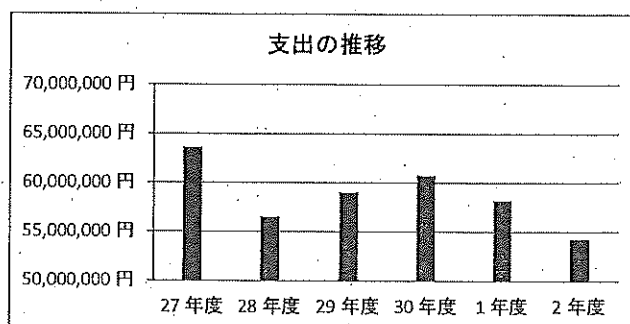
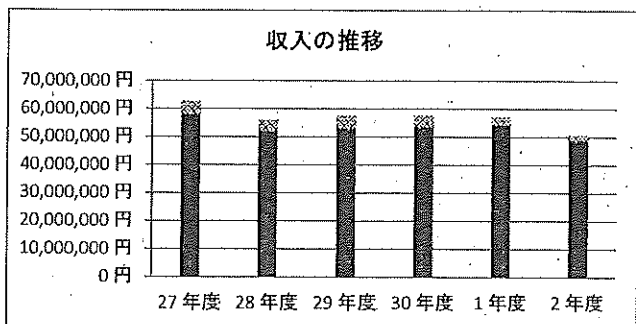
科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
人件費	45,204,779円	45,552,005円	46,895,158円	48,460,600円	49,213,840円	42,794,087円
需用費	2,700,428円	2,843,067円	2,657,390円	3,201,117円	2,959,740円	2,671,611円
役務費	636,842円	658,426円	633,852円	586,722円	571,738円	626,677円
委託料	620,124円	659,448円	678,888円	644,328円	627,301円	640,635円
使用料及び賃借料	312,440円	507,270円	575,400円	719,120円	671,420円	116,640円
公課費	44,436円	3,722,247円	130,575円	1,011,776円	91,607円	494,447円
雑費	354,883円	294,816円	345,482円	311,555円	264,738円	10,946円
退職共済預け金	1,664,760円	1,687,080円	1,724,400円	1,777,440円	1,812,600円	1,287,720円
拠点・サービス区分間繰入金	12,092,306円	464,817円	5,000,000円	4,065,684円	2,000,000円	5,649,878円
固定資産取得支出	0円	0円	410,400円	0円	0円	0円
備品購入費	0円	136,048円	0円	0円	0円	0円
指定管理料返還金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
計	63,630,998円	56,525,224円	59,051,545円	60,778,342円	58,212,984円	54,292,641円

■ 差引（収入計－支出計）

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
差引金額	-879,238円	-507,934円	-1,434,430円	-3,075,437円	-942,960円	37,133円

■ 市の収入

科目	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
該当なし						
計	0円	0円	0円	0円	0円	0円



■ 備考 (目標値や過年度との比較を行う上で、特別に考慮すべき事項がある場合は、下欄に記入すること。)

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の発令により休所する利用者が多数出たことで、前年度に比べ、収入のうち「作業収入」が減額になり、「サービス区分繰入金」から収入にした。また、支出のうち「使用料及び賃借料」と「雑費」がそれぞれ減額になり「拠点・サービス区分繰入金」に支出した。

3 令和2年度四街道市福祉作業所に係る指定管理業務の執行状況

(第一福祉作業所)

確認項目	評価者	判定	判定理由・コメント
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われたか。	指定管理者	B	所長(嘱託)1名、正規職員1名、臨時職員4名の計6名で、仕様書に基づいた人員配置で実施した。
	施設所管課	B	仕様書に基づいた人員配置で実施されていた。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われたか。	指定管理者	B	現場研修、個人研修等、業務に必要な研修を行った。参加職員は、その内容を職員会議や打合せで報告し、全職員による共有化を図った。
	施設所管課	B	外部の情報収集等を行い、職員間の情報共有にも努めていた。
(3) 安全管理			
危険箇所はなかったか、また、安全面に配慮していたか。	指定管理者	B	日常的に安全点検を実施するとともに、施設内の整理整頓に心がけている。修繕の必要な箇所については、職員または業者による速やかな修繕を行い、利用者の安全確保に努めた。
	施設所管課	B	修繕が必要な箇所は職員又は業者により修繕がされており、消防用設備や浄化槽の保守点検もされていた。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあったか。	指定管理者	B	火災や地震を想定した防災訓練を年2回実施し、避難方法や避難経路、広域避難場所等の確認を行った。また、市からの非常食提供を受け、試食体験も行った。
	施設所管課	B	防災訓練や、災害時の避難経路をウォーキングコースにしたり、非常食の試食体験など、災害時を想定した訓練を実施していた。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されていたか。	指定管理者	B	市の個人情報保護条例等に則り、個人情報の保護に努めるとともに、福祉作業所運営委員会や保護者会会議等に於いて、個人情報の漏えいがないよう依頼した。
	施設所管課	B	「持ち出し禁止」を明記したり、写真を広報誌に使用する場合は保護者の了解を得てからなど、個人情報は適正に管理された。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されていたか。	指定管理者	B	保護者との連携を密にし、利用者の障がいの特性に配慮しながら、公平性を守るよう努めた。
	施設所管課	B	保護者と意見交換を行いながら、個々の利用者の特性に配慮し、公平な支援を実施していた。
業務体制に関する総括評価			
指定管理者	B	適切な人員配置のもと、業務体制を整え、職務遂行に当たることができた。	
施設所管課	B	仕様書に基づいた業務体制が維持され、サービスが提供された。	
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上したか。	指定管理者	B	利用者は欠席も少なく、元気に通所することができた。7月に男子1名、年度末女子1名、男子1名の退所あり。
	施設所管課	B	ホームページの活用や特別支援学校からの実習生を受け入れるなど、新規利用者の獲得に努めていた。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はなかったか。	指定管理者	B	利用者や保護者等に対する言動に十分注意し、丁寧な対応を心がけた。
	施設所管課	B	利用者や保護者に対する指導や言葉遣いや接し方は、丁寧である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応したか。	指定管理者	B	要望や意見も含め、それらに対しては、速やかに、誠意をもって対応した。
	施設所管課	B	保護者会を開催し、要望や意見が苦情に変わる前に対応していた。

(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいたか。	指定管理者	A	これまでのサービスの質的向上に努めた。希望する利用者への送迎を増加した。
	施設所管課	A	希望者に対して送迎を行ったり、健康チェックを行うなど、利用者・保護者が安心して過ごせるようサービスの向上に努めていた。
利用促進に関する総括評価			
指定管理者	A	利用者や保護者の要望等も踏まえて、日常の利用者支援に当たり、利用促進に努めた。	
施設所管課	A	利用者と職員の交流を深めたり、送迎サービスを実施するなど、利用促進に向けた取り組みが行われていた。	

3 施設管理

(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われたか。	指定管理者	B	仕様書に基づき、警備保障会社への夜間・休日等の施設設備の委託、消防用設備や浄化槽等の定期的な保守点検を依頼、実施し、問題はなかった。
	施設所管課	B	仕様書に基づき、適切に施設の保守点検が行われていた。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれていたか。	指定管理者	A	毎日の清掃活動や大掃除、除草、業者による害虫駆除、樹木剪定、花苗植え等を行い、美観の保持に努めた。
	施設所管課	A	掃除や害虫駆除などを利用者と職員が協力して美化に努めていた。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われたか。	指定管理者	B	軽易な修繕は職員が行うとともに、それが難しい場合は、速やかに専門業者に修繕を依頼し、適切な管理に努めた。
	施設所管課	B	軽易な修繕は職員が行い、それが難しい場合は、速やかに専門業者に依頼し、修繕が行われていた。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうだったか。	指定管理者		
	施設所管課		
施設管理に関する総括評価			
指定管理者	A	仕様書に基づいた保守点検等を適切に行い、施設管理の状況は、良好であった。	
施設所管課	A	仕様書に基づいた保守点検のほかに、利用者と協働で施設の美化に努めていた。	

4 施設運営

(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されたか。	指定管理者	B	利用者への生産活動の機会提供、創作活動の実施等仕様書に基づいた業務を実施することができた。
	施設所管課	C	協定書及び仕様書に定めのない事項(利用者の分散通所)について、市に事前協議をせず独自の判断で決定し、保護者あてに文書を発出した。このことにより、指定管理業務の不履行に関する改善指示を行った。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されたか。	指定管理者	B	アルミ缶の回収等、事業計画書に基づいた活動を実施することができた。
	施設所管課	B	事業計画書に基づいた活動が行われた。
施設運営に関する総括評価			
指定管理者	B	必須事業、自主事業とも、計画に基づき、適切に実施できた。	
施設所管課	C	指定管理業務の不履行に関する改善指示を行った。	

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はなかったか。	指定管理者	B	月々の作業収入は概ね順調であり、すべて作業工賃として利用者に配分した。帳簿も適切な管理に努めている。
	施設所管課	B	作業工賃の利用者への配分は適切に行われ、帳簿管理上の問題もなかった。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はなかったか。	指定管理者	B	経費節減に努めるとともに、指定管理料を有効に使い、計画通りの事業を執行することができた。
	施設所管課	B	経営状況に問題となる点はなかった。
経理状況に関する総括評価			
指定管理者	B	施設収支状況、指定管理者経営状況、ともに問題はなく良好であった。	
施設所管課	B	施設の収支状況は指定管理者の経営状況ともに問題なかった。	

総合評価		
指定管理者	A	全体として、適正な管理運営ができた。
施設所管課	C	施設運営に関する業務の中で、指定管理業務の不履行に関する業務改善指示を行った。

その他報告事項	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢により作業能力や作業意欲が減退している利用者が多くなってきている。利用者の状況を見ながら、作業内容や作業の進め方等に配慮した支援を行っているが、それでも対応が困難な場合もある。時間的余裕が持てるように作業量を少なくして取り組んだ。 ・保護者の高齢化などにより、送迎が困難になったり我が子への世話が行き届かなかつたりするケースも増えている。障害者支援課や障害者相談事業所との連携を密にして、それらの課題に対応していく必要がある。
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染防止のため、国や地域の感染状況から通所を見合わせる利用者があり、特に緊急事態宣言中は多数の利用者が通所を見合わせていた。 ・令和3年度の第一及び第二福祉作業所の統合に向けて、打ち合わせや引っ越し作業等の準備を行い、統合後スムーズに令和3年度の業務を開始することができていた。

《判定基準》

- 「A」… 協定書等の基準に照らして、その水準を上回る内容である。
- 「B」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおりである。
- 「C」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

《総括評価基準》

- 「A」… 優 良(判定結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)
- 「B」… 良 好(判定結果がすべて「B」である。)
- 「C」… 要改善(判定結果に「C」がある。)

《総合評価基準》

- 「A」… 優 良(総括評価結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)
- 「B」… 良 好(総括評価結果がすべて「B」である。)
- 「C」… 要改善(総括評価結果に「C」がある。)

3 令和2年度四街道市福祉作業所に係る指定管理業務の執行状況

(第二福祉作業所)

確認項目	評価者	判定	判定理由・コメント
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われたか。	指定管理者	B	配置している職員は所長を含めて8名で協定の内容を順守した。
	施設所管課	B	仕様書に基づく人員配置で実施されていた。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われたか。	指定管理者	B	コロナの影響で外部視察研修は未実施に終わったが、社協の職員内部研修に参加し、その研修内容については職員間で共有した。
	施設所管課	B	コロナの影響により外部研修ではなく内部研修に参加し、積極的に業務の研究を行っていた。
(3) 安全管理			
危険箇所はなかったか、また、安全面に配慮していたか。	指定管理者	B	施設設備の破損や異常については速やかに修繕を行い、危険な箇所がないように対処した。
	施設所管課	B	施設の警備は警備保障会社に委託し、安全性が保たれ、物品等の保全についても問題はなかった。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えがあったか。	指定管理者	B	火災等災害発生防止に努めるとともに定期的に火災・地震等の災害を設定した訓練を実施した。
	施設所管課	B	災害マニュアルや防災訓練など、緊急時の訓練を適切に実施していた。
個人情報は適正に管理されていたか。	指定管理者	B	個人情報に係る書類等は鍵のかかる書庫に保管、パソコンへのセキュリティソフトの導入など個人情報保護への取り組みを実施した。
	施設所管課	B	職員間で個人情報保護の重要性を周知徹底するなどし、(福)四街道市社会福祉協議会個人情報保護規定に基づき適正に管理されていた。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されていたか。	指定管理者	B	利用者への公平な支援を基本とし、多様な意見を収集することによって利用者への支援につなげ、各利用者への対応に格差がないよう努めた。
	施設所管課	B	保護者と意見交換を行いながら、個々の利用者の特性に配慮しながらサービスを提供していた。
業務体制に関する総括評価			
指定管理者	B	利用者へのサービス提供、安全管理に不備がないよう、職員配置や施設の安全点検などに努めた。	
施設所管課	B	仕様書に基づいた業務体制を維持し、サービスが提供されていた。	
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上したか。	指定管理者	B	令和3年3月時点で利用者数は10名である。広報誌やホームページなどを利用して利用者募集の情報を発信し、新規利用者の獲得を目指した。
	施設所管課	B	作業所便りの配布やホームページを活用し、新規利用者の獲得に努めていた。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はなかったか。	指定管理者	B	利用者が気持ちよく生活できるよう適切に対応した。特に利用者への支援の態度、言葉づかいには十分注意している。
	施設所管課	B	丁寧な態度で利用者や保護者に接しており、良好な関係を築いていた。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応したか。	指定管理者	B	苦情等あった場合には適切に対処し、改善につなげた。
	施設所管課	B	利用者とその家族と日頃より良好な関係を構築していることから、苦情に至る前に処理されていると判断できる。

(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいたか。	指定管理者	B	利用者、担当課等からの意見・指摘には適切に対処し改善につなげた。また、個別面談を通して利用者の意見を把握し、課題等がないか、日ごろから意識して取り組んでいる。
	施設所管課	A	送迎を行ったり、利用者に積極的に話しかけたりなど、サービスの向上に取り組んでいた。
利用促進に関する総括評価			
指定管理者	B	関係機関との連携の強化に努めた。また広報誌やホームページ掲載などを使用し利用の拡大を目指した。	
施設所管課	A	利用者とその家族から意見の収集を行ったり、送迎サービスを実施したりなど、利用促進に努めていた。	
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われたか。	指定管理者	B	施設の警備、消防用設備や浄化槽のなどの保守点検を定期的実施した。
	施設所管課	B	設備の定期的な保守点検など、仕様書に基づき適切に行われていた。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれていたか。	指定管理者	A	施設内を職員と利用者で毎日清掃している。また害虫駆除を年2回実施し、施設の清潔保持に努めた。
	施設所管課	A	利用者と職員が協力して施設の美化に努めたことにより、信頼関係やコミュニケーションの一助にもなっていた。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われたか。	指定管理者	B	不良箇所が見つかった場合、速やかに対応できるよう努めた。また、軽微な故障や破損については、職員自身による修繕を行った。
	施設所管課	B	不良箇所が見つかった場合、速やかに対応できるよう努めており、軽微な故障や破損については、職員自身による修繕を行っていた。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうだったか。	指定管理者		
	施設所管課		
施設管理に関する総括評価			
指定管理者	A	利用者が施設を安心して利用できるよう、定期的な保守点検や環境美化、危険個所の整備に努めた。	
施設所管課	A	協同で行う施設の美化は、利用者と事業者とのコミュニケーションの向上だけでなく、日常生活動作の訓練にも繋がると考える。	
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されたか。	指定管理者	B	利用者個々の障害や特性に応じた支援が行われた。施設の管理運営を通して施設の設置目的を達成できた。
	施設所管課	C	協定書及び仕様書に定めのない事項(利用者の分散通所)について、市に事前協議をせず独自の判断により決定。保護者への連絡は未実施であったが、指定管理業務の不履行に関する改善指示を行った。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されたか。	指定管理者	B	野菜生産、缶バッジの販売などの自主生産の事業を年間を通して実施し、目的に沿った自主事業を実施できた。
	施設所管課	B	新型コロナウイルスの感染防止のため、所内で実施した事業が多く見られた。
施設運営に関する総括評価			
指定管理者	B	受注作業、自主生産事業ともに順調に実施した。利用者の障害特性や年齢、意欲など個別に添った支援を行った。	
施設所管課	C	指定管理業務の不履行に関する改善指示を行った。	

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はなかったか。	指定管理者	B	会計上、不明瞭な収支は見当たらなかった。
	施設所管課	B	作業工賃の利用者への分配は適切に行われ、帳簿管理上の問題はなかった。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はなかったか。	指定管理者	B	経営上、大きな支障は出ていない。経費削減に努めた。
	施設所管課	B	経営状況に問題となる点はなかった。
経理状況に関する総括評価			
指定管理者	B	経理状況は平年とほぼ同じで推移しており、収支状況や経営状況に大きな問題はなかった。	
施設所管課	B	施設の収支状況は指定管理者の経営状況とともに問題なかった。	

総合評価		
指定管理者	A	全体として適正な施設運営が実施された。
施設所管課	C	施設運営に関する業務の中で、指定管理業務の不履行に関する業務改善指示を行った。

その他報告事項	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数 令和2年4月 13名 令和2年9月 11名(8月末で2名退所) 令和3年1月 10名(12月末で1名退所) 令和3年3月31日にて四街道市第二福祉作業所閉所 令和3年4月1日より四街道市福祉作業所開所(四街道市第一福祉作業所と統合)
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止のため、国や地域の感染状況から通所を見合わせる利用者があり、特に緊急事態宣言中は多数の利用者が通所を見合わせていた。 12月から3月まで改修工事があり、その間、第一福祉作業所で活動していた。 令和3年度の第一福祉作業所との統合に向けて打ち合わせや受け入れなどの準備を行い、統合後スムーズに令和3年度の業務を開始することができていた。

《判定基準》

- 「A」… 協定書等の基準に照らして、その水準を上回る内容である。
- 「B」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおりである。
- 「C」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

《総括評価基準》

- 「A」… 優良(判定結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)
- 「B」… 良好(判定結果がすべて「B」である。)
- 「C」… 要改善(判定結果に「C」がある。)

《総合評価基準》

- 「A」… 優良(総括評価結果がすべて「B」以上で、「A」がある。)
- 「B」… 良好(総括評価結果がすべて「B」である。)
- 「C」… 要改善(総括評価結果に「C」がある。)

様式第4号(第8条第1項)

四社協第 145 号
令和3年5月27日

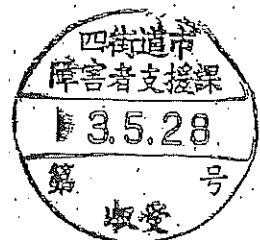
四街道市長 佐渡 斉 様

所在地 四街道市鹿渡無番地
指定管理者 名称 社会福祉法人
四街道市社会福祉協
代表者氏名 会長 矢口 廣 見

指定管理者事業報告書

四街道市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例第10条の規定により、
次のとおり指定管理者事業報告書を提出します。

- 1 公の施設の名称
四街道市福祉作業所
- 2 指定管理の年度
令和2年度
- 3 指定管理の期間
平成28年4月1日から令和3年3月31日
- 4 当該公の施設の管理業務の実施状況及び利用状況
別紙のとおり
- 5 当該公の施設に係る収入の実績
別紙のとおり
- 6 当該公の施設に係る経費の収支状況
別紙のとおり
- 7 その他協定書に基づく報告事項
別紙のとおり



四街道市福祉作業所
令和2年度
指定管理者事業報告書

社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会

第一福祉作業所

基本目的

住み慣れた地域において自立した日常生活や社会生活が過ごせるよう生産活動や創作的活動の機会を提供するとともに、社会との交流を支援する。

指 針	利用者一人ひとりの障がい及び特性に応じた支援
-----	------------------------

支援項目

1. 基本的な日常生活自立のための支援
2. 生産活動の機会の提供及び支援
3. 創作的活動の機会の提供及び支援
4. 社会への参加と地域住民との交流に向けた支援

支援内容

1. 基本的な日常生活自立のための支援
 - ・集団生活の中で、規律を守り、個人としての責任を果たせるように支援する。
 - ・基本的な日常生活動作ができるように支援する。
 - *食事、排泄、整容（着替え、うがい・手洗い、歯みがき、整髪など）、移動など
 - ・基本的な礼儀を身につけるように支援する。
 - *挨拶、言葉遣い、態度、身だしなみなど
 - ・作業所日課に沿った生活ができるように支援する。
 - *休憩時間や昼休みの上手な使い方の支援
 - *利用者の状況による特別支援日課の編成
 - ・当番活動・掃除や洗濯、買物等ができるように支援する。
 - ・昼食作りの機会を通して、簡単な調理ができるように支援する。

2. 生産活動の機会の提供及び支援

- ・請負作業と自主生産活動により安定した生産活動の機会を提供するとともに、勤労の意義や喜びを実感できるように支援する。
- ・利用者個々の作業内容の得手、不得手を考慮し、作業全体の効率化並びに利用者の作業意欲向上を図る。
- ・自主生産活動としてクッキーづくりを行い、社協まつりで販売する。(今年度中止)

3. 創作的活動の機会の提供及び支援

- ・おやつ作りや作品作りをとおして、創造性を育むとともに、生活の向上を図る。

4. 社会との交流に向けた支援

- ・屋外レクリエーション(ボウリング、カラオケその他)や外食会、日帰り社会研修や一泊社会研修等の実施をとおして、社会との交流を図り、社会人としてのマナーやエチケットが身につけるように支援する。(コロナウイルスの状況を見て)

その他の支援

1. 健康維持及び増進に対する支援

- ・毎日ラジオ体操第一及びなのはな体操(ダンス)等を実施する。
- ・毎日、ウォーキングを実施する。
- ・年1回定期内科健診を実施する。(市内 和泉内科医院)
- ・月1回体重及び体脂肪率の測定を実施する。
- ・余暇時間を活用した散歩等を実施する。

2. サービス利用に対する支援

- ・関連機関、家庭との連携を図り、地域活動支援センターⅢ型のためのサービス利用だけでなく、その他のサービスも組み合わせることで、より充実した社会生活が営むことができるように支援する。(移動支援・ショートステイなど)

3. 保護者負担の軽減のための支援

- ・週一回(原則金曜日)程度の昼食作りを実施する。(コロナウイルスの状況を見て)
- ・利用者や保護者の事情により、公用車による送迎等を行う。

4. 就労に対する支援

- ・職場見学等の社会研修の機会を設け、労働に対する意識を新たにする。
(就労移行支援、就労継続支援等の利用)

5. 作業以外の諸活動への支援

- ・作業所における生活をより潤いのあるものにするために、毎週水曜日1時間程度のレクリエーション、学習活動等を行う。

事業報告

本施設は知的障害者に対して、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流促進及び日常生活支援等のサービスを提供することを目的として設置された通所福祉作業所です。

四街道市より、平成28年度から令和2年度までの5年間 指定管理者の指定を受け、基本協定に基づき令和2年度事業を下記のとおり実施しました。

- ・ 1週間の開設日 5日（土曜日、日曜日、祝祭日、夏季休所及び年末年始を除く）
- ・ 開所時間 通常日課 月曜日～金曜日 9時から16時
 冬季短縮日課 11月～1月（3ヶ月）
 月曜日～金曜日 9時から15時半

① 四街道市第一福祉作業所

1) 施設の概要

名 称	四街道市第一福祉作業所
所在地	四街道市大日722-1
設置主体	四街道市
経営主体	社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会
開設日	昭和55年1月30日
規 模	敷地面積 1,200㎡ 建物延床面積 3.02㎡

2) 定 員 22名

3) 利用者の状況 (令和3年3月31日現在)

性別	年齢								利用者数
	～20歳	21～25歳	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51～	
男	0	0	1	0	1	1	1	2	6名
女	0	0	0	0	1	0	0	1	2名
計	0	0	1	0	2	1	1	3	8名

4) 職員数 所長1名(男)、指導員1名(女1名)、補助指導員4名(男1名、女3名)、 運転手1名(男)

5) 作業内容

- ・ 自主生産 アルミ缶回収
- ・ 受託生産 建設部品の組み立て 木工教材の袋入れ及びシール貼り 廃導線リサイクル

6) 工賃の配分状況

年度別	開所日数	工賃配分額
令和2年度	236日	931,945円
令和元年度	235日	1,466,912円
平成30年度	238日	2,281,525円

7) 年間行事 (第一福祉作業所)

月日	曜日	行 事 名	場 所	参加数
4月				
1	水	令和2年度開始 歓迎会 利用者班編制替え・掃除分担変更	所内	10名
2	木	体重測定・体脂肪率測定	所内	10名
9	木	所内整理・外周り整備(職員5名)		
10	金	電話にて利用者近況等確認(職員2名)		
16	木	電話にて利用者近況等確認(職員2名)		
17	金	アルミ缶等売却(職員1名)	千葉市(高尾商店)	
22	水	外周り整備(職員2名)		
23	木	利用者宅家庭訪問(職員2名)		
28	火	利用者宅家庭訪問(職員2名) 工賃支払日		
5月				
5	火	利用者宅家庭訪問(職員2名)		
10	日	利用者保護者のお通夜参列(職員2名)	市内	
13	水	利用者宅家庭訪問(職員2名)		
22	金	利用者宅家庭訪問(職員2名)		
25	月	分散短縮登所開始		
28	木	工賃支払日		
29	金	アルミ缶等売却(職員1名) 屋内害虫防除作業①(ウエストシップサービス)	千葉市(高尾商店) 所内	
6月				
1	月	体重測定・体脂肪率測定	所内	9名
4	木	浄化槽保守点検①(四街道企業)	所内	
5	金	樹木農薬散布(職員1名)		
8	月	通常短縮登所開始		
15	月	通常登所開始		
17	水	所内レク(魚釣り&お菓子釣り)		8名
23	火	作業所前道路脇除草(職員3名)		
24	水	作業所前道路脇・花壇除草(職員2名)		
26	金	工賃支払日		
29	月	アルミ缶等売却(職員1名) 公用車点検	千葉市(高尾商店)	
7月				
1	水	体重測定・体脂肪率測定 掃除分担変更 所内レク(魚釣り&お菓子釣り)	所内 所内	9名 9名
2	木	作業所前道路脇除草(職員1名)		
10	金	お別れ会	所内	9名
17	金	保護者会	所内	7名
22	水	所内レク(ダンス、DVD観賞)		8名
28	火	工賃支払日 アルミ缶等売却(職員1名) 外周り整備(職員1名)	千葉市(高尾商店)	

29	水	所内レク (ダンス、スリッパ飛ばし)		8名
30	木	福祉作業所運営委員会 (職員2名)	総合福祉センター	2名
8月				
3	月	体重測定・体脂肪率測定 作業所前道路脇除草 (職員2名)	所内	8名
5	水	所内レク (ダンス、スリッパ飛ばし)		8名
11	火	夏季休所 ~14日		
21	金	デリバリー昼食会 (ほっともっと)	所内	8名
28	金	工賃支払日 消防設備点検① (防災技術センター)	所内	
31	月	作業所前道路脇除草 (職員2名)		
9月				
1	火	体重測定・体脂肪率測定 作業所前道路脇除草 (職員1名)	所内	8名
2	水	所内レク (創作的活動①)		8名
3	木	防災訓練 (地震想定避難訓練及び非常食体験) ウォーキングマシン使用開始	所内他	8名
4	金	浄化槽保守点検② (四街道企業)	所内	
9	水	所内レク (創作的活動②)	所内	8名
16	水	所内レク (創作的活動③)	所内	7名
17	木	内科健診		8名
23	水	所外レク (Go to セブン)	市内	8名
25	金	福祉作業所運営委員会 (職員2名)	総合福祉センター	2名
28	月	工賃支払日 アルミ缶等売却 (職員1名)	千葉市 (高尾商店)	
30	水	所内レク (お菓子釣り、くじ引き)		8名
10月				
1	火	体重・体脂肪率測定 掃除分担変更	所内	8名
7	水	所内レク (グラスデコ①)		8名
9	金	指定管理者評価選定委員会	市役所	2名
14	水	デリバリー昼食会 (珍来) 所内レク (グラスデコ②)	所内	8名
19	月	実習受け入れ (印旛特別支援学校より ~23日)	所内	1名
21	水	所内レク (ぬり絵)		9名
26	月	実習受け入れ (印旛特別支援学校より ~30日)	所内	1名
27	火	アルミ缶等売却 (職員1名)	千葉市 (高尾商店)	
28	水	工賃支払日 所内レク (お菓子釣り)		9名
30	金	柿狩り	所内	8名
11月				
2	月	体重測定・体脂肪率測定	所内	7名
5	木	柿狩り	所内	8名
13	金	昼食会 (Go to セブン) 屋内害虫防除作業② (ウエストシップサービス)	市内 所内	7名
20	金	所外レクリエーション	千代田公民館	7名
25	水	第二作業所改修工事にかかる説明会	保健センター	5名
26	木	工賃支払日		

2.6	木	福祉作業所運営委員会	総合福祉センター	2名
12月				
1	火	第二との合流開始 体重測定・体脂肪率測定 掃除分担変更	所内	7名
1.1	水	浄化槽保守点検③（四街道企業）	所内	
2.4	木	アルミ缶等売却（職員1名）	千葉市（高尾商店）	
2.5	金	公用車整備	市内	
2.8	月	工賃・期末勤勉手当支払日 仕事納め・おつかれ様会	所内	7名
2.9	火	年末年始のため休所 ～1月3日～		
1月				
4	月	仕事始め・始まりの会（昼食会）	所内	7名
5	火	体重測定・体脂肪率測定	所内	7名
2.6	火	創作的活動（寒中お見舞い作成）	所内	7名
2.8	木	工賃支払日		
2月				
1	月	体重測定・体脂肪率測定 掃除分担変更	所内	6名
2	火	節分昼食会	所内	7名
2.2	月	消防設備点検②（防災技術センター）	所内	
2.5	木	アルミ缶等売却（職員1名）	千葉市（高尾商店）	
2.6	金	工賃支払日		
3月				
1	月	体重測定・体脂肪率測定	所内	6名
2	火	防災訓練（防災教育動画視聴・非常食体験）	所内	7名
4	木	防災訓練（火災想定避難訓練） 浄化槽保守点検④（四街道企業） 公用車車検	所内他 所内 市内	5名
1.2	金	ボランティア打ち合わせ 第二との合流終了	所内	8名
1.5	月	アルミ缶等売却（職員1名）	千葉市（高尾商店）	
1.9	金	デリバリー昼食会（珍来）	所内	6名
2.5	木	閉所式・お別れ会	所内	7名
2.6	金	工賃・期末勤勉手当支払日 福祉作業所運営委員会	総合福祉センター	2名
2.9	月	引っ越しのため臨時休所 ～31日 引っ越し作業及び福祉作業所開所準備 ～31日	所内他	
3.1	水	排水ポンプ汲み取り（和光防疫） 排水ポンプ点検整備（保足電設） 機械警備機器撤去作業（セコム） 浄化槽清掃（四街道企業） 令和2年度終了	所内 所内 所内 所内	

令和 2 年度 行事計画

四街道市第一福祉作業所

月 別	行 事 内 容	会 議	施設関係	その他
4月 1 (水) 2 (木) 3 (金) 10 (金) 24 (金) 28 (火)	班編成替え, 掃除分担変更 体重・体脂肪測定 昼食作り 昼食作り 工賃支払日	保護者会		
5月 1 (金) 11 (月) 15 (金) 20 (水) 21 (木) 22 (金) 27 (水) 28 (木) 29 (金)	昼食作り 体重・体脂肪測定 合同社会見学(千葉市動物公園) 昼食作り 所内レク 内科検診 延期 昼食作り 所内レク 工賃支払日	運営委員会	屋内害虫駆除	
6月 1 (月) 5 (金) 12 (金) 17 (水) 19 (金) 24 (水) 26 (金)	体重・体脂肪測定 昼食作り 昼食作り 所内レク 昼食作り 所内レク 昼食作り, 工賃支払日		浄化槽保守点検	
7月 1 (水) 3 (金) 8 (水) 10 (金) 15 (水) 17 (金) 22 (水) 28 (火) 29 (水) 30 (木)	体重・体脂肪測定 所内レク 昼食作り 所内レク 昼食作り 所内レク 昼食作り 所内レク 工賃支払日 所内レク	運営委員会		

8月 3 (月)	体重・体脂肪測定		消防用設備点検	
5 (水)	所内レク			
7 (金)	昼食作り			
11 (火)] 夏 季 休 暇			
14 (金)				
19 (水)	所内レク			
21 (金)	昼食作り			
26 (水)	所内レク			
28 (金)	工賃支払日			
9月 1 (火)	防災訓練 (非常食体験) 体重・体脂肪測定		浄化槽保守点検	
2 (水)	所内レク			
3 (木)				
4 (金)	昼食作り			
9 (水)	所内レク			
11 (金)	ボウリング会 (ライオンズ)			
16 (水)	所内レク			
18 (金)	昼食作り			
23 (水)	所内レク			
25 (金)	昼食作り	運営委員会		
28 (金)	工賃支払日			
10月 1 (木)	体重・体脂肪測定		屋内害虫駆除	内科検診
10月 2 (金)				
7 (水)	所内レク			
14 (水)	所内レク			
18 (日)	福祉まつり バザー出店			
21 (水)				
23 (金)				
28 (水)	工賃支払日			
11月 2 (月)	冬季日課開始 体重・体脂肪測定		排水ポンプ点検	
4 (水)	所内レク			
11 (水)	所内レク			
18 (水)	所内レク			
20 (金)	合同交流レクリエーション	千代田公民館		
25 (水)	所内レク			
27 (金)	工賃支払日	運営委員会		

12月 1 (火)	体重・体脂肪測定		浄化槽保守点検	
2 (水)	所内レク			
4 (金)	大掃除			
10 (水)	所内レク			
11 (金)	大掃除			
13 (日)	親の会 クリスマス会			
16 (水)	所内レク			
28 (月)	仕事納め (忘年会) 工賃・期末手当支払日			
3年1月 4 (月)	仕事始め・新年会 (昼食会) 体重・体脂肪測定			
6 (水)	所内レク			
13 (水)	所内レク			
20 (水)	所内レク			
22 (金)		運営委員会		
28 (木)				
29 (金)	工賃支払日 冬季日課修了			
30 (土)	開所記念日 (41周年)			
2月 1 (月)	通常日課開始 体重・体脂肪測		消防用設備点検	
3 (水)	所内レク			
10 (水)	所内レク			
17 (水)	所内レク			
26 (金)	工賃支払日			
3月 1 (月)	防災訓練 体重・体脂肪測定		浄化槽清掃 浄化槽保守点検	
3 (水)	所内レク			
10 (水)	所内レク			
12 (金)	ボランティア感謝の会			
18 (水)	所内レク			
25 (水)	所内レク			
26 (金)	閉所式予定 工賃・期末手当支払日 開所式	運営委員会		
4月 1 (木)	開所式	福祉作業所		

令和2年度 四街道市第一福祉作業所 指定管理業務について

評価項目	指定管理者の対応	成果・実績
指定管理事業の達成状況	<p>①作業提供及び支援・指導に関すること ・(株)三門興産(建築部品の組立)・(株)常木教材(教材木工部品の袋詰め)・NPO法人廃電線リサイクルキャンプ(旧三立機械工業)(廃導線リサイクル)の3社から請負作業を受託し、作業提供を行った。</p> <p>②創作的活動の提供及び支援に関すること ・意図的に活動の場を設け、利用者の興味や関心を引き出すことができればと考えた。</p> <p>③生活支援・指導に関すること ・作業所の日課に合わせて生活を送れることが基本であり、日常生活の自立に必要な生活支援・指導を、利用者の実態に応じて、生活面での自立を図っている。</p> <p>④施設内の清潔の保持、整頓その他の環境の整備に関すること ・コロナ禍での対応のため、朝・昼・帰りの施設内の消毒・手洗いの励行、出入り口の消毒液の常備設置を行った。</p>	<p>①利用者の障がいの特性に配慮した支援を行い、作業能力が高まり、いろいろな作業に取り組める利用者が出ている一方で、作業能力の低下とともに、作業意欲も減退している利用者がみられた。職員と一緒に作業を進め、低下の歯止めにつなげたい。</p> <p>②職員の支援を多く必要とする利用者もいるが、今後も個に応じた支援を心がけていきたい。</p> <p>③ウォーキングは、利用者の多くは体重の増加からわずかながらも減少傾向が見られる。保護者の協力も得ながら、食事面と合わせて今後も取り組んでいきたい。</p> <p>④健康観察簿による朝の体温測定、休憩・休息前の手洗い、昼食前の嵐の手洗い動画による手洗い、室内換気など毎日行い、3密を避ける行動を徹底した。</p>
サービスの維持向上	<p>①個別支援計画(ニーズの把握など)を全職員で共通理解し、支援の方法や課題を明確化し、障がいの程度に応じた支援を心がけている。</p> <p>②食中毒予防への対応</p> <p>③送迎時の対応</p>	<p>①毎週水曜日の午後に、1時間程度のレクリエーションタイム(卓球やボウリングなど)を設け、できるだけ体を動かすよう配慮した。作業所の生活＝作業とならず、より楽しくうるおいのある生活が実施できた。</p> <p>②暑さが増す5月ごろより弁当を冷蔵保管することで食中毒発生に備えている。また、冬期を含め昼食時には、電子レンジで温められる環境を整え、職員がサポートにまわっている。</p> <p>③暑さの厳しい時期(7～9月)は、熱中症防止策として降所時に全員の送迎を実施した。</p>

<p>市民要望と その対応</p>	<p>①保護者会・個別面談での対応</p>	<p>①職員が保護者と接する貴重な機会であり、個別面談は、保護者の要望等を把握するため、できるだけ保護者の発言の機会を多くするように心がけている。利用者の顕著な言動については、毎日の打ち合わせで確認し、業務日誌に記録し、ケース会議等に役立てるとともに、サービスの改善・向上に効果を得ている。</p>
<p>個人情報の 保護</p>	<p>①個人情報に関する書類・記録媒体(HDD・USB)への対応 ・「持ち出し禁止」と明記し、職員間で漏洩、滅失、棄損などの防止に努めている。</p> <p>②広報等の写真掲載について</p>	<p>①四街道市社会福祉協議会個人情報保護規定及び個人情報保護に関する方針に則り、業務遂行している。</p> <p>②必ず保護者の了解を得て使用している。ただし作業所内での利用者の匿名化については不便性を考慮し、実施しないことにしている。</p>
<p>利用の公平性 の遵守</p>	<p>①利用者との契約</p>	<p>①利用者と社会福祉法人・四街道市社会福祉協議会との契約で利用できるものであり、利用に関しては公平性を遵守できる環境である。また、8名(7月に1名、3月に2名退所)の利用者に対して公平な支援(個に応じた支援)を基本として対応している。</p>

●令和2年度四街道市第一福祉作業所利用状況について

上段: 令和元年度

下段: 令和2年度

	利用者数(人)	開所日数(日)	1日平均利用者(人)
4月	217	20	10.85
	34	21	1.62
5月	212	19	11.16
	22	18	1.22
6月	217	20	10.85
	166	22	7.55
7月	237	22	10.77
	174	21	8.29
8月	191	17	11.24
	127	16	7.94
9月	190	18	10.56
	158	20	7.90
10月	219	21	10.43
	176	22	8.00
11月	198	20	9.90
	137	19	7.21
12月	205	20	10.25
	139	20	6.95
1月	177	19	9.32
	130	19	6.84
2月	174	18	9.67
	117	18	6.50
3月	194	21	9.24
	125	20	6.25
計	2,431	235	10.34
	1,505	236	6.38

備考:

- ・7/10 1名退所
- ・3/5 1名退所
- ・3/31 1名退所

㊦ 令和2年度四街道市第一福祉作業所 使用料(利用料)等の収入状況報告

単位:円

科目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
【指定管理者収入】		
	* 使用料の徴収なし	* 使用料の徴収なし
【市収入】		
計	0	0

●令和2年度 四街道市第一福祉作業所 収支状況報告

収入の部

単位:円

科目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
市指定管理料収入	25,808,000	19,620,371
作業収入	1,438,718	931,945
サービス区分間繰入金収入	0	1,377,630
計	27,246,718	21,929,946

支出の部

単位:円

単位:円

科目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
職員給料支出	9,400,662	4,321,086
職員賞与支出	3,714,304	1,654,966
非常勤職員給与支出	7,070,325	9,358,535
法定福利費支出	2,819,407	1,989,084
福利厚生費支出	28,032	27,868
旅費交通費支出	20,400	0
諸謝金支出	75,000	75,000
作業所工賃支出	1,466,912	931,945
会議費支出	64,500	45,000
消耗器具備品費支出	225,045	152,345
印刷製本費支出	52,409	43,114
水道光熱費支出	544,677	590,178
燃料費支出	192,706	170,567
修繕費支出	119,328	164,280
通信運搬費支出	138,167	143,950
業務委託費支出	285,296	288,415
手数料支出	13,200	140,050
保険料支出	142,728	97,320
賃借料支出	154,200	58,320
租税公課支出	34,764	27,100
医薬品費支出	2,722	0
保健衛生費支出	2,200	2,948
食糧費支出	11,721	0
雑支出	119,098	10,946
退職手当積立基金預け金支出	1,010,880	454,080
法人税、住民税及び事業税支出	10,000	122,582
サービス区分間繰入金支出	0	2,272,248
計	27,718,683	23,141,927

差引(収入-支出)

単位:円

単位:円

科目	令和元年度	令和2年度
差引金額	-471,965	-1,211,981

業務再委託等状況(第一福祉作業所)

No.	委託業務名	委託業務の内容	契約業者名	契約方法	執行額	特記事項
1	機械警備	機械設備による火災等の異常感知 関係先への通報・連絡	セコム株式会社	随意契約	82,935	第二福祉作業所と合同契約
2	消防設備点検	年2回の消防用設備保守点検	防災技術センター株式会社	随意契約	20,570	少額のため、1者による随意契約
3	害虫駆除	施設内の害虫駆除に係る業務を年2回実施	ウエストシブプサービズ株式会社	随意契約	39,600	少額のため、1者による随意契約
4	浄化槽保守点検・清掃	浄化槽の年4回の保守点検と年1回の清掃の実施	株式会社四街道企業	随意契約	63,470	2者見積もり
5	清掃用具・玄関マット交換業務	清掃用具(モップ)の交換 概ね月1回実施	ダスキン桜木支店 星商株式会社	随意契約	40,040	少額のため、1者による随意契約
6	排水ポンプ点検	排水ポンプの点検整備	有限会社保足電設	随意契約	41,800	少額のため、1者による随意契約
合計					288,415	✓

第二福祉作業所

令和2年度 支援方針

基本目的

福祉作業所は、15歳以上の雇用されることや就労が困難な在宅の心身障害者を通所させ、それぞれ各人の障害の程度と適性にに応じて、自立する上で必要な作業訓練と日常生活における適応能力を高める生活訓練を行い、障害者の「自立」と「社会参加」の助長・促進を目的とする。

指 針 利用者一人一人の障害及び特性に応じた支援

支 援 項 目

1. 基本的な日常生活自立のための支援
2. 生産活動の機会の提供及び支援
3. 創作的活動の機会の提供及び支援
4. 社会への参加と地域住民との交流に向けた支援

1、基本的な日常生活自立のための支援

- ① 道徳性を身につけさせ、善悪の判断ができるように援助する。
- ② 自己の意志を正しく伝達し、対人関係をより良く保持できるようにする。
- ③ 移動、着替え、食事、排泄等の生活活動の向上に努める。
- ④ 生活習慣として、他人の話を聞くことができるように努める。
- ⑤ 日常生活における安全な生活と交通安全に留意する態度を養う。

2、生産活動の機会の提供及び支援

- ① 働くことの大切さと喜びを持たせる。
- ② 作業を通して個々の役割分担を自覚させるとともに、責任感を養う。
- ③ 作業を通して持続力、集中力、忍耐力を養う。
- ④ 個々の能力に応じて、数量の計算及び関係を理解させ、処理できるようにする。

3、創作的活動の機会を提供及び支援

- ①調理実習、DVD鑑賞会、誕生会、おはなし会、映画鑑賞会等の行事を設定し日常生活の中に好ましい雰囲気を出し、精神活動の活性化及び情緒の安定を図る。
- ②ジャガイモ、さつまいも、ナス、きゅうり等の栽培活動等を通して、仲間意識の高揚と連帯性、協調性を育て更に収穫の喜びと自然の恵みに感謝する心を養う。
- ③ボウリング、プール学習会、レクリエーション等を通して、肥満対策及び健康増進を図る。

4、社会への参加と社会的交流に向けた支援

- ①公共の場におけるマナーとルールを指導する場として社会見学や映画鑑賞会などの外出行事企画している。
- ②年に一度、一泊研修を企画し、集団で寝食を共にする機会を提供している。

その他の支援活動

1、健康維持及び増進に対する支援（健康的な生活習慣の保持）

- ・ 毎日のラジオ体操第一及びなのはな体操・ 毎日近隣の散歩の実施。
- ・ 年1回の定期内科健診の実施（市内 和泉内科医院）
- ・ 月1回の体重及び体脂肪率の測定を実施。
- ・ 年1回のプール学習の実施。

2、生活上もしくは精神面の相談支援

- ・ 必要に応じて地域の福祉機関につなぐ支援。（＊作業所の会議室等利用）
- ・ 安心して生活できるよう、知識や情報（福祉サービス等）の提供。

事業報告

1) 施設の概要

名称	四街道市第二福祉作業所
所在地	四街道市物井1252-17
設置主体	四街道市
経営主体	社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会
開設日	昭和62年4月1日
規模	敷地面積 1500.98 m ² 建物延床面積 552.75 m ²

2) 定員 25名

3) 利用者の状況

(令和3年3月31日現在)

性別	年齢								
	～20歳	21～25歳	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51～歳	利用者数
男	0	0	0	0	0	0	3	2	5名
女	0	0	0	1	1	0	2	1	5名
計	0	0	0	1	1	0	5	3	10名

4) 職員数 所長1名、指導員2名(男1名、女1名)、補助指導員4名(男1名、女3名)、運転手1名

5) 作業内容

- ・自主生産 野菜、缶バッジ、その他
- ・受託生産 建設部品の組立、ゴミ袋詰替え、その他

6) 工賃の配分状況

年度別	開所日数	工賃配分額
令和2年度	236日	1,003,580円
令和元年度	234日	1,542,306円
平成30年度	236日	1,644,930円

7) 年間行事 (第二福祉作業所)

月日	曜日	行事名	場所	参加数
4月				
1	水	令和2年度開始 席替え・班編成 体重測定		
2	木	DVD観賞会(過去の行事の振り返り)	所内	9人
28	火	工賃支払		
5月				
18	月	所庭作業(畝作り)	所庭	6人
26	火	所庭作業(サツマイモ・落花生種まき)	所庭	8人
28	木	工賃支払		
6月				
1	月	体重測定	所内	
3	水	調理実習①前日準備/食材購入	所内/四街道市内	6人
4	木	調理実習①(焼肉)	所内	11人
		浄化槽保守点検①(四街道企業)		
8	月	所内美化作業(エアコン掃除)	所内	4人

12	金	汚水処理施設保守点検① (たつみ産業) DVD鑑賞会 (アナと雪の女王パート2) 屋内害虫防除作業① (ウエストシップサービス)	所 内	9人
19	金	創作的活動 (ぬりえ)	所 内	10人
23	火	誕生会	所 内	10人
25	木	創作的活動 (コップ作り)	所 内	10人
26	金	創作的活動 (コップ作り) 工賃支払	所 内	11人
7月				
1	水	体重測定	所 内	
2	木	創作的活動 (七夕の飾り作り) 所庭作業 (ジャガイモ掘り)	所 内	11人
3	金	創作的活動 (七夕の飾り付け)	所 庭	6人
7	火	七夕会 創作的活動 (ぬりえ)	所 内	10人
14	火	DVD観賞会 (カールじいさんの空飛ぶ家)	所 内	11人
16	木	保護者会会議	所 内	11人
28	火	誕生会 工賃支払	所 内	8人
30	木	福祉作業所運営委員会	福祉センター	11人
8月				
3	月	体重測定 創作的活動 (暑中見舞い作成) 創作的活動 (ぬりえ)	所 内	2人
4	火	誕生会 所庭作業 (除草・除草剤散布)	所 内	9人
5	水	所庭作業 (除草・除草剤散布)	所 庭	9人
6	木	ありがとうの会 (利用者お別れ会)	所 庭	10人
11		夏季休所	所 内	2人
14				2人
28	金	消防設備点検① (防災技術センター) 工賃支払		18人
9月				
1	火	体重測定	所 内	
2	水	誕生会 DVD鑑賞会 (アナと雪の女王)	所 内	8人
3	木	創作的活動 (ぬりえ) 避難訓練	所 内	8人
4	金	所庭作業 (除草・除草剤散布) 身長・腹囲測定	所 内	9人
7	月	浄化槽保守点検② (四街道企業)	所 庭	9人
15	火	汚水処理施設保守点検② (たつみ産業) 高圧洗浄 所庭作業 (草刈り)	所 庭	2人
16	水	所庭作業 (草刈り)	所 庭	4人
17	木	内科検診 所庭作業 (草刈り)	所 内	4人
18	金	創作的活動 (ぬりえ)	所 庭	10人
25	金	福祉作業所運営委員会	所 内	4人
28	月	工賃支払	福祉センター	9人
30	水	個人面談 (~10/2) 所庭作業 (じゃがいも・菜の花種まき)	所 内	2人
10月			所 庭	3人

1	木	席替え・班編成替え 体重測定	所内	
9	金	四街道市福祉作業所指定管理者選定委員会	市役所	3人
28	水	工賃支払		
29	木	誕生会	所内	10人
11月				
2	月	体重測定	所内	
6	金	公園散策（富田さとにわ耕園）	千葉市	8人
13	金	屋内害虫防除作業②（ウエストシップサービス）	所内	
25	水	第二福祉作業所改修工事にかかる説明会	保健センター	5人
		創作的活動（万華鏡作り）	所内	9人
26	木	誕生会	所内	10人
		福祉作業所運営委員会	福祉センター	2人
27	金	工賃支払		
12月				
1	火	体重測定 第二福祉作業所改修工事開始 （第一福祉作業所にて活動開始）	所内	
14	月	クリスマス会合奏練習（～12/18）		
15	火	誕生会	所内	10人
22	火	クリスマス会	所内	9人
28	月	工賃・期末勤勉手当支払 仕事納め		
29～ 1.3		冬季休所		
1月				
4	月	仕事始め 初詣	物井（亀崎熊野神社） （密蔵院）	8人
28	木	体重測定 工賃支払	所内	
2月				
1	月	体重測定	所内	
26	金	工賃支払		
3月				
1	月	体重測定	所内	
4	木	浄化槽保守点検③（四街道企業）		
10	水	汚水処理施設保守点検③（たつみ産業）		
12	金	改修工事終了		
15	月	第二福祉作業所にて活動再開		
16	火	消防設備点検②（防災技術センター）		
18	木	浄化槽清掃業務（四街道企業）	所内	
19	金	保護者会	所内	6人
23	火	お花見会	佐倉城址公園	10人
25	木	四街道市第二福祉作業所閉所式 ありがとうの会（職員お別れ会）	所内	21人
26	金	福祉作業所運営委員会 工賃・期末勤勉手当支払	福祉センター	2人
29～ 31		臨時休所（第一福祉作業所との統合準備） 令和2年度終了		

令和2年度 行事計画

四街道市第二福祉作業所

【上半期】

期日	行事名	場所	参加対象	交通手段
2	4.1 水 体重測定	所内	利	
	席替え・班編成	所内	利	
3	金 第1回保護者会会議	所内	保	
16	木 おはなし会①	所内	利	
	レントゲン検診	千代田公民館	利	
	一泊旅行		利,保	民間観光バス
28	火 工賃支払			
5.1	金 誕生会(2名)	所内	利	
	体重測定	所内	利	
	端午の節句会	所内	利	
7	木 防災訓練①	所内	利	
11	月 合同社会見学	千葉市動物公園	利	公用車
	内科検診	所内	利	
22	金 福祉作業所運営委員会	所内	職,運委	
28	木 工賃支払			
6.1	月 福祉作業所交流会	所内	利	
2	火 誕生会(1名)	所内	利	
	体重測定	所内	利	
	調理実習①	所内	利	
12	金 ボウリング会①	ユーカリボウル(佐倉市)	利,保	公用車
17	水 (臨時休所) 職員研修		職	公用車
18	木 おはなし会②	所内	利	
26	金 工賃支払			
7.1	水 誕生会(2名)	所内	利	
	体重測定	所内	利	
	福祉作業所交流会	所内	利	
7	火 七夕会	所内	利	
10	金 プール学習会	こてはし温水プール(千葉市)	利,保	公用車
28	火 工賃支払			
31	金 福祉作業所運営委員会	所内	職,運委	
8.3	月 誕生会(3名)	所内	利	
	体重測定	所内	利	
	福祉作業所交流会	所内	利	
7	金 映画鑑賞会①	サンシャインシネマユーカリ	利,保	公用車
11	火 夏季休所			
14	金			
20	木 おはなし会③	所内	利	
21	金 第2回保護者会会議	所内	保	
28	金 工賃支払			
	福祉作業所交流会	ユーカリボウル(佐倉市)	利	公用車
9.1	火 体重測定	所内	利	
	福祉作業所交流会	所内	利	
3	木 防災訓練②	所内	利	
25	金 福祉作業所運営委員会	所内	職,運委	
28	月 工賃支払	所内		

令和2年度 行事計画

四街道市第二福祉作業所

【下半期】

期日	行事名	場所	参加対象	交通手段
10.1	福祉作業所交流会	所内	利	
2	金 席替え・班編成			
	誕生会(1名)	所内	利	
	体重測定	所内	利	
	調理実習②	所内	利	
18	日 社協まつり出店	市役所駐車場	職	
22	木 おはなし会④	所内	利	
	社会見学		利、保	
28	水 工賃支払	所内		
11.2	月 冬季日課/開始			
	誕生会(3名)	所内	利	
	体重測定	所内	利	
	福祉作業所交流会	所内	利	
6	金 ボウリング会②	ユーカリボウル(佐倉市)	利、保	公用車
17	火 市社会福祉大会	市文化センター	利、保、職	
27	金 福祉作業所運営委員会	所内	職、運委	
	工賃支払	所内		
12.1	火 誕生会(2名)	所内	利	
	体重測定	所内	利	
	福祉作業所交流会	所内	利	
11	金 映画鑑賞会②	サンシャインシネマユーカリ	利、保	公用車
17	木 おはなし会⑤	所内	利	
18	金 クリスマス会	所内	利	
28	月 工賃・期末勤勉手当支払い		利	
	仕事納め			
29	火 年未年始休暇			
3	1.3 日			
4	月 仕事始め			
	体重測定	所内	利	
5	火 福祉作業所交流会	所内	利	
8	金 誕生会(1名)	所内	利	
22	金 福祉作業所運営委員会	所内	職、運委	
28	木 工賃支払			
29	金 冬季日課/終了			
2.1	月 福祉作業所交流会	所内	利	
2	火 誕生会(1名)	所内	利	
	調理実習③	所内	利	
	体重測定	所内	利	
4	木 豆まき会	所内	利	
5	金 いちご狩り	成東方面	利、保	民間観光バス
18	木 おはなし会⑥	所内	利	
26	金 工賃支払			
3.1	月 誕生会(1名)	所内	利	
	体重測定	所内	利	
	福祉作業所交流会	所内	利	
4	火 桃の節句会	所内	利	
11	木 防災訓練③	所内	利	
19	金 ごくろうさま会食会	市内	利	公用車
26	金 福祉作業所運営委員会	所内	職、運委	
	工賃・期末勤勉手当支払い			

※ DVD鑑賞会は、作業の状況により適宜実施の予定です。

令和2年度 四街道市第二福祉作業所 指定管理業務について

評価項目	指定管理者の対応	成果・実績
指定管理事業の達成状況	<p>①主な対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の作業の提供及び指導に関すること ・利用者の社会生活への適応訓練に関すること ・利用者の生活指導に関すること ・創作的活動に関すること <p>②職員配置は、所長・正職2人・臨時職員4人で協定内容を遵守している</p> <p>③経費の節減とサービス提供の質の確保</p>	<p>①現状として利用者の重症化・高齢化が見られるので、健康と生活リズムの安定や機能維持を重視した取り組みを行っている。</p> <p>②適正な職員配置と所内研修が実施されている。</p> <p>③施設の維持管理業務は、適正に行われている。施設設備の不具合は可能な限り職員で修繕し、経費節減に努めた。</p> <p>個別支援計画を作成し、個に添ったサービスを提供している。</p> <p>利用者の安全を最優先に、危機管理体制を構築している。</p>
サービスの維持向上	<p>①利用者のニーズに応じたサービスの提供</p> <p>②送迎サービスの提供</p> <p>③コロナウイルス等感染症対策</p>	<p>①・利用者と保護者のニーズを把握し、きめ細かな対応に努めている。さまざまな活動のプログラムを提供し、利用者のニーズに応じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を策定し個々に応じた支援を実施している。 ・利用者のケース記録を毎日記載し、職員間で情報の共有を図っている。 ・体調不良などで長期に欠席される方に対し、家庭訪問や電話連絡など、様子を伺う機会をもっている。 <p>②自力通所が困難な利用者に対し、送迎のサービスを実施している。送迎サービスがないと作業所の利用を維持できない利用者があるのが実態である。</p> <p>③毎日の検温のほか、手指消毒の徹底・施設内の換気・環境整備など、感染症予防に力をいれた。</p>
市民要望とその対応	<p>①利用者の要望に添えるような運営作り</p> <p>②新たに利用を希望する人の発掘</p>	<p>①保護者会や個人面談の場を活用するなどして、利用者や保護者が要望を伝えやすい雰囲気作りを心がけている。要望や疑問に対しては、迅速かつ的確に対応し、できないことはその旨を丁寧に説明し理解を得るようにしている。</p> <p>②相談支援事業所や支援学校と連携し見学や実習を積極的に受け入れている。</p> <p>作業所便りの地域への配布、ホームページの活用など、新規利用者の獲得につなげる工夫をしている。</p>

<p>個人情報の保護</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書に基づく「個人情報取り扱い特記事項」及び「社会福祉法人四街道市社会福祉協議会個人情報保護規定」に基づき遵守している。 ・個人情報の使用に関する書類は事務室の鍵付きロッカーに保管するなど十分な注意を払っている。 ・パソコンについては、ウィルスソフトの活用などを行い、情報の漏えい防止に努めている。 	<p>職員間で個人情報保護の重要性を周知徹底し、その取り扱いに対し適正に対応している。</p>
<p>利用の公平性の遵守</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①作業所の利用決定は四街道市長がしている。 ②職員間で利用者の情報を共有し、定期的な見直しを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ①利用希望者には見学・実習を経て、意向の確認をしている。 ②利用についてサービスの偏りがないようにし、公平性が守られるようにしている。

●令和2年度四街道市第二福祉作業所利用状況について

上段:令和元年度

下段:令和2年度

	利用者数(人)	開館日数(日)	1日平均利用者(人)
4月	274	20	13.70
	74	21	3.52
5月	257	19	13.53
	126	18	7.00
6月	263	19	13.84
	225	22	10.23
7月	300	22	13.64
	215	21	10.24
8月	228	17	13.41
	134	16	8.38
9月	230	18	12.78
	183	20	9.15
10月	260	21	12.38
	199	22	9.05
11月	222	20	11.10
	180	19	9.47
12月	241	20	12.05
	184	20	9.20
1月	221	19	11.63
	40	19	2.11
2月	207	18	11.50
	58	18	3.22
3月	225	21	10.71
	142	20	7.10
計	2,928	234	12.51
	1,760	236	7.46

備考:

・利用者数 令和2年4月 13名
 令和2年9月 11名(8月末で2名退所)
 令和3年1月 10名(12月末で1名退所)

●令和2年度四街道市第二福祉作業所 使用料(利用料)等の収入状況について

単位:円

科目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
【指定管理者収入】		
	* 使用料の徴収なし	* 使用料の徴収なし
【市収入】		
計	0	0

●令和2年度 四街道市第二福祉作業所 収支状況報告

収入の部

単位:円

科目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
市指定管理料収入	28,481,000	29,124,000
作業収入	1,542,306	1,003,580
サービス区分間繰入金収入		2,272,248
計	30,023,306	32,399,828

支出の部

単位:円

単位:円

科目	令和元年度決算額	令和2年度決算額
職員給料支出	8,297,488	8,498,444
職員賞与支出	2,878,620	2,951,952
臨時職員給与支出	9,248,385	9,331,270
法定福利費支出	2,522,591	2,533,524
福利厚生費支出	34,808	41,833
旅費交通費支出	19,600	0
諸謝金支出	75,000	75,000
作業所工賃支出	1,542,306	1,003,580
消耗器具備品費支出	349,927	213,490
印刷製本費支出	64,500	108,697
水道光熱費支出	979,233	885,679
燃料費支出	171,611	132,912
修繕費支出	94,668	74,470
通信運搬費支出	124,725	131,403
業務委託費支出	342,005	352,220
保険料支出	152,918	109,090
賃借料支出	517,220	58,320
租税公課支出	36,843	87,287
医薬品費支出	5,907	5,937
食糧費支出	78,586	81,994
手数料支出	0	4,864
雑支出	145,640	0
退職手当積立基金預け金支出	801,720	833,640
拠点区分間繰入金支出	2,000,000	2,000,000
サービス区分間繰入金支出		1,377,630
指定管理料返還金支出	0	0
器具及び備品取得支出	0	0
法人税、住民税及び事業税支出	10,000	257,478
計	30,494,301	31,150,714

差引(収入-支出)

単位:円

単位:円

科目	令和元年度	令和2年度
差引金額	-470,995	1,249,114

令和2年度修繕一覧 四街道市第二福祉作業所

日時	内容	金額	備考
1 8月20日	公用車エンジンオイル交換	5,500	公用車整備費用
2 11月30日	公用車タイヤ履き替え	3,300	公用車整備費用
3 2月17日	公用車車検整備費	62,370	公用車車検整備費
4 3月3日	公用車タイヤ履き替え	3,300	公用車整備費用
5 不定期	トイレ詰まり修繕		その都度職員にて対応
6 不定期	排水の障害		雨天時に排水ができないことがある。職員にて浸透枮よりポンプで組み出した。
合計金額		74,470	

業務再委託等状況(第二福祉作業所)

No.	委託業務名	委託業務の内容	契約業者名	契約方法	執行額	特記事項
1	機械警備	機械設備による火災等の異常感知 関係先への通報・連絡	セコム株式会社	随意契約	97,680	第一作業所と同一契約
2	消防設備点検	年2回の消防用設備保守点検	防災技術センター株式会社	随意契約	27,500	少額のため、1者による随意契約
3	害虫駆除	施設内の害虫駆除に係る業務を年2回実施	ウエストトップサービス株式会社	随意契約	55,000	少額のため、1者による随意契約
4	浄化槽保守点検・清掃	浄化槽の年4回の保守点検と年1回の清掃の実施	株式会社四街道企業	随意契約	78,650	2者見積もり
5	清掃用具・玄関マット交換業務	清掃用具(モップ)・玄関マットの交換 概ね月1回実施	ダスキン桜木支店 星箇株式会社	随意契約	30,690	少額のため、1者による随意契約
6	汚水処理施設保守点検	年4回の蒸発装置保守点検	株式会社たつみ産業	随意契約	62,700	少額のため、1者による随意契約
合計					352,220	✓

2 参 考 资 料

令和2年度四街道市第一福祉作業所モニタリングチェックシート(4月～6月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	業務の遂行に必要な人員が確保され、適切に配置されている。
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	ミーティングを行い、職員の意識向上と情報共有を図っている。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	利用者の事故等には職員が特に配慮しており、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を励行している。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時のマニュアルが整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	社会福祉協議会独自の個人情報保護規定を設けており、遵守している。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	保護者や利用者とのコミュニケーションに努めており、利用者に対する差別的な対応はされていない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症の感染防止や緊急事態宣言の発令により、休所する利用者が多い。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する指導や言葉使いは、適切である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	4・5月に全利用者宅に家庭訪問を行っており、誠実な対応をしている。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	利用者同士の親睦、連帯意識の高揚に努めている。送迎サービスなど、サービスの質の向上にも努めている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	各種保守点検業務が適切かつ確実に実施されている。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的に樹木の剪定や除草を実施し、利用者とともに施設内の清掃を行っている。また委託により害虫駆除が行われた。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕や交換等、適切な処置が行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類		

4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者の特性に合わせた、安定的なサービス提供が行われている。
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	レクリエーションの実施等、利用者の特性に合った自主事業が行われている。
5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	適正な作業収入が確保されている。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	財務状況に関して、大きな変化(異常値)は見受けられない。
その他報告事項			

《適否欄について》

「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。

「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。

「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市第二福祉作業所モニタリングチェックシート(4月～6月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	業務の遂行に必要な人員が確保され、適切に配置されている。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	ミーティングを行い、職員の意識向上と情報共有を図っている。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	利用者の事故等には、職員が特に配慮しており、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を励行している。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時のマニュアルが整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	社会福祉協議会独自の個人情報保護規定を設けており、遵守している。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する差別的な対応はされていない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	新型コロナウイルス感染症の感染防止や緊急事態宣言の発令により、休所する利用者が多い。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する指導や言葉使いは、適切である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	利用者宅に家庭訪問を行っており、迅速な対応をしている。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	利用者同士の親睦、連帯意識の高揚に努めている。送迎サービスを開始し、サービスの質の向上にも努めている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	各種保守点検業務が適切かつ確実に実施されている。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	エアコン掃除や、利用者と共同による施設内の清掃を行っている。また、害虫駆除を行った。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕や交換等、適切な処置が行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類		
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者の特性に合わせた、安定的なサービス提供が行われている。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	レクリエーションの実施等、利用者の特性に合った自主事業が行われている。

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	適正な作業収入が確保されている。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	財務状況に関して、大きな変化(異常値)は見受けられない。

その他報告事項

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市第一福祉作業所モニタリングチェックシート(7月～9月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	業務の遂行に必要な人員が確保され、適切に配置されている。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	ミーティングを行い、職員の意識向上と情報共有を図っている。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	利用者の事故等には、職員が特に配慮しており、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を励行している。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時のマニュアルが整備されており、避難訓練や消防設備点検も行っている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	社会福祉協議会独自の個人情報保護規定を設けており、遵守している。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	保護者や利用者とのコミュニケーションに努めており、利用者に対する差別的な対応はされていない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	利用者は定員割れしている状況であるが、サービス低下によるものではない。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する指導や言葉使いは、適切である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	利用者の保護者と定期的に会議を開催し対応している。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	レクリエーションの実施など利用者同士の親睦、連帯意識の高揚に努めている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	各種保守点検業務が適切かつ確実に実施されている。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的に樹木の剪定や除草を実施し、利用者と共に施設内の清掃を行っている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕や交換等、適切な処置が行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類		
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者の特性に合わせた、安定的にサービス提供が行われている。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	レクリエーションの実施等、利用者の特性に合った自主事業が行われている。

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	適正な作業収入が確保されている。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	財務状況に関して、大きな変化(異常値)は見受けられない。

その他報告事項	
・夏季休所を8月11日から8月14日とした。 ・9月3日にウォーキングマシンの使用を開始した。	

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市第二福祉作業所モニタリングチェックシート(7月～9月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	業務の遂行に必要な人員が確保され、適切に配置されている。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	ミーティングを行い、職員の意識向上と情報共有を図っている。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	利用者の事故等には、職員が特に配慮しており、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を励行している。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時のマニュアルが整備されており、避難訓練や消防設備点検も行っている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	社会福祉協議会独自の個人情報保護規定を設けており、遵守している。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する差別的な対応はされていない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	利用者は定員割れしている状況であるが、サービス低下によるものではない。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する指導や言葉使いは、適切である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	利用者の保護者と定期的に会議を開催し対応している。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	利用者同士の親睦、連帯意識の高揚に努めている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	各種保守点検業務が適切かつ確実に実施されている。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的に樹木の剪定や除草を実施し、利用者とともに施設内の清掃を行っている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕や交換等、適切な処置が行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類		
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者の特性に合わせた、安定的にサービス提供が行われている。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	レクリエーションの実施等、利用者の特性に合った自主事業が行われている。

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	適正な作業収入が確保されている。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	財務状況に関して、大きな変化(異常値)は見受けられない。

その他報告事項

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市第一福祉作業所モニタリングチェックシート(10月~12月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	業務の遂行に必要な人員が確保され、適切に配置されている。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	ミーティングを行い、職員の意識向上と情報共有を図っている。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	利用者の事故等には、職員が特に配慮しており、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を励行している。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時のマニュアルが整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	社会福祉協議会独自の個人情報保護規定を設けており、遵守している。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する差別的な対応はされていない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	利用者は定員割れしている状況であるが、実習生の受け入れを実施している。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する指導や言葉使いは、適切である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	利用者の保護者と定期的に会議を開催し対応している。(7月開催)
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	季節の行事などを取り入れ、利用者同士の親睦、連帯意識の高揚に努めている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	各種保守点検業務が適切かつ確実に実施されている。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的に樹木の剪定や除草を実施し、利用者と共同による施設内の清掃を行っている。委託により害虫駆除が行われた。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕や交換等、適切な処置が行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	10月13日にガスメーターの交換を行った。
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者の特性に合わせた、安定的にサービス提供が行われている。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	体操などの体力づくりやレクリエーションの実施等、利用者の特性に合った自主事業が行われている。

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	適正な作業収入が確保されている。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	財務状況に関して、大きな変化(異常値)は見受けられない。

その他報告事項	
第二福祉作業所の改修工事に伴い、12月1日から第二福祉作業所との合流を開始した。	

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市第二福祉作業所モニタリングチェックシート(10月～12月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	業務の遂行に必要な人員が確保され、適切に配置されている。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地(書類)	○	ミーティングを行い、職員の意識向上と情報共有を図っている。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	利用者の事故等には、職員が特に配慮しており、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を励行している。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地(書類)	○	緊急時のマニュアルが整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地(書類)	○	社会福祉協議会独自の個人情報保護規定を設けており、遵守している。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する差別的な対応はされていない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地(書類)	○	利用者は定員割れしている状況であるが、サービス低下によるものではない。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する指導や言葉使いは、適切である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地(書類)	○	個人面談を実施し、対応している。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地(書類) アンケート	○	利用者同士の親睦、連帯意識の高揚に努めている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地(書類)	○	各種保守点検業務が適切かつ確実に実施されている。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者と一緒に大掃除を行うなど、環境整備に努めた。委託により害虫駆除が行われた。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地(書類)	○	修繕や交換等、適切な処置が行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	12月1日に改修工事を開始した(工事期間中は第一福祉作業所にて活動)。
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地(書類) アンケート	○	利用者の特性に合わせた、安定的にサービス提供が行われている。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地(書類) アンケート	○	レクリエーションの実施等、利用者の特性に合った自主事業が行われている。

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	適正な作業収入が確保されている。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	財務状況に関して、大きな変化(異常値)は見受けられない。

その他報告事項

《適否欄について》

「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。

「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。

「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市第一福祉作業所モニタリングチェックシート(1月～3月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	業務の遂行に必要な人員が確保され、適切に配置されている。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	ミーティングを行い、職員の意識向上と情報共有を図っている。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	利用者の事故等には、職員が特に配慮しており、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を励行している。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時のマニュアルが整備されており、防災設備点検、防災訓練も行っている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	社会福祉協議会独自の個人情報保護規定を設けており、遵守している。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する差別的な対応はされていない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	利用者は定員割れしている状況であるが、サービス低下によるものではない。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する指導や言葉使いは、適切である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	利用者の保護者と定期的に会議を開催し対応している。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	利用者同士の親睦、連帯意識の高揚に努めている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	各種保守点検業務が適切かつ確実に実施されている。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者と共にによる施設内の清掃を行っている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	修繕や交換等、適切な処置が行われている。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	R3年度の第二福祉作業所との統合のため、3月29日、30日、31日に第二福祉作業所へ引っ越しを行った。
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	×	利用者の分散通所について、事前協議が必要な事項であったが独自の判断で決定したため改善指示を行った。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	レクリエーションの実施等、利用者の特性に合った自主事業が行われている。

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	適正な作業収入が確保されている。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	財務状況に関して、大きな変化(異常値)は見受けられない。

その他報告事項
・12月1日から3月12日まで、第二福祉作業所の改修工事のため第二福祉作業所を受け入れた。

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

令和2年度四街道市第二福祉作業所モニタリングチェックシート(1月～3月)

確認項目	調査方法	適否	検証・分析等
1 業務体制			
(1) 職員配置			
仕様書に基づき、適切な人員配置が行われているか。	現地・書類	○	業務の遂行に必要な人員が確保され、適切に配置されている。
(2) 職員研修			
業務に必要な研修・教育が行われているか。	現地・書類	○	ミーティングを行い、職員の意識向上と情報共有を図っている。
(3) 安全管理			
危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか。	現地・書類	○	利用者の事故等には、職員が特に配慮しており、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を励行している。
(4) 緊急時対応			
災害時等、緊急時を想定した備えはあるか。	現地・書類	○	緊急時のマニュアルが整備されている。
(5) 個人情報保護			
個人情報は適正に管理されているか。	現地・書類	○	社会福祉協議会独自の個人情報保護規定を設けており、遵守している。
(6) 利用の公平性			
利用の公平性が遵守されているか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する差別的な対応はされていない。
2 利用促進			
(1) 利用状況			
利用者数や稼働率は向上しているか。	現地・書類	○	利用者は定員割れしている状況であるが、サービス低下によるものではない。
(2) 接客対応			
担当者のマナーや言葉遣いに問題はないか。	現地・書類 アンケート	○	利用者に対する指導や言葉使いは、適切である。
(3) 苦情処理			
苦情に対して、迅速かつ誠実に対応しているか。	現地・書類	○	苦情対応に限らず、全利用者に対し家庭訪問を行っている。
(4) 経営努力			
サービスの向上に積極的に取り組んでいるか。	現地・書類 アンケート	○	季節の行事などを取り入れ、利用者同士の親睦、連帯意識の高揚に努めている。
3 施設管理			
(1) 保守点検			
仕様書に基づき、施設の保守点検が適切に行われているか。	現地・書類	○	各種保守点検業務が適切かつ確実に実施されている。
(2) 清掃等			
機能・美観が良好な状態に保たれているか。	現地・書類 アンケート	○	定期的に樹木の剪定や除草を実施し、利用者と共同による施設内の清掃を行っている。
(3) 修繕等			
不良箇所に対して、速やかに修繕等が行われているか。	現地・書類	○	12月から改修工事を行った。
(4) その他			
上記以外に行うべき管理業務がある場合、履行状況はどうか。	現地・書類	○	令和3年度の第一福祉作業所との統合に向けて受け入れを行った。
4 施設運営			
(1) 必須事業			
仕様書に基づき、必須事業や運営業務が適切に実施されているか。	現地・書類 アンケート	×	利用者の分散通所について、事前協議が必要な事項であったが独自の判断で決定したため改善指示を行った。
(2) 自主事業			
業務計画書に基づき、目的に沿った自主事業が実施されているか。	現地・書類 アンケート	○	レクリエーションの実施等、利用者の特性に合った自主事業が行われている。

5 経理状況			
(1) 施設収支状況			
施設の収支状況や帳簿管理に問題はないか。	書類	○	適正な作業収入が確保されている。
(2) 指定管理者経営状況			
指定管理者の経営状況に問題はないか。	書類	○	財務状況に関して、大きな変化(異常値)は見受けられない。

その他報告事項
・12月1日から3月12日まで、改修工事のため第一福祉作業所で活動した。

《適否欄について》

- 「○」… 協定書等の基準に照らして、その水準どおり、またはその水準を上回る内容である。
- 「△」… 協定書等の基準に照らして、概ね水準どおりである。
- 「×」… 協定書等の基準に照らして、その水準を下回る内容であり、改善すべき課題がある。

